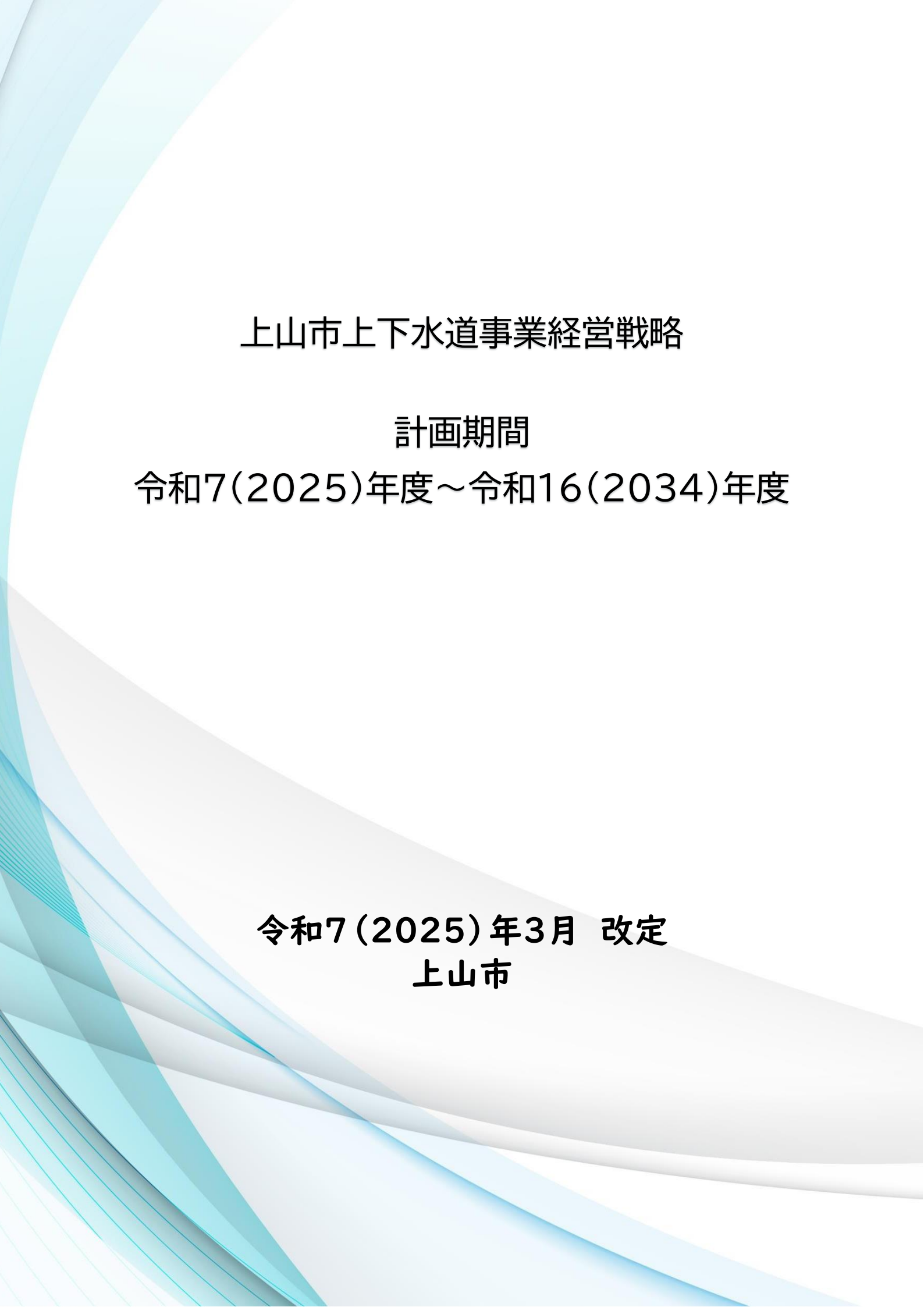




上山市上下水道事業経営戦略

計画期間

令和7(2025)年度～令和16(2034)年度

令和7(2025)年3月 改定
上山市



上山市上下水道事業経営戦略

目次

目次

第一部 経営戦略改定について.....	1
I 経営戦略改定の背景と経緯.....	2
II 改定の目的と計画期間.....	3
第二部 水道事業.....	7
I 事業概要	8
II 水道事業の運営と施設の状況	12
III 今後の経営環境の予測.....	28
IV 今後の経営に向けた課題.....	33
V 経営の基本方針	34
VI 投資・財政計画	36
VII 今後の取組.....	48
第三部 下水道事業.....	51
I 事業概要	52
II 下水道事業の運営と施設の状況	58

III 今後の経営環境の予測.....	96
IV 今後の経営に向けた課題.....	110
V 経営の基本方針	111
VI 投資・財政計画	113
VII 今後の取組.....	151
第四部 推進体制と計画の見直し	155
I 経営の推進体制	156
II PDCA サイクルと次回の見直し	157
用語集.....	159
改定の経過.....	165

本文中、各表の金額は表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。

第一部 経営戦略改定について

I

経営戦略改定の背景と経緯

上山市(以下「本市」という)における水道事業、下水道事業(公共下水道、農業集落排水、浄化槽)は、市民生活に欠かせないライフラインの整備による生活環境の改善のため、安全で安心な水道水の安定供給と公衆衛生の向上を目的に整備をすすめ、市民の日常には欠くことができない社会資本として重要な役割を果たしてきました。

また、それぞれの事業は、市民生活はもとより社会経済の基本的役割を果たしていることから、欠かすことのできないものであり、将来にわたり安定的にサービスを提供する必要があります。その他、地方公営企業法が適用され独立採算制を基本原則とした公営企業会計であることも踏まえ、中長期的な視点から現状等を把握、分析し、計画性・透明性の高い経営の基本計画である「経営戦略」を水道事業については令和元(2019)年度、公共下水道事業、農業集落排水事業は令和2(2020)年度、特定地域生活排水処理事業(以下「浄化槽事業」という)は平成28(2016)年度に策定しました。

しかし、昨今、人口減少等による利用料・使用料の減少や物価高騰などといった社会情勢の変化、施設の老朽化等、本市にあっても各事業を取り巻く経営環境は厳しさを増す一方となっています。また、総務省においては、令和4(2022)年1月に「経営戦略策定・改定マニュアル」を改定し、各自治体に対し、取組の進捗と成果を一定期間に評価、検証した上で、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を実現していくことを求めています。

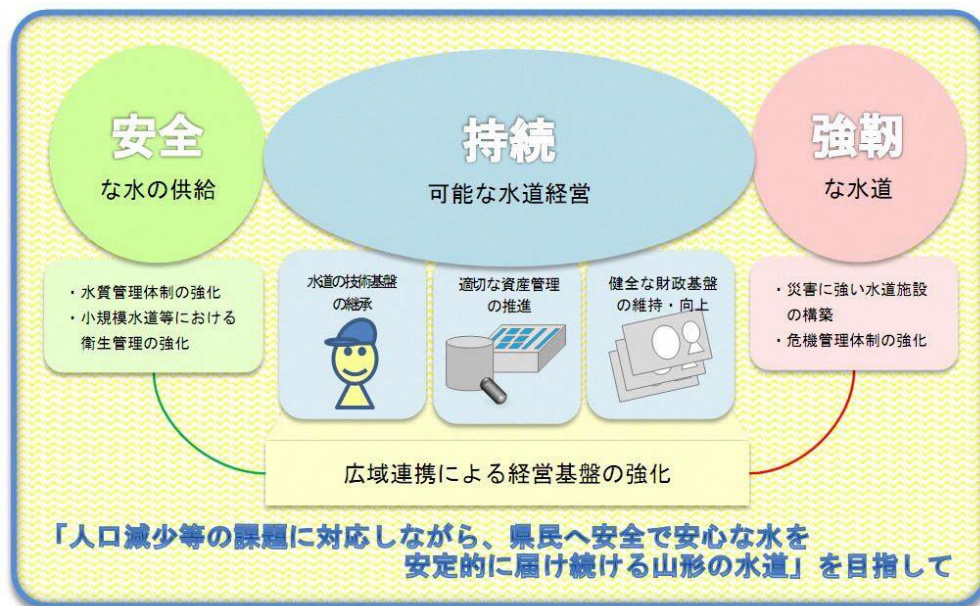
II 改定の目的と計画期間

1. 改定の目的

(1) 水道事業

本市の水道事業は、大正6(1917)年に事業創設認可を受け供用を開始し、人口増加や産業発展に伴う給水量の増加に対応して、水道施設の整備を進めてきました。水道事業は市民生活および社会経済における基本的役割を果たしているため、きわめて重要な事業です。しかし、現在は人口減少や節水意識の向上等の要因により水道収入の大部分を占める料金収入の減少及び施設や管路等の老朽化による更新投資の増額等、事業環境は大きな変化局面を迎えています。

このような状況において、令和4(2022)年度に策定した上山市水道ビジョンの基本理念・基本方針にある持続・安全・強靱の施策を進めるため、中長期的な視点で経営の健全化と財政基盤の強化を目的とする具体的な活動計画として今般経営戦略を改定することとしました。



出典)山形県水道ビジョン

(2) 下水道事業

本市には、公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽事業の3つの下水道事業があります。

【公共下水道】

公共下水道事業は、生活排水の処理による都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資することを目的とし、昭和49(1974)年度に下水道事業認可を取得し、昭和56(1981)年11月の供用開始以降、下水道施設整備を行い、その普及に努めています。

【農業集落排水】

農業集落排水事業は、農村地域の生活環境の改善と公共用水域の水質を保全するため、農業集落におけるし尿、生活雑排水を処理する施設の整備を行い、生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会を創ることを目的に、昭和57(1982)年から事業を実施し、現在6施設(仙石、糸目・金生、小穴、思川、宮川、宮川2)が稼働しています。

【浄化槽】

浄化槽事業は、薄沢地区の一部、永野地区、権現堂地区、小倉地区及び棚木地区を対象に、生活排水による河川、湖沼等の公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図ることを目的として、平成16(2004)年度から供用を開始しました。

下水道事業は、市民生活はもとより社会経済の基本的役割を果たしていることから欠かすことのできないものですが、人口減少等に伴う使用料収入の減少、処理場施設及び管路などの施設全般の老朽化による更新投資の増加などにより、経営環境は厳しさを増しています。

また、農業集落排水事業及び浄化槽事業については、令和6(2024)年度より経理内容の明確化及び透明性の向上を図り、より一層の効率化と健全化に資するため、地方公営企業法の一部を適用し、公営企業会計に移行しました。

前回の経営戦略策定から4年以上が経過し、新型コロナウイルス感染症拡大を経て社会・経済状況が大きく変化する中で、総務省からの指導や国土交通省から建設改良費の財源としての交付金の交付要件としてロードマップの記載が求められる等国からの要請もあり、今般、快適・強靱・持続性を確保した上で中長期的な財政基盤の強化を目的として、経営戦略を改定することとしました。

2. 計画期間

中長期的な視点から経営基盤の強化等に取り組むことができるように、「投資・財政計画」の期間は10年以上を基本とすることから、本計画は令和7(2025)年度から令和16(2034)年度までの10年間とします。

3. 位置付け

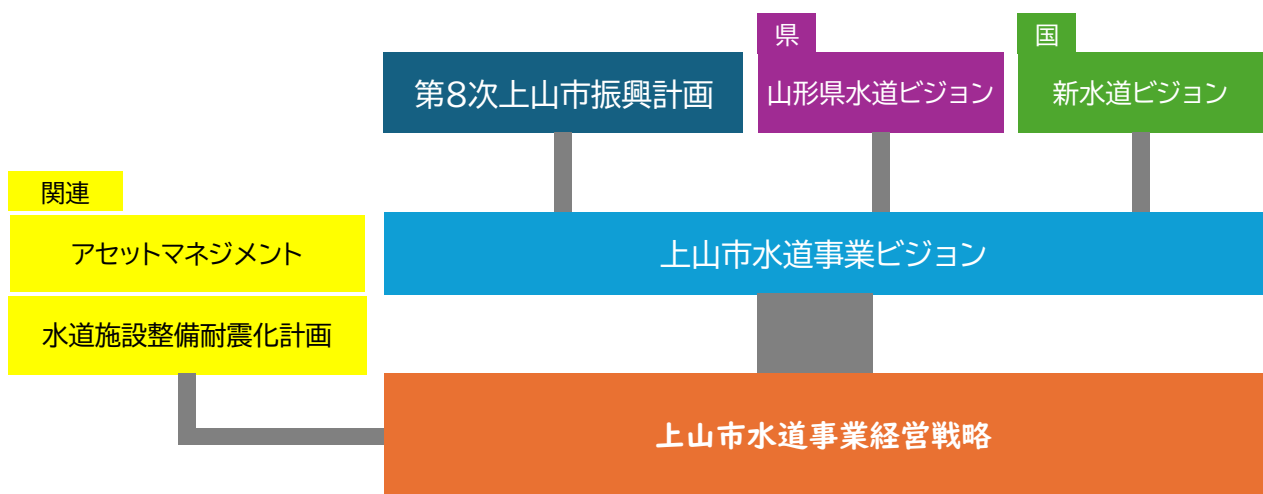
(1) 水道事業

本市では、市の上位計画である「第8次上山市振興計画」並びに「国の新水道ビジョン」、「山形県水道ビジョン」との整合を図り、令和4(2022)年度に「水道事業経営戦略」を踏襲した水道事業の基本計画として「上山市水道ビジョン」を策定しました。

上山市水道ビジョンでは、国・県の水道ビジョンに示された「持続」、「安全」、「強靱」の観点から、50年、100年先を見据えた水道事業の目指すべき方向性として「基本理念」と「理想像」を設定し、各種施策を展開することとしています。

上山市水道事業経営戦略は、上山市水道ビジョンの目指す「持続」、「安全」、「強靱」に組みながら将来にわたり安定した事業運営を行うための具体的な活動計画として改定するものです。その他の関連計画として投資の具体的な計画である「アセットマネジメント」や「水道施設整備耐震化計画」との整合を図りつつ推進します。

■経営戦略の位置づけ

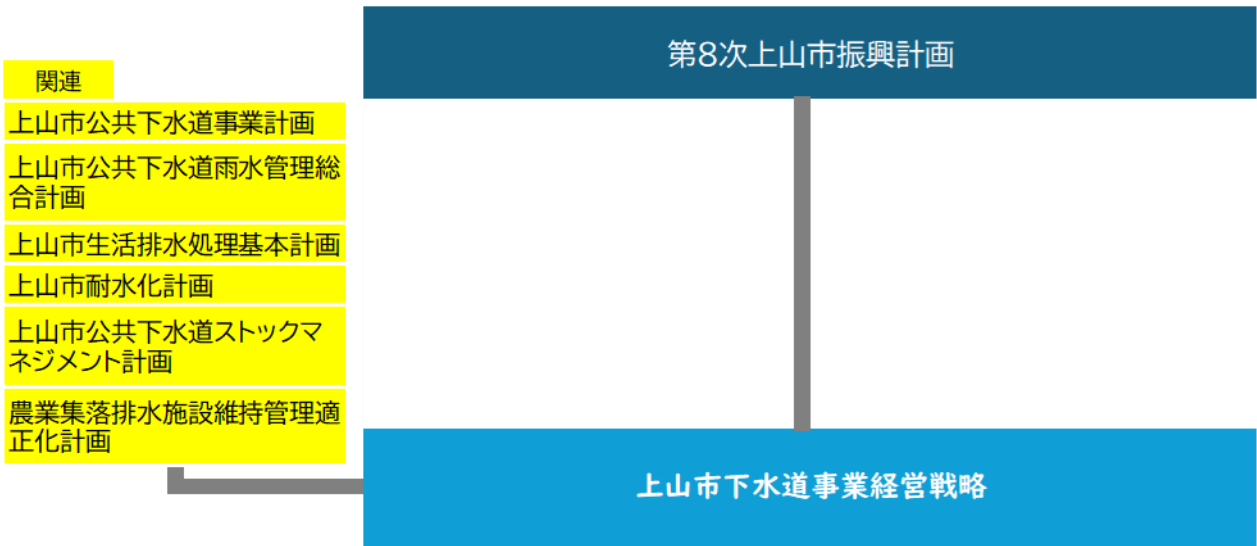


(2) 下水道事業

上山市下水道事業経営戦略は、水道事業と同様に市の上位計画である「第8次上山市振興計画」との整合性を図り、中長期的な視野から現状等を踏まえた上で将来にわたり持続可能な事業運営を行うため、具体的な活動計画として策定・改定するものです。

その他関連計画として下記の各種計画とも整合を図りつつ推進します。

■ 経営戦略の位置付け



第二部 水道事業

I 事業概要

1. 事業の現況

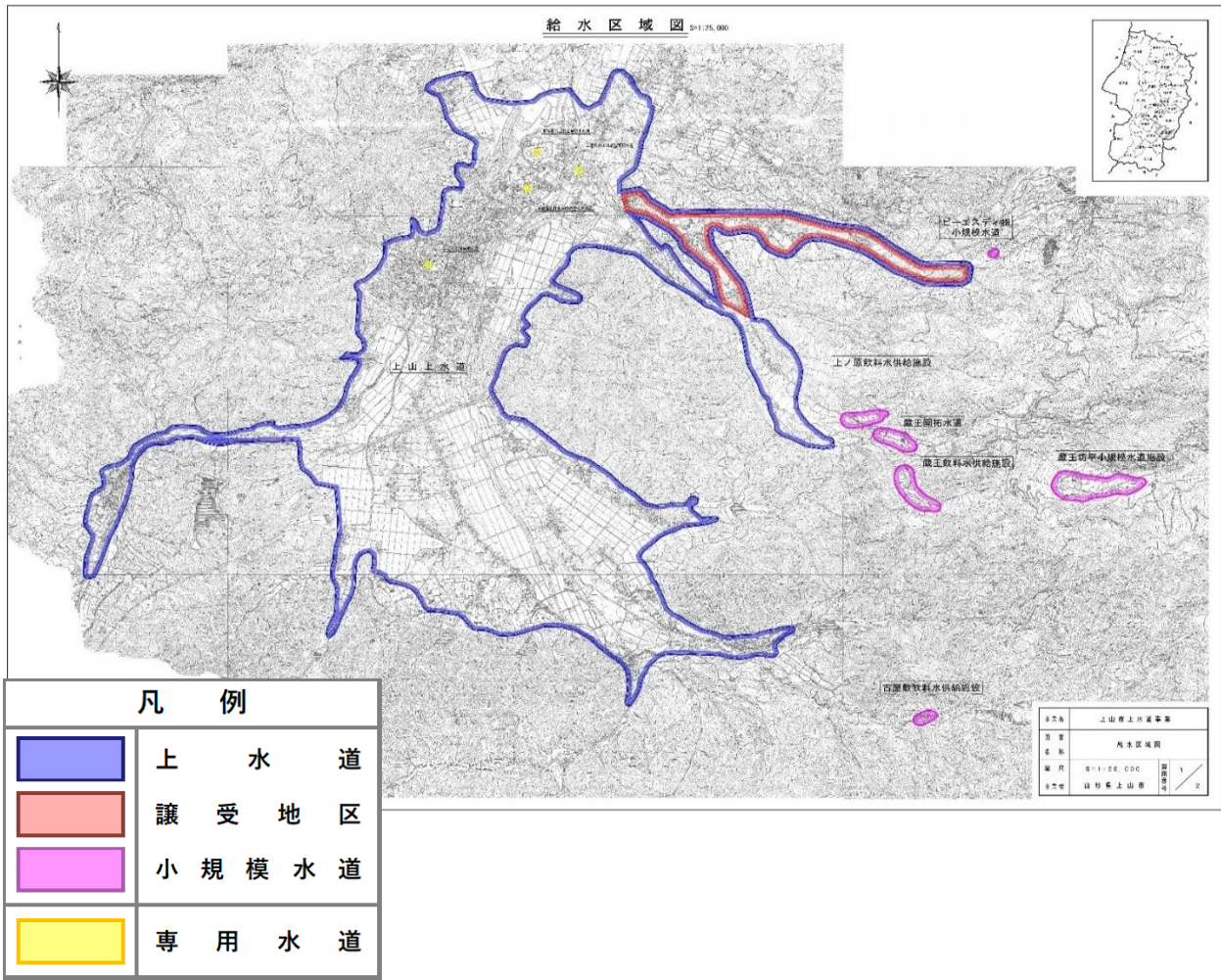
本戦略の対象となる上山市水道事業の概要は次のとおりです。

(1) 給水

事業創設認可	大正6(1917)年4月16日	水源	水源区分5:受水を主とするもの
供用開始	大正8(1919)年4月1日	浄水場設置数	1
法適・非適用区分	法適用(全部適用) 昭和38(1963)年4月1日	配水池設置数	13
計画給水人口	30,500人	施設能力	16,376m ³ /日
現在給水人口	27,506人	管路延長	279.70 千m
有収水量密度	0.76千m ³ /ha	施設利用率	59.33%

※有収水量密度及び施設利用率は令和5(2023)年度地方公営企業決算状況調査に基づく算出となります。

(2) 区域



(3) 料金体系

本市の水道料金は、口径別料金となっており、基本料金と超過料金により構成されています。

一般用の口径φ13mmの基本料金は、税抜700円、超過料金は1～15㎥までが税抜130円/㎥、16～25㎥までが税抜160円/㎥に設定されています。一般用の口径φ20mm～φ100mmの基本料金は使用水量に関係なく、口径別に税抜1,400円～40,000円、超過料金は口径φ20mm以下が使用水量別に税抜130円～220円/㎥、口径φ25mm以上が使用水量別に税抜210円～220円/㎥。また、臨時用は、口径に関係なく、使用水量1㎥当たり税抜500円で設定されています。

一般用は、各口径とも使用水量が多いほど、割高になる逓増型の料金体系となっています。

■料金体系（税抜）

1. 口径別基本料金

種別	量水器の口径	金額
一般用	基本料金	
	口径13ミリメートル	700円
	口径20ミリメートル	1,400円
	口径25ミリメートル	2,000円
	口径30ミリメートル	3,600円
	口径40ミリメートル	7,000円
	口径50ミリメートル	10,800円
	口径75ミリメートル	26,000円
	口径100ミリメートル	40,000円

2. 水量料金（税抜）

種別	区分	1㎥当たり
一般用	量水器の口径20mm以下	
	第1段 1～15㎥	130円
	第2段 16～25㎥	160円
	第3段 26～50㎥	210円
	第4段 51㎥以上	220円
	量水器の口径25mm以上	
	第1段 1～50㎥	210円
	第2段 51㎥以上	220円
臨時用	1㎥につき	
		500円

■料金改定年月日

料金改定年月日	平成20(2008)年4月1日
---------	-----------------

(4) 組織の状況

本市の水道事業については、上下水道課で所管しています。
組織体制は令和6(2024)年度時点で上下水道課18名のうち管理係及び上水道係を合わせて9名にて運営しています。

■組織の状況



課名	係名	所掌事務
上下水道課	管理係	・水道事業の基本計画に関すること。 ・職員の給与、勤務、研修、福利等人事に関すること。 ・予算及び決算及び決算統計に関すること。 ・水道料金その他の収入に係る収入の調定及び徴収に関すること。 ・水道事業の固定資産及び棚卸資産の管理に関すること。 ・物品及び水道工事の入札及び契約に関すること。 ・職員の健康診断に関すること。 ・水道協会に関すること。 ・検針、給水装置開閉栓に関すること。 ・交付金事務に関すること。 ・水道事業債に関すること。 ・小規模飲料水施設等の予算、決算に関すること。 ・上下水道事業経営審議会に関すること。
	上水道係	・配水及び給水に関すること。 ・水道施設の維持管理に関すること。 ・水道施設の整備、更新及び改良工事に関すること。 ・漏水調査に関すること。 ・水質管理に関すること。 ・滅菌用薬品の保安管理に関すること。 ・量水器の点検及び更新に関すること。 ・消火栓の維持管理に関すること。 ・水道工事指定店に関すること。 ・小規模飲料水施設等の維持管理に関すること。 ・防災計画及び災害復旧に関すること。 ・その他水道業務に関すること。

※出典：上山市役所事務分掌規則より引用の上編集

2. これまでの主な取組

主な経営健全化への取組内容は次のとおりです。

■これまでの主な経営健全化の取組（過去 10 年）

【各種計画策定及び料金改定等の経営改善】

- ・平成28(2016)年度 小倉簡易水道事業統合
- ・令和2(2020)年度 上山市水道事業経営戦略策定
- ・令和4(2022)年度 水道ビジョン策定

【経営の効率性】

- ・平成27(2015)年度～ 企業債借入額の抑制
- ・令和4(2022)年度～ 有収率向上対策業務(有収率の向上)

II

水道事業の運営と施設の状況

1. 経営状況分析

(1) 財務分析（収支等の経年分析）

直近5か年（令和元（2019）年度から令和5（2023）年度まで）の実績における経常的な活動の収支を示した収益的収支、投資や企業債の発行及び償還を示した資本的収支のほか、企業債残高の推移及び収益の基礎となる給水人口の推移を以下のとおり分析しました。

■決算推移

(単位：千円、人)

科目	令和元 (2019)年度	令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度
【収益的収支】	単位：千円				
営業収益①	685,512	677,430	684,785	681,715	680,339
うち料金収入	658,705	654,663	654,874	651,873	650,894
営業外収益②	66,646	64,575	41,930	40,608	43,007
経常収益①+②…A	752,158	742,005	726,715	722,323	723,346
営業費用③	700,763	687,423	658,389	658,020	664,199
うち職員給与費	68,993	73,649	63,768	66,978	67,395
うち動力費	8,987	8,707	9,494	10,476	8,663
うち修繕費	19,353	14,952	18,107	12,789	17,420
うち委託料	58,605	48,585	50,840	59,529	62,064
うち受水費	263,594	264,237	264,008	262,684	262,688
うち減価償却費	260,402	256,896	232,637	226,213	218,811
営業外費用④	26,739	25,985	25,159	26,496	26,348
うち支払利息	26,485	25,587	24,737	23,920	23,376
経常費用③+④…B	727,502	713,408	683,548	684,516	690,547
経常収支A-B…C	24,656	28,597	43,167	37,807	32,799
【資本的収支】	単位：千円				
資本的収入⑤	141,666	156,399	152,666	107,457	106,405
資本的支出⑥	289,569	366,563	277,078	311,655	352,729
資本的収支⑤-⑥…D	△ 147,903	△ 210,164	△ 124,412	△ 204,198	△ 246,324
収支合算C+D	△ 123,247	△ 181,567	△ 81,245	△ 166,391	△ 213,525
【企業債元金残高】	単位：千円				
企業債元金残高	1,684,042	1,664,836	1,642,619	1,618,235	1,590,808
【給水人口等】	単位：人				
計画給水人口	30,500	30,500	30,500	30,500	30,500
現在給水人口	29,362	28,972	28,462	28,012	27,506

上記表からの分析ポイントは、次のとおりです。

■財務分析

【営業収益のうち料金収入】

令和元（2019）年度から令和5（2023）年度までは令和元（2019）年度をピークに減収傾向。
人口減少が主な要因と考えられる。

（単位：千円）

年度 項目	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
料金収入	658,705	654,663	654,874	651,873	650,894

【営業費用】

職員給与費…令和3（2021）年度に職員の若返り等により一旦減少するも、令和4（2022）年度以降は賃金改定に伴い増加傾向。

動力費…令和4（2022）年度は物価上昇に伴い増加。令和5（2023）年度は、国による電気価格激変緩和対策のため減少。

受水費…令和2（2020）年度をピークに有収水量減少に伴い減少傾向。

減価償却費…拡張工事期における資産が耐用年数を迎え減少傾向。

【資本的収入及び資本的支出】

資本的収入…工事負担金等の影響により、年度別では金額に乖離あり。

資本的支出…年度ごとに建設改良費に乖離がある一方、企業債償還金が増加傾向。平均すると約319百万円の支出。

（単位：千円）

年度 項目	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
工事負担金	51,407	8,009	63,984	8,933	12,207
資本的収入	141,666	156,399	152,666	107,457	106,405

（単位：千円）

年度 項目	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
建設改良費	224,883	297,357	204,861	237,271	275,302
企業債償還金	64,686	69,206	72,217	74,384	77,427
資本的支出	289,569	366,563	277,078	311,655	352,729

【企業債元金残高】

借入抑制を図っていたため、令和元（2019）年度をピークに減少傾向。

(2) 有収水量及び有収率の推移

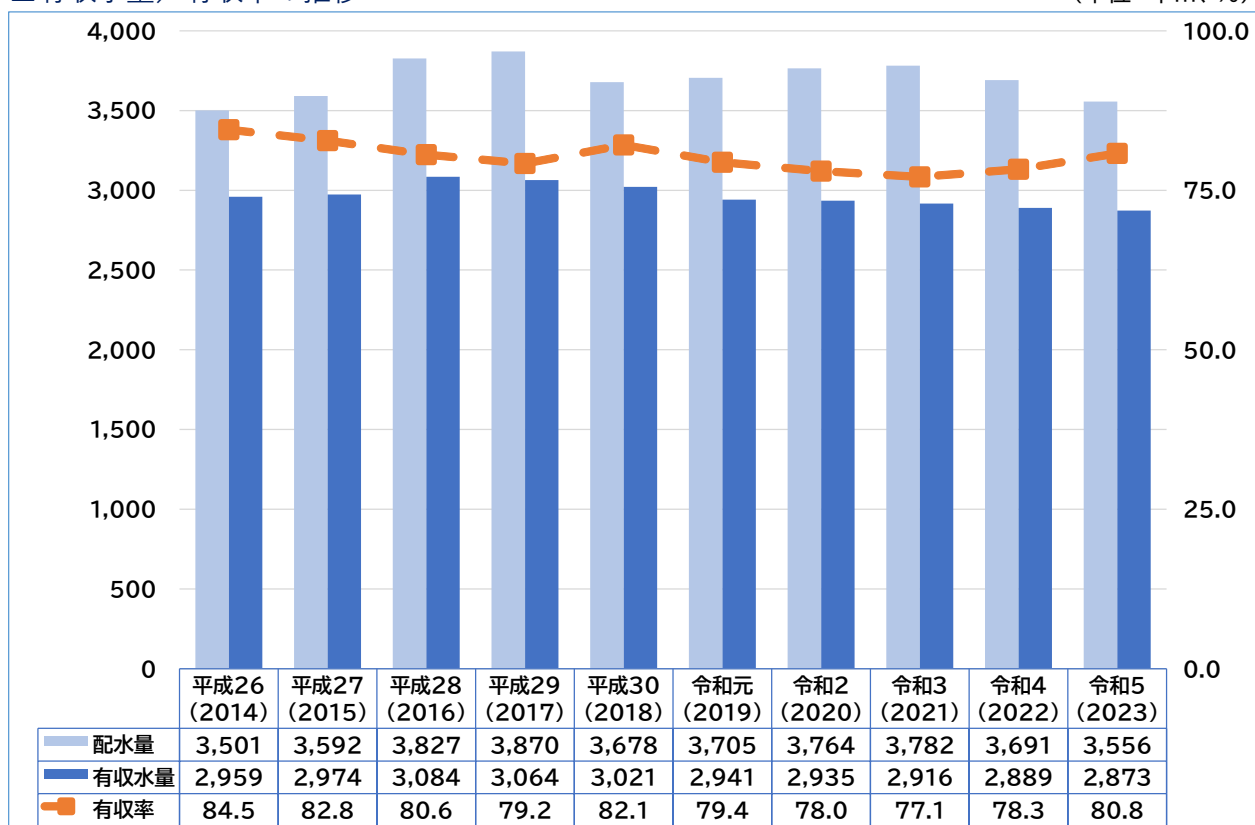
料金収入に影響を与える有収水量及び有収率について、平成26(2014)年度から令和5(2023)年度までの過去10年間で分析します。

有収水量は、過去10か年で人口の減少に伴い減少傾向にあります。

有収率が70%台まで下がったことから、有収率向上対策を行うことで令和5(2023)年度には80%台にまで回復しましたが、不明水量がまだ多く発生している状況です。

■有収水量／有収率の推移

(単位: 千m³、%)



（3）経営比較分析表による現状分析～山形県内各市及び類似団体との比較～

経営比較分析表は、総務省が推進する「見える化」の一環として、経営指標の経年比較や他(類似団体平均)公営企業との比較等を行い、現状や課題等を的確に把握するとともに、経営状況をわかりやすく説明するため作成し公表するものです。

グラフ凡例

■

当該団体値（当該値）

—

類似団体平均値（平均値）

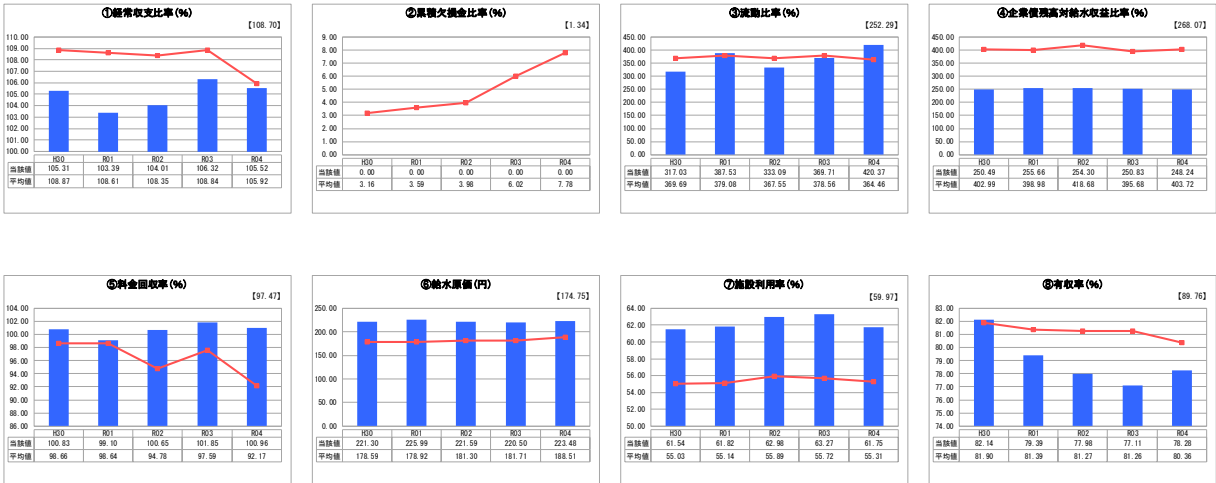
【

令和4年度全国平均

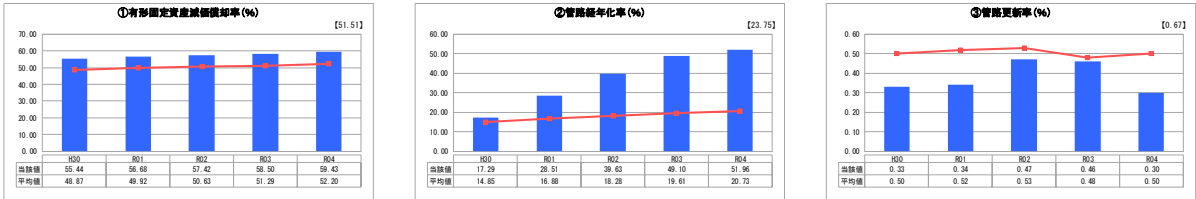
経営比較分析表（令和4年度決算）

山形県 上山市					人口（人）	面積（km ² ）	人口密度（人/km ² ）
法適用	水道事業	末端給水事業	類似団体区分	管理者の情報	28,584	240.93	118.64
資金不足比率（％）	自己資本構成比率（％）	普及率（％）	1か月20m ³ あたり事業料金（円）		現在給水人口（人）	給水区域面積（km ² ）	給水人口密度（人/km ² ）
-	69.21	98.57	3,795		28,012	37.80	741.06

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



現状分析では経営比較分析表における次の経営指標について分析します。

- ① 経常収支比率
- ② 料金回収率
- ③ 給水原価
- ④ 施設利用率
- ⑤ 管路経年化率
- ⑥ 管路更新率

このうち、④～⑥については次の「施設・管路の状況」で詳しく分析するため、ここでは省略します。

比較は、山形県内各市(12市)と類似団体(252団体)平均で行います。

■ 令和4(2022)年度「経営比較分析表」類似団体区分

給水形態	現在給水人口規模	区分	団体数
末端給水事業	都道府県・指定都市	政令市等	20
	30万人以上	A1	49
	15万人以上30万人未満	A2	74
	10万人以上15万人未満	A3	89
	5万人以上10万人未満	A4	190
	3万人以上5万人未満	A5	202
	1.5万人以上3万人未満	A6	252
	1万人以上1.5万人未満	A7	131
	5千人以上1万人未満	A8	190
	5千人未満	A9	46

■ 令和4(2022)年度 類似団体との指標比較一覧

→ 最大値(県内12市)
→ 最小値(県内12市)

団体名	法適用・法非適用	現在給水人口(人)	有収率(%)	家庭料金20㎡(円)	給水人口密度(人/㎢)	経常収支比率(%)	料金回収率(%)	給水原価(円)	普及率(%)
上山市	法適用	28,012	78.28	3,795	741.06	105.52	100.96	223.48	98.57
寒河江市	法適用	39,923	89.52	3,751	304.13	108.60	92.68	189.30	100.06
山形市	法適用	235,390	91.23	3,509	1,696.63	110.19	96.01	209.13	98.36
酒田市	法適用	96,481	92.31	3,564	344.86	110.22	100.68	219.62	99.69
新庄市	法適用	31,845	84.26	4,565	476.72	101.46	96.38	271.50	96.14
村山市	法適用	22,063	80.08	4,070	388.23	101.28	94.81	243.18	99.88
長井市	法適用	24,266	82.42	4,290	397.80	126.81	124.17	189.79	96.28
鶴岡市	法適用	126,160	84.42	3,894	295.46	111.12	105.77	197.65	99.55
天童市	法適用	60,463	92.34	4,070	567.51	117.85	116.16	189.42	99.43
東根市	法適用	47,827	85.28	3,850	869.58	119.24	114.61	181.44	99.82
南陽市	法適用	28,585	80.24	4,840	494.98	113.43	106.85	223.03	96.33
米沢市	法適用	76,303	82.98	3,355	655.24	116.35	100.87	184.87	99.67
類団252市町村平均		21,802	81.49		775.97	107.67	94.78	194.46	91.25
山形県12市平均		68,110	85.28	3,963	602.68	111.84	104.16	210.20	98.65
類団平均と上山市の差		6,210	△ 3.21		△ 34.91	△ 2.15	6.19	29.02	7.32
山形県12市平均と上山市の差		△ 40,098	△ 7.00	△ 168	138.37	△ 6.32	△ 3.20	13.28	△ 0.08

※各団体の経営比較分析表より作成

①経常収支比率

基本算式：経常収益／経常費用×100(%)

地方公営企業法適用企業に用いる経常収支比率とは、その年度において、料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標です。この比率は、基本的に単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となることが求められます。

数値が100%未満の場合、単年度の収支が赤字であることを示していることから、経営改善に向けた取組が必要となります。

本市の令和4(2022)年度の経常収支比率は105.52%となっています。

一方でこの指標が100%以上の場合であっても、更なる費用削減や更新投資等に充てる財源が確保されているか等、今後も健全経営を続けていくための改善点を洗い出すといった観点からの分析も必要です。

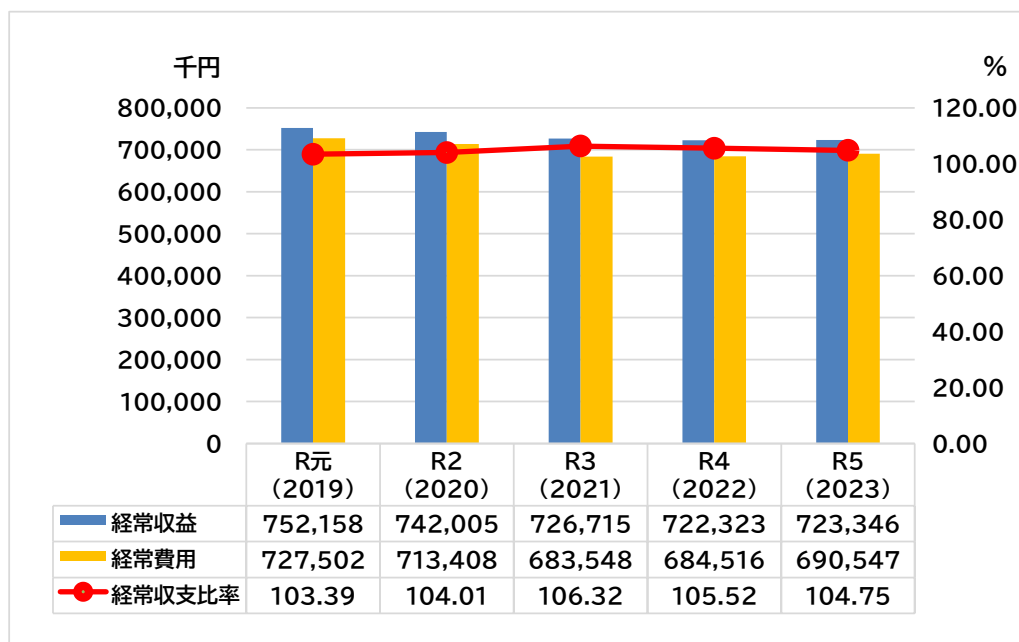
【他団体との比較】

○本市の経常収支比率：105.52%

- ・単年度の収支は黒字である
- ・類似団体平均（107.67%）より低い
- ・山形県内各市（12市）平均（111.84%）より低い
- ・山形県内 12 市のうち本市は 3 番目に低い

経常収支比率は類似団体平均、県内各市平均より低いものの、過去5か年は100%以上を維持しており、横ばいで推移の傾向にあります。

■経常収支比率の推移



地方公営企業決算状況調査においては、経常費用を区分すると「維持管理費」と「資本費」になります。

維持管理費(人件費、動力費、薬品費等)が施設、設備等を稼働して給水を行うことに係る費用(ランニングコスト)であるのに対し、資本費は水道施設・管路等の整備に係る費用(イニシャルコスト)を意味します。総務省においては、この資本費を減価償却費及び企業債償還に係る利息等としています。

本市の数値が類似団体より低い要因は、費用における違いにあります。

以下の表は、令和4(2022)年度における県内各市の有収水量1m³当たりの経費を示したものです。これによると資本費は県内各市平均と比較すると約21円高くなっています。

■令和4(2022)年度 山形県内各市の経費内訳

団体名	維持管理費	資本費	費用計
上山市	108.73	128.20	236.93
寒河江市	99.90	104.43	204.33
山形市	140.52	88.65	229.17
酒田市	110.57	111.04	221.61
新庄市	182.16	135.35	317.51
村山市	111.12	153.82	264.94
長井市	103.17	105.87	209.04
鶴岡市	123.25	96.62	219.87
天童市	97.37	115.22	212.59
東根市	116.4	80.25	196.65
南陽市	132.98	97.87	230.85
米沢市	131.07	68.55	199.62
山形県12市平均	121.44	107.16	228.59

※総務省公営企業年鑑より編集

【ポイント】

- ・100%を超えて黒字を確保しており、概ね健全な経営。
- ・他団体比較では、県内各市及び類似団体の平均を下回っており、今後健全経営を維持するためにはより経営改善に取り組む必要がある。

②料金回収率

基本算式：供給単価／給水原価×100(%)

当該指標は、供給単価と給水原価との関係を見るものであり、料金回収率が100%を下回っている場合、給水に係る費用が給水収益以外の収入で賄われていることを意味します。数値が低く、繰出基準に定める事由以外の繰出金によって収入不足を補填しているような事業体にあっては、適切な料金収入の確保が求められます。

なお、本市の場合は県内各市の平均より低めの100.96%となっています。分析に当たっての留意点としては、経常収支比率と同様に、例えば、当該指標が100%以上の場合であっても、更なる費用削減や更新投資等に充てる財源が確保されているかなど、今後も健全経営を続けていくための改善点を洗い出すといった観点から分析する必要があります。

【他団体との比較】

○本市の料金回収比率：100.96%

- ・100%を超えており、給水費用を給水収益で賄えている
- ・類似団体平均（94.78%）より高い
- ・山形県内各市（12市）平均（104.16%）より低い
- ・**山形県内 12 市のうち本市は 6 番目で中位**

料金回収率が県内各市と比較して低い要因としては、①経常収支比率で説明したとおり、特に資本費が高く、給水原価が以下の表のとおり高くなっていることが挙げられます。

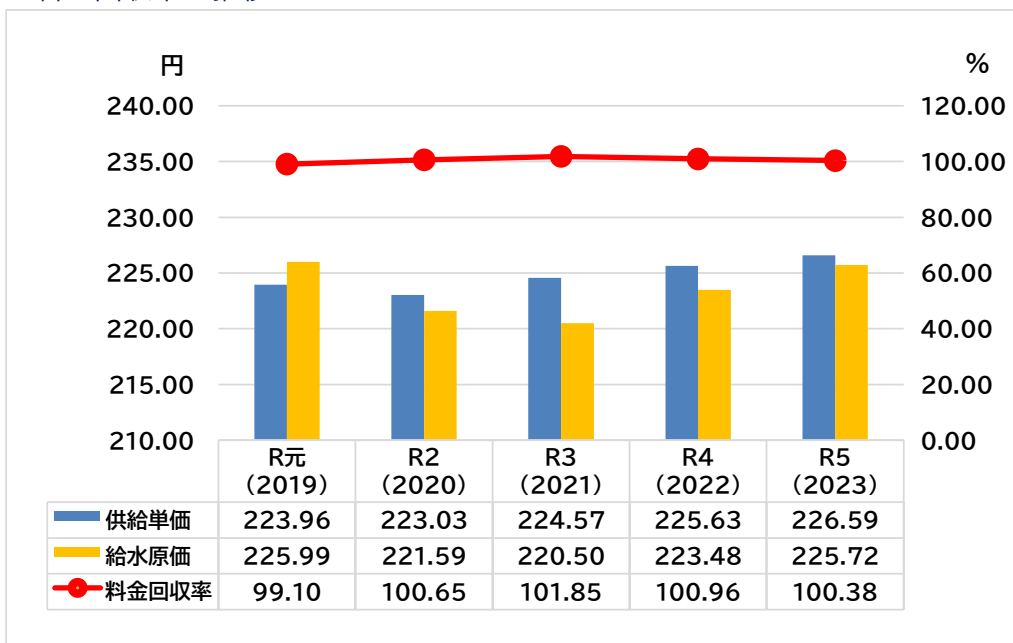
給水原価が高い要因の一つとして、有収水量1m³あたりの受水費が高くなっていることが挙げられます。

■本市と山形県内各市との料金回収率及び有収水量 1 m³あたりの受水費の比較

団体名	供給単価	給水原価	料金回収率	団体名	受水費
上山市	225.63	223.48	100.96	上山市	90.92
山形市	200.78	209.13	96.01	山形市	42.39
鶴岡市	209.06	197.65	105.77	鶴岡市	18.30
酒田市	221.11	219.62	100.68	酒田市	37.51
米沢市	186.48	184.87	100.87	米沢市	93.15
天童市	220.03	189.42	116.16	天童市	90.32
東根市	207.94	181.44	114.61	東根市	0.00
寒河江市	175.45	189.30	92.68	寒河江市	83.59
新庄市	261.68	271.50	96.38	新庄市	70.26
南陽市	238.30	223.03	106.85	南陽市	28.77
長井市	235.65	189.79	124.17	長井市	88.86
村山市	230.56	243.18	94.81	村山市	58.73
平均	217.72	210.20	103.58	平均	58.57

※総務省公営企業年鑑より編集

■料金回収率の推移



③給水原価

基本算式: 経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 附帯事業費)

／年間有収水量(m³)

給水原価は、有収水量1m³当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す指標です。

分析に当たっての留意点としては、給水原価が類似団体との比較で低い場合であっても、有収水量や経常費用の経年の変化等を踏まえた上で現状を分析し、今後の状況について将来推計する必要があります。また、分析及び推計を基に、今後の安定経営や住民サービスの更なる向上のため、投資の効率化や維持管理費の削減といった経営改善の検討を行うことが必要です。

【他団体との比較】

○本市の給水原価:**223.48円**

- ・有収水量は人口減少に比例して下がっていない為、給水減価はほぼ横ばいの推移
- ・類似団体平均（194.46円）より高い
- ・山形県内各市（12市）平均（210.20円）より高い
- ・山形県内 12 市のうち本市は 3 番目に高い

【参考】

給水原価のほかに、参考として原価計算を行います。

上下水道やガス、電気といった公共料金における原価とは、全ての費用を総括原価としてとらえ、この原価に基づいて料金水準を検討するための材料とします。

総務省においても適正料金を図るうえで原価計算を推進しています。

原価計算には複数の計算方法があり、本戦略においては、原価を基準としてさらに事業報酬（健全な水道事業を運営するための内部留保資金）を資産維持費として上乗せさせることにより料金を決める総括原価主義に基づく方法で行いますが、現状では資産維持費を加味していません。

なお、総務省から示された様式により現状の原価計算を行ったところ、原価（費用）に対する料金収入（収益）が94.69%となっています。

■原価計算表（令和5（2023）年度）

原価計算表			
(単位:千円)			
収入の部			
項 目	金 額		
	令和5（2023）年度の 実績（A）	公費負担分 （B）	料金対象収支 （A）－（B）
料 金 収 入 (K)	650,894		650,894
受 託 工 事 収 入	0		0
長 期 前 受 金 戻 入	0		0
そ の 他			0
合 計	650,894	0	650,894
(単位:千円)			
支出の部			
項 目	金 額		
	令和5（2023）年度の 実績（A）	公費負担分 （B）	使用料対象収支 （A）－（B）
原 水 及 び 浄 水 費 計	311,066	0	311,066
配 水 及 び 給 水 費 計	70,155	0	70,155
受 託 工 事 費 計	0	0	0
一 般 管 理 費 計	60,147	0	60,147
減 価 償 却 費	218,811	0	218,811
資 産 減 耗 費	3,841	0	3,841
支 払 利 息	23,376	0	23,376
そ の 他		0	0
合 計 (Y)	687,396	0	687,396
資 産 維 持 費 (Z)			
料金対象経費 (Y) + (Z)			687,396
(X) / ((Y) + (Z)) * 100 =			94.69%

(4) 経営状況分析から見える本市の特徴

前ページまでの検証結果をまとめると次のとおりです。

①経常収支比率は国の基準の100%

- ・経常収支比率は国の求める基準である100%を上回り黒字経営を維持している
- ・他団体比較では類似団体及び県内各市平均より低いいため、今後健全経営を維持するためにはより経営改善に取り組む必要がある

②料金回収率は国の基準の100%

- ・令和元(2019)年度以降国の求める基準である100%で推移している
- ・給水費用を料金収入で賄うことができています
- ・今後は物価上昇に伴う費用の増加が予想される
- ・今後も「独立採算」を確保するため、収益の確保及び費用圧縮などの検討が必要となる

③給水原価は県内各市平均より増加

- ・県内各市の平均は約210円であるのに対し、本市は約223円であり、約13円高い

④料金収入は減収傾向

- ・過去5か年で料金収入は約6,800千円減少している
- ・給水人口は1,350人減少している
- ・「独立採算」を実現するにあたり収益を確保するためには料金改定の検討が必要となる

⑤経費は増加傾向

- ・令和元(2019)年度に行った料金改定時の想定よりも物価が急激に増加している
- ・費用の見直しや民間活力の活用・山形県水道広域化推進プランによるスケールメリットを活かすなどコスト削減の検討が必要となる

2. 施設・管路の状況

(1) 施設の状況

上山市水道事業の施設は、自己水源(伏流水)1箇所、県水受水1箇所、浄水場1箇所、送水ポンプ場6箇所、配水池13箇所、加圧ポンプ場4箇所構成されています。

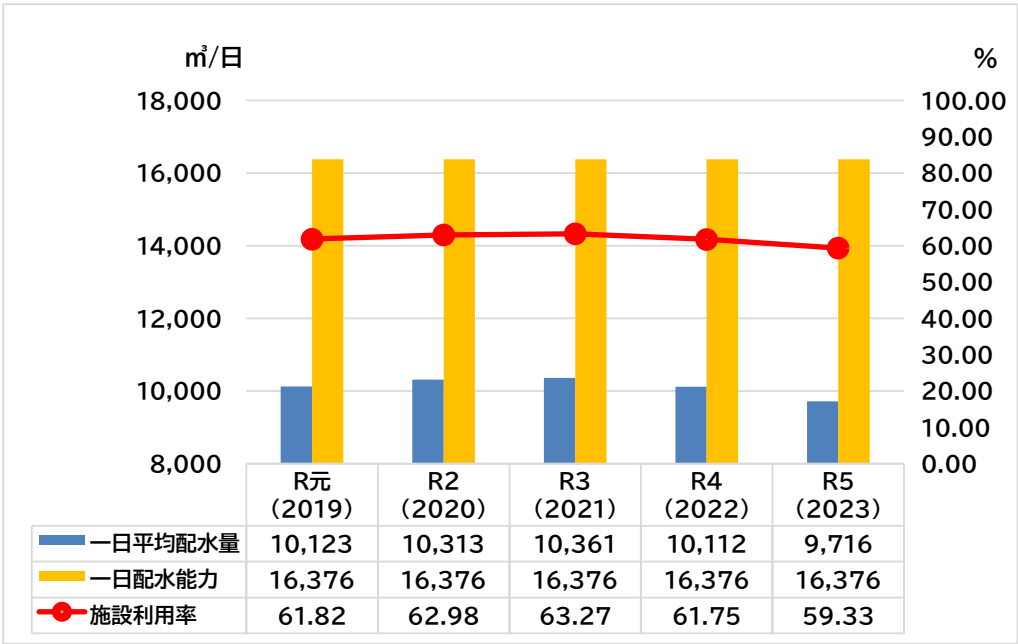
施設の状況では経営比較分析表における次の経営指標について分析します。

①施設利用率

【施設利用率】

施設利用率は一日平均排水量の減少により、令和3(2021)年度をピークに減少傾向となっています。災害時用水量も確保しながら施設規模の検討が必要です。

■施設利用率の推移



■山形県内各市の施設利用率の状況（令和4（2022）年度末現在）

（単位：％）

項目	上山市	山形市	鶴岡市	酒田市	米沢市	天童市	東根市	寒河江市	新庄市	南陽市	長井市	村山市
施設利用率	61.7	49.9	41.8	39.9	70.7	71.0	71.7	68.1	62.4	62.4	53.3	54.6

公営企業年鑑より編集

■配水施設の状況

	名称	取得年度 (和暦)	取得年度 (西暦)	耐用年数	経過年数
配水施設	大石配水池	昭和58	1983	60	41
	大石高区配水池	昭和58	1983	60	41
	上山配水池	昭和35	1960	60	64
	河崎配水池	昭和58	1983	60	41
	中山配水池	昭和49	1974	60	50
	三上配水池	昭和54	1979	60	45
	呑岡山配水池	昭和54	1979	60	45
	菖蒲配水池	昭和55	1980	60	44
	堀切配水池	昭和56	1981	60	43
	仙石配水池	昭和48	1973	60	51
	小倉高区配水池	昭和51	1976	60	48
	小倉低区配水池	昭和51	1976	60	48
	足ノ口配水池	昭和51	1976	60	48

令和6(2024)年度末時点

■ポンプ場の状況

	施設類型・名称	取得年度 (和暦)	取得年度 (西暦)	耐用年数	経過年数
ポンプ場	川口加圧ポンプ場	昭和60	1985	50	39
	三上加圧ポンプ場	昭和54	1979	60	45
	大門加圧ポンプ場	昭和55	1980	50	44
	生居加圧ポンプ場	昭和56	1981	50	43
	京塚送水ポンプ場	昭和54	1979	50	45
	三吉山加圧ポンプ場	昭和60	1985	50	39
	三上平加圧ポンプ場	昭和60	1985	50	39
	仙石加圧ポンプ場	昭和48	1973	50	51
	大石高区加圧ポンプ室	平成14	2002	50	22
	サニータウン加圧ポンプ室	平成15	2003	50	21

令和6(2024)年度末時点

(2) 管路の状況

管路は、令和5(2023)年度末現在で、約280kmを整備しています。

このうち耐震管への対応は約22%が完了した一方で、法定耐用年数を超える管路の割合は約64%を占めています。

老朽管の割合は県内各市と比較しても高い割合になっています。

管路の状況では経営比較分析表における次の経営指標について分析します。

- ① 管路経年化率
- ② 管路更新率

■管路の状況

(単位：千m、%)

項目	2019(平成31)年度	2020(令和2)年度	2021(令和3)年度	2022(令和4)年度	2023(令和5)年度
総延長	278.82	279.34	279.41	279.55	279.70
耐震化済み	56.88	58.38	58.40	58.99	60.14
非耐震	221.94	220.96	221.01	220.56	219.56
総延長のうち老朽管	79.49	110.69	137.18	145.26	179.44
耐震化率	20.4	20.9	20.9	21.1	21.5
耐震適合管率	30.4	30.8	30.8	30.8	31.1
老朽化率	28.51	39.63	49.10	51.96	64.15

■山形県内各市の老朽管の状況（令和4（2022）年度末現在）

(単位：km、%)

項目	上山市	山形市	鶴岡市	酒田市	米沢市	天童市	東根市	寒河江市	新庄市	南陽市	長井市	村山市
導送配水管延長（千m）	279.55	1,425.86	1,382.56	1,044.70	525.75	486.42	272.09	338.41	400.30	264.87	272.09	245.71
うち法定耐用年数を経過した管路延長（千m）	145.26	257.87	333.87	241.74	92.75	40.18	3.44	41.66	43.31	70.89	3.44	38.99
うち当該年度に更新した管路延長（千m）	0.85	13.07	3.79	8.35	1.55	3.86	4.58	4.5	2.9	1.7	1.2	2.79
管路経年化率	51.96%	18.09%	24.15%	23.14%	17.64%	8.26%	1.26%	12.31%	10.82%	26.76%	1.26%	15.87%
管路更新率	0.30%	0.92%	0.27%	0.80%	0.29%	0.79%	1.68%	1.33%	0.72%	0.64%	0.44%	1.14%

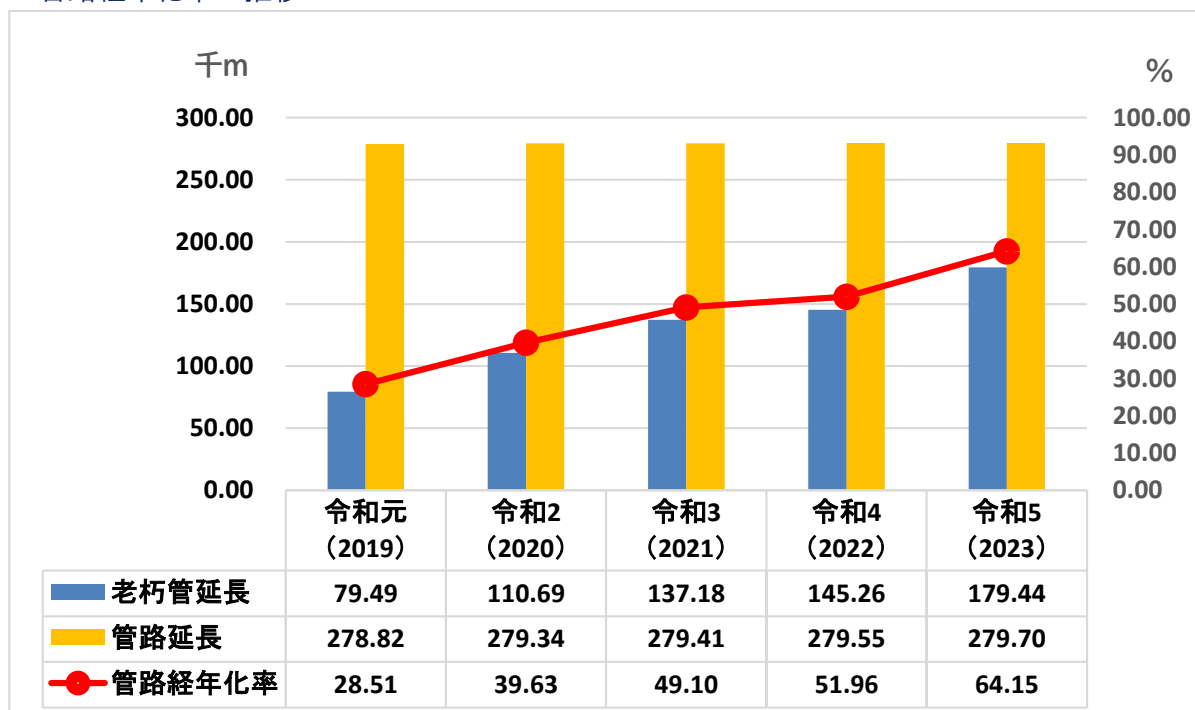
公営企業年鑑より編集

【管路経年化率】

管路経年化率は令和元(2019)年度から令和5(2023)年度にかけて約35%上昇しています。

拡張工事時期に取得した管路の更新需要がピークを迎えているにもかかわらず、管路更新が進んでいないことから老朽化が進んでいる状況です。

■管路経年化率の推移



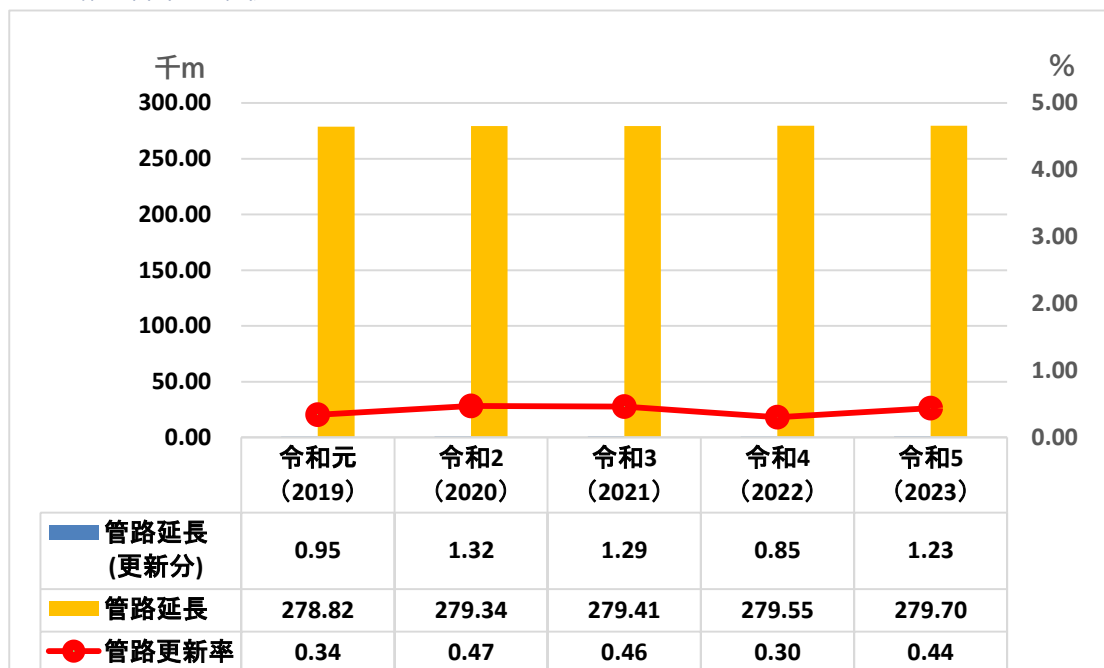
【管路更新率】

管路更新率は増減あるものの、ほぼ横ばいの傾向です。

令和4(2022)年度類似団体平均値0.5%及び全国平均値0.67より、やや低い更新となっています。

管路更新率が1%を下回るとすべての管路を更新するまでに100年以上を要することからアセットマネジメント計画に基づき、計画的な更新が必要となります。

■ 管路更新率の推移



(3) 施設の状況まとめ

【配水施設】

現状は施設の耐震化工事が進んでいない為、アセットマネジメント計画及び上山市水道施設整備計画に基づき計画的な更新が必要となります。

計画期間内では、上山配水池の更新工事を予定しています。

【管路】

拡張工事時期に取得した管路の更新需要がピークを迎えており老朽管の割合が高くなっている一方、管路更新率が低くなっています。このまま推移すれば、経年劣化による破損のリスクが高まっていきます。

現在も更新計画に基づき老朽化対策及び耐震化を進めていますが、今後も安定した供給が継続できるよう、投資の平準化を図り計画的に管路の更新を図っていく必要があります。

III 今後の経営環境の予測

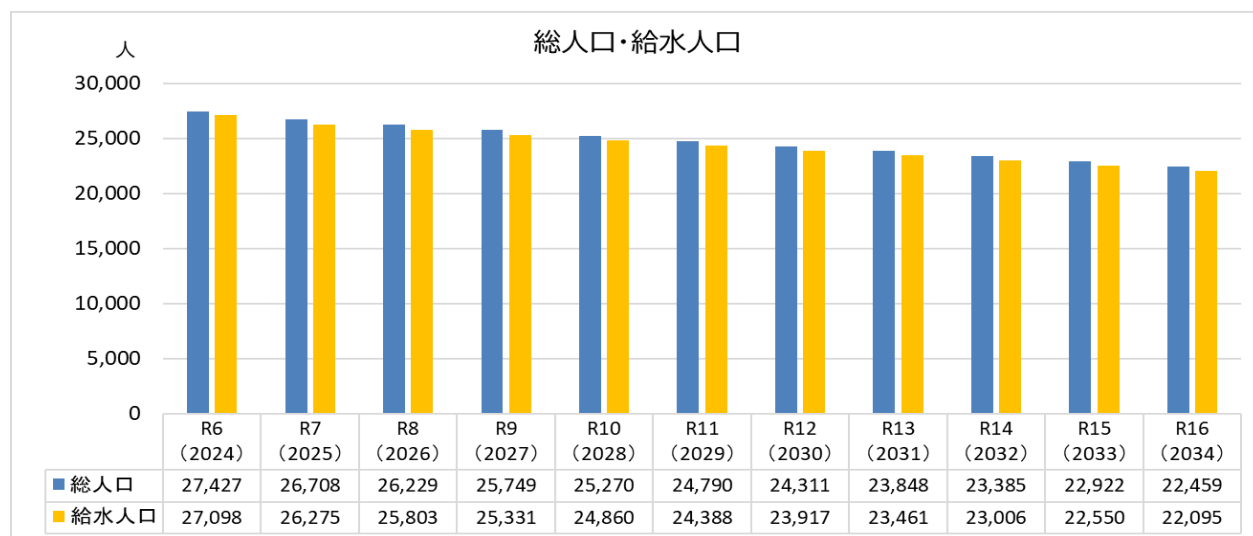
1. 各種主要項目の予測

(1) 総人口及び給水人口の予測

総人口・給水人口については、国立社会保障・人口問題研究所による本市の人口推計から試算しました。なお、予測にあたり、本戦略の計画期間である令和16(2034)年度までとしています。

人口減少に伴い、給水人口も減少傾向にあり令和6(2024)年度から令和16(2034)年度までに、給水人口は5,000人程度の減少が見込まれます。

■ 総人口、給水人口の予測

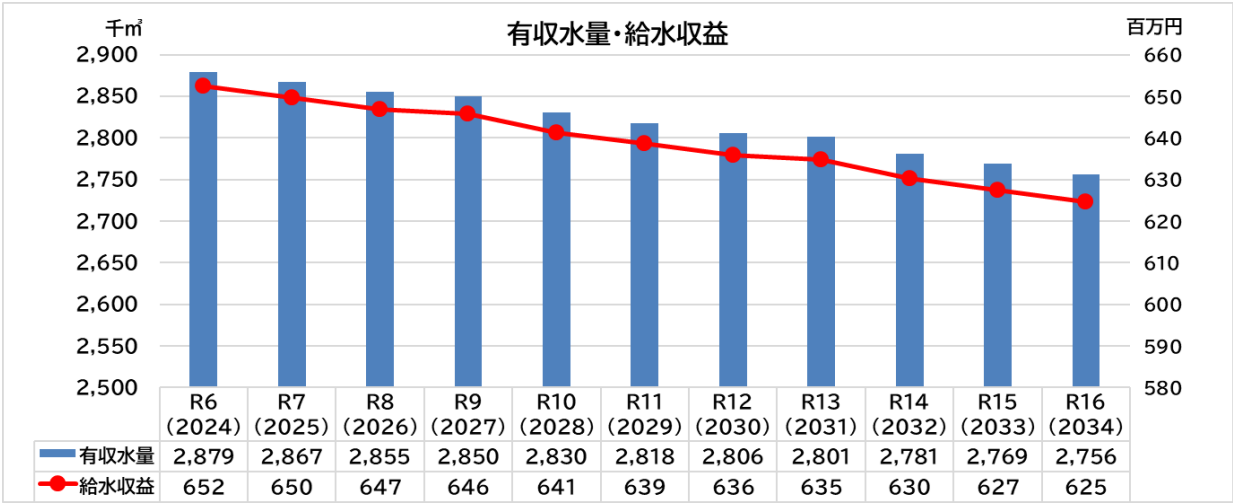


(2) 年間有収水量及び給水収益の予測

年間有収水量については、水道ビジョンでの試算数値を基本とし、増減実績をもとに推計しました。給水収益については、年間有収水量予測及び直近の令和5(2023)年度実績の供給単価をもとに推計しました。

その結果、年間有収水量は令和6(2024)年度から令和16(2034)年度まで123千 m^3 の減少、給水収益は、約26,000千円の減収が見込まれます。

■有収水量及び給水収益の予測

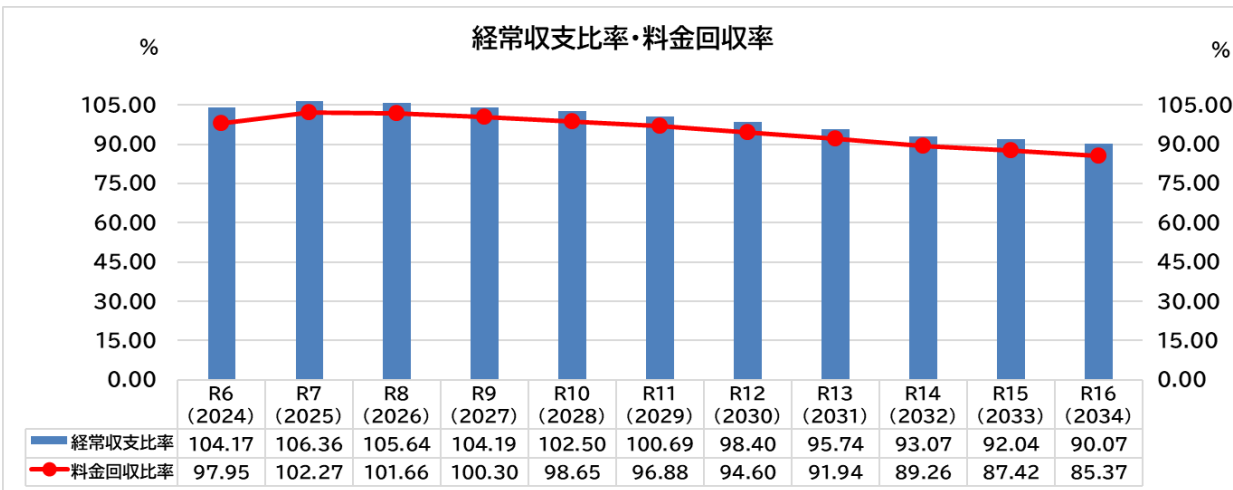


(3) 経常収支比率及び料金回収率の予測

結果は下記のとおり、経常収支比率及び料金回収率は減少傾向となります。

経常収支比率は令和12(2030)年度には100%を下回り、料金回収率は令和10(2028)年度には100%を下回ると予測されます。

■経常収支比率及び料金回収率の予測



2. 投資及び投資財源の予測

(1) 投資の予測（全体）

水道事業では、安定的に水道供給を行うために給水施設や管路の健全性を維持することが極めて重要です。

また、人口減少や節水機器の普及等により、有収水量は将来的に減少することが予測され、今後の新規の投資については、施設の老朽化や効率性を考慮する必要があります。

計画期間である令和7(2025)年度から令和16(2034)年度までの10年間における投資総額は約57億円を想定しています。

この10年間における投資対象は、配水池更新や電気設備等の更新及び老朽管の更新が中心となります。

管路更新は、水道施設全体の基礎調査等を行い投資の平準化を図りながら、概ね100年間の長期的な改築更新の基本計画を策定した上で、優先度の高い箇所の詳細調査を基に5～7年の実施計画を策定し、緊急度の高い箇所について管路更新及び耐震化を実施していきます。

■計画期間である令和16(2034)年度までの全体投資スケジュール

(単位：千円)

工種	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)
事業計画										
基幹管路更新事業	103,000	287,088	252,000	252,000	252,000	247,614	215,280	228,989	228,989	228,989
重要給水施設管路更新事業	0	14,280	76,398	124,012	171,054	42,881	121,380	49,368	49,368	49,368
老朽管路更新事業	115,000	87,516	44,880	0	76,500	52,693	61,261	46,653	46,653	46,653
他事業関連事業	99,500	22,134	39,678	0	0	0	0	0	0	0
配水池更新事業(用地買収)	3,300	77,520	77,520	0	0	0	0	0	0	0
電気機械設備更新事業	40,000	40,800	40,800	69,360	69,360	2,040	2,040	83,926	83,926	83,926
配水池更新事業	0	0	0	0	0	408,000	408,000	0	0	0
消火栓更新事業	20,000	20,400	20,400	20,400	20,400	15,300	15,300	18,513	18,513	18,513
その他工事	12,000	12,240	12,240	12,240	11,220	11,220	11,220	22,395	25,393	28,421
設計委託費	15,000	15,300	15,300	15,300	20,400	20,400	20,400	24,684	24,684	24,684
計	407,800	577,278	579,216	493,312	620,934	800,148	854,881	474,527	477,525	480,554

※なお、全体投資スケジュールとして計画期間である令和16(2034)年度まで掲載していますが、各事業については計画期間後も継続して事業を行っていきます。

(2) 投資財源の予測

令和7(2025)年度から令和16(2034)年度までの主要な事業における投資総額は約57億円を想定しており、投資に対する事業費は、国の交付金や補助金及び県の補助金等を積極的な活用や、他事業との連携により投資額の抑制を図っていきます。年度別の財源は下記の表のとおり想定しています。

■計画期間である令和16(2034)年度までの年度別投資財源

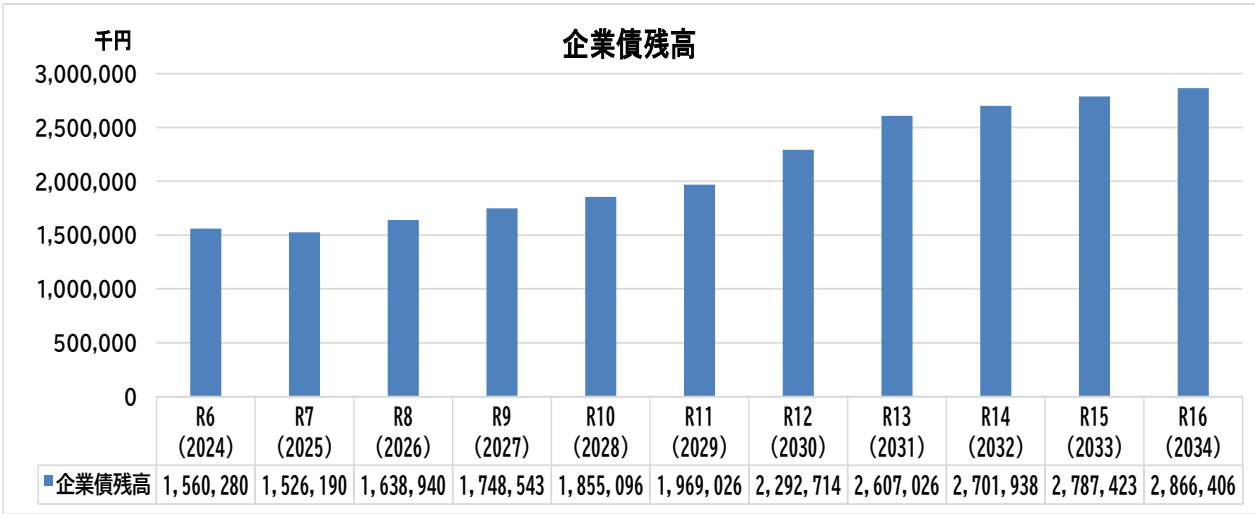
(単位：千円)

工種	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)
財源内訳										
企業債	50,000	200,000	200,000	200,000	200,000	410,000	410,000	200,000	200,000	200,000
国庫補助金	27,500	95,500	84,000	84,000	84,000	82,500	71,500	76,500	76,500	76,500
他会計負担金	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
工事負担金	85,000	15,700	26,700	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400
加入金	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
自己資金等	220,500	241,278	243,716	172,112	299,734	270,448	336,181	160,827	163,825	166,854
計	407,800	577,278	579,216	493,312	620,934	800,148	854,881	474,527	477,525	480,554

また、今後の投資に当たっては、企業債の発行を伴います。令和7(2025)年度から令和16(2034)年度までの企業債残高を予測すると次のとおり想定されます。

また、今後の投資に対して企業債償還金の増加が予想されることから、企業債償還元金の財源確保のため、より一層の収益の確保をするとともに投資に係るコスト圧縮に努めます。

■計画期間である令和 16（2034）年度までの企業債残高予測



IV

今後の経営に向けた課題

これまでの検証に基づき課題を整理すると下記のとおりとなります。

■現状の課題

- 人口減少及び物価上昇等を見込んだ水道料金収入の確保
- 投資の効率化や維持管理費の削減による経費圧縮
- 老朽化が著しい水道施設の耐震化や適切な更新
- 今後の投資に向けた財源確保

V 経営の基本方針

1. 経営戦略の基本方針

人口減少や高齢化の進行、節水機器の普及等による料金収入の減少に加えて、施設及び設備の老朽化に伴う改築及び更新事業への投資の増大等、今後の水道事業を取り巻く経営環境はますます厳しくなることが予想されます。このため、効率的で持続可能な水道事業の実現に向け、「持続」「安全」「強靱」の理念に基づき令和4(2022)年度「上山市水道ビジョン」を策定しました。

本戦略においては、「上山市水道ビジョン」の達成に向けた実行計画として「基本理念」、「基本方針」及び「経営目標」を定めます。

【経営の基本理念】

～未来に向かって安心・安全なかみのやまの水道～

【基本方針】

持続：いつまでも健全で安定した水道

安全：安全・安心で良質な水道

強靱：災害に強く、安定供給ができる水道

2. 取組の方向性と経営目標

水道事業は、管路や配水施設、各種施設等多くの資産の健全性を維持することが安定した事業運営を行うための前提条件となります。一方で、投資事業には多大な資金が必要になるため、その「投資試算(投資事業にかかる費用の見通し)」と「財源試算(料金収入等財源の見通し)」を均衡させなければ、事業を持続させることはできません。

この投資事業に必要な財源を確保し、「投資試算」と「財源試算」を均衡させるためには、徹底した水道事業の効率化や健全化に取り組むこと、事業運営に係る経常的な費用の削減と適正な使用料の設定や各種取組を進めることで経営基盤の強化を図ること、施設や設備等の投資の最適化を進める必要があります。

そこで、この経営の基本方針を実現するために、方針毎に3つの経営目標を設定しました。

（１）取組の方向性と具体的な取組

「持続」「安全」「強靱」の3つの取組の方向性を定め、それぞれの方向性に基づき、具体的な取組を行ってまいります。

持続	安全	強靱
・適切な施設管理 ・経営の健全化 ・人材の育成 ・広域化・共同化 ・民間活力との連携	・水質管理体制の強化	・耐震適合管率の向上 ・災害対策

（２）経営目標

今後の経営環境の予測や課題を踏まえ以下の指標を経営目標とします。

指 標	期 限	目標数値
経常収支比率	令和 16 年度	100%
料金回収率	令和 16 年度	100%
耐震適合管率	令和 16 年度	42%

※耐震適合管率については、令和4(2022)年度の全国平均である42%を目標値としています。

VI 投資・財政計画

1. 投資・財政計画の計算根拠

(1) 収益的収支

投資・財政計画の収益的収支(水道施設等の維持管理に要する収支)を推計するに当たっては、前章で示した予測に基づき算出しています。経費のうち、受水費については受水費単価の見直しは想定せず、令和6(2024)年度実績値から算出しています。薬品費、修繕費、委託料等については引き続きコストの縮減に努めていきます。また、受水費以外の人件費、動力費、修繕費、委託料等は今後の物価上昇を見込んでいます。

投資・財政計画は50年間のシミュレーションを行い、このうち本戦略の計画期間である令和16(2034)年度までの10年間分を掲載します。

(2) 資本的収支

投資・財政計画の資本的収支(水道施設等の改築及び更新に要する収支)を推計するに当たっては、前章で示した予測に基づき算出しています。

収益的収支同様に、投資・財政計画は50年間のシミュレーションを行い、このうち本戦略の計画期間である令和16(2034)年度までの10年間分を掲載します。

2. 現状予測等に基づく投資・財政計画(シミュレーション)

今後の厳しい経営環境の中で目標達成に向けては、取組を明確にするとともに、今後経営に対する管理をより一層厳格化する必要があります。

そこでまず、今後の経営を見通すうえで、現状の予測に基づいたシミュレーションを行います。

【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	年度											
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	
収益的	1 営業	677,797	674,296	672,543	667,241	663,700	660,180	658,387	653,111	655,740	652,928	650,116	647,304
	(1) 料	649,643	646,868	645,859	641,320	638,545	635,771	634,731	630,222	627,410	624,598	621,786	618,974
	(2) 受託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益的	2 営業	28,154	27,428	26,684	25,921	25,155	24,409	23,656	22,889	22,122	21,355	20,588	19,821
	(1) 補	39,378	42,092	45,179	48,211	50,871	51,669	53,361	54,101	55,843	56,585	57,327	58,069
	(2) 長期	39,088	41,802	44,889	47,921	50,581	51,379	53,071	53,811	54,551	55,293	56,035	56,777
収益的	3 営業	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290
	(1) 補	717,175	716,388	717,722	715,452	714,571	711,849	711,748	707,212	712,262	711,566	710,870	710,174
	(2) 長期	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893	747,373	757,843
収益的	1. 職員	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111	85,767	87,423
	(1) 給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627	47,548	48,479
	(2) 退職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益的	2 経	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484	38,229	38,974
	(1) 費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908	383,240	385,572
	(2) 修繕	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951	12,185	12,419
収益的	3 受	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064	22,507	22,950
	(1) 水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970
	(2) 受	71,060	72,482	73,931	75,410	76,918	78,456	80,025	81,626	83,259	84,924	86,611	88,329
支出	1. 減価償却	219,590	219,056	224,670	228,282	234,251	237,843	247,575	257,712	265,288	271,874	278,460	285,046
	(1) 費	22,822	23,786	25,425	27,444	29,552	36,002	42,566	45,040	47,563	50,086	52,609	55,132
	(2) 利息	22,592	23,556	25,195	27,214	29,322	35,772	42,336	44,810	47,333	50,856	53,379	55,902
支出	2 支	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989	806,090	822,190
	(1) 支	42,891	38,276	28,890	17,454	4,890	△ 11,552	△ 31,701	△ 52,674	△ 61,627	△ 78,423	△ 87,379	△ 96,335
	(2) 支	631,393	640,836	660,941	680,544	694,791	714,953	735,150	752,560	765,516	778,412	791,309	804,205
経常	3 営業外	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989	806,090	822,190
	(1) 支	42,891	38,276	28,890	17,454	4,890	△ 11,552	△ 31,701	△ 52,674	△ 61,627	△ 78,423	△ 87,379	△ 96,335
	(2) 支	631,393	640,836	660,941	680,544	694,791	714,953	735,150	752,560	765,516	778,412	791,309	804,205
特別	1. 減価償却	219,590	219,056	224,670	228,282	234,251	237,843	247,575	257,712	265,288	271,874	278,460	285,046
	(1) 費	22,822	23,786	25,425	27,444	29,552	36,002	42,566	45,040	47,563	50,086	52,609	55,132
	(2) 利息	22,592	23,556	25,195	27,214	29,322	35,772	42,336	44,810	47,333	50,856	53,379	55,902
特別	2 支	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989	806,090	822,190
	(1) 支	42,891	38,276	28,890	17,454	4,890	△ 11,552	△ 31,701	△ 52,674	△ 61,627	△ 78,423	△ 87,379	△ 96,335
	(2) 支	631,393	640,836	660,941	680,544	694,791	714,953	735,150	752,560	765,516	778,412	791,309	804,205
特別	3 営業外	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989	806,090	822,190
	(1) 支	42,891	38,276	28,890	17,454	4,890	△ 11,552	△ 31,701	△ 52,674	△ 61,627	△ 78,423	△ 87,379	△ 96,335
	(2) 支	631,393	640,836	660,941	680,544	694,791	714,953	735,150	752,560	765,516	778,412	791,309	804,205
特別	1. 減価償却	219,590	219,056	224,670	228,282	234,251	237,843	247,575	257,712	265,288	271,874	278,460	285,046
	(1) 費	22,822	23,786	25,425	27,444	29,552	36,002	42,566	45,040	47,563	50,086	52,609	55,132
	(2) 利息	22,592	23,556	25,195	27,214	29,322	35,772	42,336	44,810	47,333	50,856	53,379	55,902
特別	2 支	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989	806,090	822,190
	(1) 支	42,891	38,276	28,890	17,454	4,890	△ 11,552	△ 31,701	△ 52,674	△ 61,627	△ 78,423	△ 87,379	△ 96,335
	(2) 支	631,393	640,836	660,941	680,544	694,791	714,953	735,150	752,560	765,516	778,412	791,309	804,205
特別	3 営業外	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989	806,090	822,190
	(1) 支	42,891	38,276	28,890	17,454	4,890	△ 11,552	△ 31,701	△ 52,674	△ 61,627	△ 78,423	△ 87,379	△ 96,335
	(2) 支	631,393	640,836	660,941	680,544	694,791	714,953	735,150	752,560	765,516	778,412	791,309	804,205

(単位：千円)

【資本的収支】

区分	年度	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C)															
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度						
資本的収入	1. 企業	50,000	200,000	200,000	200,000	200,000	410,000	410,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
	2. 他会社	13,211	13,297	13,384	13,472	3,109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. 他会社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4. 他会社	9,289	9,203	9,116	9,028	19,391	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	
	5. 他会社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6. 国(都道府県)補助金	27,500	95,500	84,000	84,000	84,000	82,500	71,500	76,500	76,500	76,500	76,500	76,500	76,500	76,500	76,500	
	7. 固定資産売却代金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8. 工事費	85,000	15,700	26,700	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	12,400	
	9. その他	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	
	(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額	187,300	336,000	335,500	321,200	321,200	529,700	518,700	313,700	313,700	313,700	313,700	313,700	313,700	313,700	313,700	
資本的支出	1. 建設費	187,300	336,000	335,500	321,200	321,200	529,700	518,700	313,700	313,700	313,700	313,700	313,700	313,700	313,700	313,700	
	2. 設備費	407,800	577,278	579,216	493,312	620,934	800,148	854,881	474,527	477,525	480,554	480,554	480,554	480,554	480,554	480,554	
	3. 償還金	84,090	87,250	90,397	93,447	86,070	86,312	95,688	105,088	114,515	121,017	121,017	121,017	121,017	121,017	121,017	
	4. 長期借入返済金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5. 他支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	491,890	664,528	669,613	586,759	707,004	886,460	950,569	579,615	592,040	601,571	601,571	601,571	601,571	601,571	601,571	
	(D)-(C)	304,590	328,528	334,113	265,559	385,804	356,760	431,869	265,915	278,340	287,871	287,871	287,871	287,871	287,871	287,871	
	1. 損益勘定留保資金	182,653	179,405	181,932	182,512	185,821	188,615	196,655	206,052	211,207	215,677	215,677	215,677	215,677	215,677	215,677	
	2. 繰越剰余金	81,157	91,395	94,259	33,715	137,890	88,130	149,726	12,410	19,381	24,138	24,138	24,138	24,138	24,138	24,138	
	3. 繰越工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
補填財源	4. その他	40,780	57,728	57,922	49,331	62,093	80,015	85,488	47,453	47,753	48,055	48,055	48,055	48,055	48,055	48,055	
	計	304,590	328,528	334,113	265,559	385,804	356,760	431,869	265,915	278,340	287,871	287,871	287,871	287,871	287,871	287,871	
	(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1. 繰越剰余金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 繰越工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計繰入金	1. 繰越剰余金	1,526,190	1,638,940	1,748,543	1,855,096	1,969,026	2,292,714	2,607,026	2,701,938	2,787,423	2,866,406	2,866,406	2,866,406	2,866,406	2,866,406	2,866,406	
	2. 繰越工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	1,526,190	1,638,940	1,748,543	1,855,096	1,969,026	2,292,714	2,607,026	2,701,938	2,787,423	2,866,406	2,866,406	2,866,406	2,866,406	2,866,406	2,866,406	
	(I)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(J)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1. 繰越剰余金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 繰越工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

■現状予測に基づくシミュレーションのポイント

現状予測に基づくシミュレーションのポイントは以下のとおりです。

- 料金収入：令和 16（2034）年度には令和 6（2024）年度と比較して約 28,000 千円の減収。
- 経常収支比率：令和 12（2030）年度には 100%を下回る。
- 料金回収率：給水収益の全体的な減少により令和 10（2028）年度には 100%を下回る。
- 給水原価：令和 16（2034）年度には令和 6（2024）年度と比較して約 28 円の増加。
- 企業債残高：令和 16（2034）年度には令和 6（2023）年度と比較し約 13 億円の増加。

3. 経営目標達成に向けた投資・財政計画（シミュレーション）

現状の予測に基づいたシミュレーションを行った結果、計画期間内収支均衡が保たれていない為、継続的な事業運営に向け、以下のとおりシミュレーションを行います。

【シミュレーションパターン】

- パターン①令和10(2028)年度に料金を5%引き上げ
- パターン②令和10(2028)年度に料金を10%引き上げ
- パターン③令和10(2028)年度に料金を15%引き上げ
- パターン④令和10(2028)年度に料金を20%引き上げ
- パターン⑤令和10(2028)年度に料金を25%引き上げ
- パターン⑥令和10(2028)年度に料金を30%引き上げ

【引き上げ率設定の根拠】

- パターン①：水道ビジョンで設定した引き上げ率
- パターン②：前回経営戦略で設定した引き上げ率
- パターン③：計画終期に経常収支比率及び料金回収率100%を目指した場合の引き上げ率
- パターン④：計画終期に経常収支比率105.52%(令和4(2022)年度実績)以上を目指した場合の引き上げ率
- パターン⑤：計画終期に経常収支比率107.67%(令和4(2022)年度類似団体平均)以上を目指した場合の引き上げ率
- パターン⑥：計画終期に経常収支比率111.84%(令和4(2022)年度県内各市平均)以上を目指した場合の引き上げ率

なお、上記は料金収入以外、現状予測に基づくシミュレーションと同条件とします。このため、収益的収支のみの掲載とします。

シミュレーションパターン①【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	令和7年度												令和16年度
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度			
収益的収入	1. 営業収入	677,797	674,296	672,543	699,300	695,621	691,962	690,117	684,616	687,104	684,152	684,152	684,152	
	(1) 料工受託	649,643	646,868	645,859	673,379	670,466	667,553	666,461	661,727	658,774	655,822	655,822		
	(2) 受託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出	2. 営業補	28,154	27,428	26,684	25,921	25,155	24,409	23,656	22,889	22,330	21,830	21,830	21,830	
	(1) 補	39,378	42,092	45,179	48,211	50,871	51,689	53,361	54,101	55,522	56,638	56,638		
	(2) 長期前受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的収入	3. 営業収入	717,175	716,388	717,722	747,511	746,492	743,631	743,478	738,717	743,626	742,790	742,790	742,790	
	(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893	736,893	736,893	
	(2) 退職金	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111	84,111	84,111	
収益的支出	4. 経費	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627	46,627	46,627	
	(1) 経費	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484	37,484	37,484	
	(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908	380,908	380,908	
収益的支出	5. 動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951	11,951	11,951	
	(1) 動力	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064	22,064	22,064	
	(2) 動力	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	
収益的支出	6. 減価償却	71,060	72,482	73,931	75,410	76,918	78,456	80,025	81,626	83,259	84,924	84,924	84,924	
	(1) 減価償却	219,590	219,056	224,670	228,282	234,251	237,843	247,575	257,712	265,288	271,874	271,874	271,874	
	(2) 減価償却	22,822	23,786	25,425	27,444	29,552	31,602	33,602	35,602	37,602	39,602	39,602	39,602	
収益的支出	7. 営業外収入	22,592	23,556	25,195	27,214	29,322	31,430	33,538	35,646	37,754	39,862	39,862	39,862	
	(1) 営業外収入	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	
	(2) 営業外収入	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989	789,989	789,989	
経常別	8. 営業外支出	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	9. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	10. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	11. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	12. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	13. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	14. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	15. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	16. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	17. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	18. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	19. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	20. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	21. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	22. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	23. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	24. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	25. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	26. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	27. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	28. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	29. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	30. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	31. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	32. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	33. 営業外純損失	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常別	34. 営業外純利益	42,891	38,276	28,890	49,514	36,811	20,230	29	△ 21,169	△ 30,262	△ 47,199	△ 47,199	△ 47,199	
	(1) 営業外純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 営業外純利益	0	0	0	0									

シミュレーション②【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	令和7年度												令和16年度
		2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
収益的収入	1. 営業収入	677,797	674,296	672,543	731,367	727,550	723,752	721,855	716,128	718,476	715,383			
	(1) 料工事収入	649,643	646,868	645,859	705,446	702,395	699,343	698,199	693,239	690,146	687,053			
	(2) 受託収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	(3) その他	28,154	27,428	26,684	25,921	25,155	24,409	23,656	22,889	22,330	21,777			
	2. 営業補	39,378	42,032	45,179	48,211	50,871	51,669	53,361	54,101	55,222	56,338			
収益的支出	(1) 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	(2) 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	(3) 長期前受金	39,088	41,802	44,889	47,921	50,581	51,379	53,071	53,811	54,552	55,292			
	(4) その他	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290			
	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	779,578	778,421	775,421	775,216	770,229	774,998	774,021			
収益的支出	(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893			
	(2) 経費	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111			
	(3) 経費	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627			
	(4) その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484			
	2. 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908			
支出	(1) 動力費	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951			
	(2) 経費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064			
	(3) 水費	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970			
	(4) その他	71,060	72,482	73,931	75,410	76,918	78,456	80,025	81,626	83,259	84,924			
	3. 減価償却費	219,590	219,056	224,670	228,282	234,251	237,843	241,575	245,342	249,154	253,006			
支出	(1) 営業外私	22,822	23,766	25,425	27,444	29,552	31,702	33,896	36,134	38,416	40,742			
	(2) 支	22,592	23,556	25,195	27,214	29,322	31,472	33,666	35,904	38,186	40,512			
	(3) その他	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230			
	(4) 支出	674,284	678,112	682,031	685,998	690,011	694,069	698,172	702,319	706,506	710,734			
	4. 経常損	42,891	38,276	28,890	81,581	68,740	52,020	31,767	10,343	1,109	△ 15,968			
特別純益	(1) 利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	(2) 損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	(3) 損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	(4) 損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	5. 特別純益	42,891	38,276	28,890	81,581	68,740	52,020	31,767	10,343	1,109	△ 15,968			

経常収支比率	106.36%	105.64%	104.19%	111.69%	109.69%	107.19%	104.27%	101.36%	100.14%	97.98%
材料金回収率	102.27%	101.66%	100.30%	108.52%	106.57%	104.07%	101.13%	98.17%	96.17%	93.91%
有収水量 (m³)	2,867	2,855	2,850	2,830	2,818	2,806	2,801	2,781	2,769	2,756
給水原価 (円)	630.74	766.49	946.74	781.32	831.52	853.19	822.01	835.57	836.93	831.50

シミュレーションパターン③【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	年 度													
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度				
収益的収入	1. 営業	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034				
	料	677,797	674,296	672,543	763,434	759,478	755,541	753,592	747,840	749,847	746,614				
	(1) 受託工事の収益	649,643	646,868	645,959	737,513	734,323	731,132	729,936	724,751	721,517	718,284				
	(2) 委託工事の収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	(3) 委託工事の収益	28,154	27,428	26,684	25,921	25,155	24,409	23,656	22,889	28,330	28,330				
	2. 営業	38,378	42,092	45,179	48,211	50,871	51,669	53,361	54,101	56,522	58,638				
	(1) 補償金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	長期前受金	39,088	41,802	44,889	47,921	50,581	51,379	53,071	53,811	56,232	58,348				
	(3) 長期前受金	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290				
収益的支出	1. 営業	717,175	716,388	717,722	811,645	810,349	807,210	806,953	801,741	806,369	805,252				
	(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893				
	退職金	70,380	71,788	73,223	74,688	76,162	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111				
	基礎給付	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627				
	その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484				
	(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908				
	動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951				
	修繕	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064				
	受水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970				
	その他	71,060	72,482	73,931	75,410	76,918	78,456	80,025	81,626	83,259	84,924				
支出	2. 減価償却	219,590	219,056	224,670	228,282	234,251	237,843	247,575	257,712	265,288	271,874				
	(1) 営業	22,822	23,786	25,425	27,444	29,552	36,002	42,566	45,040	47,563	53,096				
	支払	22,592	23,556	25,195	27,214	29,322	35,772	42,336	44,810	47,333	52,866				
	(2) その他	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230				
	出計	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989				
	常損	42,891	38,276	28,890	113,648	100,668	83,809	63,504	41,855	32,481	15,263				
	別損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	特別損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	純損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
当年度	純利益	42,891	38,276	28,890	113,648	100,668	83,809	63,504	41,855	32,481	15,263				

経常	収支	比率
料	回	率
有	収水	()
給	水原価	()
		円
		835.57
		836.93
		831.50
		101.93%
		100.54%
		98.17%
		2.769
		2.756
		831.50

シミュレーションパターン④【収益的収支】

(単位：千円)

区分		年度	令和7年度～令和16年度															
			令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度						
収益的	収入	1. 営業収入	677,797	674,296	672,543	795,501	791,406	787,331	785,330	779,152	781,219	777,844						
		(1) 料工	649,643	646,868	645,859	769,580	766,251	762,922	761,674	756,263	752,889	749,514						
		(2) 受託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(3) その他	28,154	27,428	26,684	25,921	25,155	24,409	23,656	22,889	28,330	28,330	28,330	28,330	28,330	28,330	28,330	
		2. 営業外収入	39,378	42,092	45,179	48,211	50,871	51,669	53,361	54,101	56,522	56,522	56,522	56,522	56,522	56,522	56,522	
	支出	(1) 補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(2) 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(3) その他補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(4) 長期前受金	39,088	41,802	44,889	47,921	50,581	51,379	53,071	53,811	56,232	56,232	56,232	56,232	56,232	56,232	56,232	
		(5) その他	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	
収益的	収入	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	843,712	842,277	839,000	838,691	833,253	837,741	836,482						
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893						
		(2) 退職給付	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111						
		(3) 基給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627						
		(4) 退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	(1) その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484						
		(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908						
		(3) 動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951						
		(4) 修繕費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064						
		(5) 受水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970						
支出	収入	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	843,712	842,277	839,000	838,691	833,253	837,741	836,482						
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893						
		(2) 退職給付	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111						
		(3) 基給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627						
		(4) 退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	(1) その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484						
		(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908						
		(3) 動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951						
		(4) 修繕費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064						
		(5) 受水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970						
支出	収入	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	843,712	842,277	839,000	838,691	833,253	837,741	836,482						
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893						
		(2) 退職給付	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111						
		(3) 基給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627						
		(4) 退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	(1) その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484						
		(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908						
		(3) 動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951						
		(4) 修繕費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064						
		(5) 受水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970						
支出	収入	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	843,712	842,277	839,000	838,691	833,253	837,741	836,482						
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893						
		(2) 退職給付	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111						
		(3) 基給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627						
		(4) 退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	(1) その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484						
		(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908						
		(3) 動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951						
		(4) 修繕費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064						
		(5) 受水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970						
支出	収入	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	843,712	842,277	839,000	838,691	833,253	837,741	836,482						
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893						
		(2) 退職給付	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111						
		(3) 基給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627						
		(4) 退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	(1) その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484						
		(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908						
		(3) 動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951						
		(4) 修繕費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064						
		(5) 受水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970						
支出	収入	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	843,712	842,277	839,000	838,691	833,253	837,741	836,482						
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893						
		(2) 退職給付	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111						
		(3) 基給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627						
		(4) 退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	(1) その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484						
		(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908						
		(3) 動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951						
		(4) 修繕費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064						
		(5) 受水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970						
支出	収入	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	843,712	842,277	839,000	838,691	833,253	837,741	836,482						
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893						
		(2) 退職給付	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111						
		(3) 基給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627						
		(4) 退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	(1) その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484						
		(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908						
		(3) 動力	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951						
		(4) 修繕費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064						
		(5) 受水	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970						
支出	収入	1. 営業収入	717,175	716,388	717,722	843,712	842,277	839,000	838,691	833,253	837,741	836,482						
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893						
		(2) 退職給付	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111						
		(3) 基給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,07										

経常収支比率	106.36%	105.64%	104.19%	120.88%	118.68%	115.98%	112.81%	109.65%	108.25%	105.89%
料収水	102.27%	101.66%	100.30%	118.38%	116.26%	113.53%	110.33%	107.11%	104.91%	102.44%
有収水	2,867	2,855	2,850	2,830	2,818	2,806	2,801	2,781	2,769	2,756
給水原価	630.74	766.49	946.74	781.32	831.52	853.19	822.01	835.57	836.93	831.50

シミュレーションパターン⑤【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
		2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
収益的収支	1. 営業収入	677,797	674,296	672,543	827,568	823,334	819,120	817,067	810,684	812,590	803,075
	(1) 料工事収入	649,643	646,868	645,859	801,647	798,179	794,711	793,411	787,775	784,260	780,745
	(2) 受託工事収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 営業外収入	28,154	27,428	26,684	25,921	25,155	24,409	23,656	22,889	28,330	28,330
	(1) 補助金収入	39,378	42,092	45,179	48,211	50,871	51,669	53,361	54,101	56,522	58,638
	(2) 補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(4) 補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(5) 補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(6) 補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益的支出	1. 営業費用	717,175	716,388	717,722	875,779	874,205	870,789	870,428	864,765	869,112	867,713
	(1) 給与費用	651,462	654,326	663,406	770,554	768,129	767,399	767,399	767,399	767,399	767,399
	(2) 経費	70,380	71,788	73,223	74,688	76,182	77,705	79,259	80,844	82,461	84,111
	(3) 退職給付費用	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627
	(4) その他費用	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484
	(5) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908
	(6) 経費	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951
	(7) 経費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064
	(8) 経費	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970
	(9) その他費用	71,060	72,482	73,931	75,410	76,918	78,456	80,025	81,626	83,259	84,924
特別利益・特別損失	2. 営業外費用	22,822	23,786	25,425	27,444	29,552	31,669	33,786	35,903	38,020	40,137
	(1) 支払利息	22,592	23,556	25,195	27,214	29,322	31,439	33,556	35,673	37,790	39,907
	(2) その他費用	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230
	(3) 減価償却費用	219,590	219,056	224,670	228,282	234,251	239,843	245,435	251,027	256,619	262,211
	(4) 営業外収入	674,284	678,112	681,831	685,550	689,269	692,988	696,707	700,426	704,145	707,864
	(5) 営業外収入	42,891	38,276	28,890	17,782	164,525	147,389	126,980	104,879	95,224	77,724
	(6) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(7) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(8) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(9) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別利益・特別損失	3. 営業外収入	674,284	678,112	681,831	685,550	689,269	692,988	696,707	700,426	704,145	707,864
	(1) 営業外収入	42,891	38,276	28,890	17,782	164,525	147,389	126,980	104,879	95,224	77,724
	(2) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(4) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(5) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(6) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(7) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(8) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(9) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別利益・特別損失	4. 営業外収入	674,284	678,112	681,831	685,550	689,269	692,988	696,707	700,426	704,145	707,864
	(1) 営業外収入	42,891	38,276	28,890	17,782	164,525	147,389	126,980	104,879	95,224	77,724
	(2) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(4) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(5) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(6) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(7) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(8) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(9) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別利益・特別損失	5. 営業外収入	674,284	678,112	681,831	685,550	689,269	692,988	696,707	700,426	704,145	707,864
	(1) 営業外収入	42,891	38,276	28,890	17,782	164,525	147,389	126,980	104,879	95,224	77,724
	(2) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(4) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(5) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(6) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(7) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(8) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(9) 営業外収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

経常収支	106,36%	105,64%	104,19%	125,47%	123,18%	120,37%	117,08%	113,80%	112,30%	109,84%
経常利益	102,27%	101,66%	100,30%	123,32%	121,10%	118,26%	114,92%	111,57%	109,28%	106,71%
経常損失	2,867	2,855	2,850	2,830	2,818	2,806	2,801	2,781	2,769	2,756
経常利益率	630,74	766,49	946,74	781,32	831,52	853,19	822,01	835,57	836,93	831,50

シミュレーション⑥【収益的収支】

(単位：千円)

区分		年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
収益的	収入	1. 営業収入	677,797	674,296	672,543	859,636	855,263	850,910	848,805	842,177	843,962	840,306
		(1) 料工	649,643	646,868	645,859	833,715	830,108	826,510	825,149	819,288	815,632	811,976
		(2) 受託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収益	(3) その他	28,154	27,428	26,684	25,921	25,155	24,409	23,656	22,889	28,330	28,330
		2. 営業外	39,378	42,092	45,179	48,211	50,871	51,669	53,361	54,101	56,522	58,638
		(1) 補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収益	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 長期	39,088	41,802	44,889	47,921	50,581	51,379	53,071	53,811	56,232	58,348
		(3) その他	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290
収益的	支出	1. 営業費用	717,175	716,388	717,722	907,847	906,134	902,579	902,166	896,278	900,484	898,944
		(1) 職員給与	651,462	654,326	663,406	670,554	680,129	687,399	700,883	714,846	726,326	736,893
		基礎職給	39,015	39,795	40,591	41,403	42,231	43,076	43,937	44,816	45,712	46,627
	支出	退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	31,365	31,992	32,632	33,285	33,950	34,629	35,322	36,029	36,749	37,484
		(2) 経費	361,492	363,483	365,513	367,584	369,696	371,851	374,048	376,290	378,576	380,908
		動力費	10,000	10,200	10,404	10,612	10,824	11,041	11,262	11,487	11,717	11,951
		修繕費	18,462	18,831	19,208	19,592	19,984	20,384	20,791	21,207	21,631	22,064
		受水費	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970	261,970
	支出	その他	71,060	72,482	73,931	75,410	76,918	78,456	80,025	81,626	83,259	84,924
特別	経常	(3) 減価償却費	219,590	219,056	224,670	228,282	234,251	237,843	247,575	257,712	265,288	271,874
		2. 営業外	22,822	23,786	25,425	27,444	29,552	36,002	42,566	45,040	47,563	53,096
		(1) 支払利息	22,592	23,556	25,195	27,214	29,322	35,772	42,336	44,810	47,333	52,866
	特別	(2) その他	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230
		支出計	674,284	678,112	688,831	697,998	709,681	723,401	743,449	759,886	773,889	789,989
		常損益	42,891	38,276	28,890	209,849	196,453	179,178	158,717	136,391	126,595	108,955
		(E)-(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別	利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度	純利益	(H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	純損失	(E)+(H)	42,891	38,276	28,890	209,849	196,453	179,178	158,717	136,391	126,595	108,955
		(E)-(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	常金	率	106.36%	105.64%	104.19%	130.06%	127.65%	124.77%	121.35%	117.95%	116.36%	113.79%
		回	102.27%	101.66%	100.30%	128.25%	125.95%	122.99%	119.52%	116.03%	113.65%	110.98%
		量	2,867	2,855	2,850	2,830	2,818	2,806	2,801	2,781	2,769	2,756
有給	水原	()	630.74	766.49	946.74	781.32	831.52	853.19	822.01	835.57	836.93	831.50
		値										
		円										
	水原	()										
		値										
		円										
		()										
	水原	()										
		値										
		円										

令和10(2028)年度に料金改定を行った場合、経常収支比率、料金回収率は次のとおりとなります。

■経常収支比率のパターン別予測

料金改定率	令和 10 (2028)年度	令和 11 (2029)年度	令和 12 (2030)年度	令和 13 (2031)年度	令和 14 (2032)年度	令和 15 (2033)年度	令和 16 (2034)年度
現状予測	102.50%	100.69%	98.40%	95.74%	93.07%	92.04%	90.07%
①5%増	107.09%	105.19%	102.80%	100.00%	97.21%	96.09%	94.03%
②10%増	111.69%	109.69%	107.19%	104.27%	101.36%	100.14%	97.98%
③15%増	116.28%	114.18%	111.59%	108.54%	105.51%	104.20%	101.93%
④20%増	120.88%	118.68%	115.98%	112.81%	109.65%	108.25%	105.89%
⑤25%増	125.47%	123.18%	120.37%	117.08%	113.80%	112.30%	109.84%
⑥30%増	130.06%	127.68%	124.77%	121.35%	117.95%	116.36%	113.79%

■料金回収率のパターン別予測

料金改定率	令和 10 (2028)年度	令和 11 (2029)年度	令和 12 (2030)年度	令和 13 (2031)年度	令和 14 (2032)年度	令和 15 (2033)年度	令和 16 (2034)年度
現状予測	98.65%	96.88%	94.60%	91.94%	89.26%	87.42%	85.37%
①5%増	103.58%	101.72%	99.34%	96.54%	93.72%	91.80%	89.64%
②10%増	108.52%	106.57%	104.07%	101.13%	98.18%	96.17%	93.91%
③15%増	113.45%	111.41%	108.80%	105.73%	102.65%	100.54%	98.17%
④20%増	118.38%	116.26%	113.53%	110.33%	107.11%	104.91%	102.44%
⑤25%増	123.32%	121.10%	118.26%	114.92%	111.57%	109.28%	106.71%
⑥30%増	128.25%	125.95%	122.99%	119.52%	116.03%	113.65%	110.98%

パターン①(料金5%引き上げ)では、目標値①、②ともに未達成です。令和13(2031)年度には経常収支比率が100%を下回り赤字となります。

パターン②(料金10%引き上げ)では、目標値①は達成するも目標値②は未達成です。令和16(2034)年度には料金回収率が100%を下回り、給水に係る費用を給水収益で賄うことが出来なくなります。

パターン③(料金15%引き上げ)では、目標値①、②ともに達成します。概ね健全な経営状態となりますが、経常収支比率は令和4(2022)年度類似団体平均(107.67%)や、県内各市平均(111.84%)を下回る状況となります。

パターン④(料金20%引き上げ)では目標値①、②ともに達成します。経常収支比率は、令和4(2022)年度実績を上回りますが、類似団体平均及び県内各市平均との比較では依然として平均値を下回る状況となります。

パターン⑤(料金25%引き上げ)では、目標値①、②ともに達成します。経常収支比率は、令和4(2022)年度類似団体平均を上回りますが、県内各市平均との比較では依然として平均値を下回る状況となります。

パターン⑥(料金30%引き上げ)では、目標値①、②ともに達成します。経常収支比率は、令和4(2022)年度県内各市平均(111.84%)を上回る状況となりますが、住民の負担が大きくなります。

今後の財務状況のシミュレーションと住民負担双方を鑑み、本計画期間は「経常収支比率100%」「料金回収率100%」を目標とするパターン④に基づき本戦略を推進します。

なお、今後の状況次第では料金改定率の見直しの可能性もあることから、料金改定の検討は定期的に継続していきます。

VII

今後の取組

1. 投資・財政計画（シミュレーション）における今後の取組概要

経営の基本方針における目標達成や投資・財政計画の推進に向け、次の取組を実施します。

（１）投資に関する事項

施設の更新や補修は、重要度・優先度・老朽度に応じて施設整備計画を策定し、事業の平準化を図りながら施設規模の適正化を進めます。

また、管路においても同様に重要度・優先度・老朽度に応じて管路更新計画を策定し、事業の平準化を図りながら漏水の解消に努めます。

- 今後の維持管理費用（ランニングコスト）の低減化
- 将来の水需要を見据えた効率的な施設規模を検討
- 省エネルギー（脱炭素化）を目指した設備等の導入
- 地域振興に寄与する用地の活用等
- 国の推進する脱炭素化、省エネルギー、広域化等に対する補助金等の確保

（２）投資以外の経費に関する事項

○職員給与費

今後の事業計画を踏まえ、人事担当課と職員配置について協議します。

○動力費

動力費は主に配水施設等で発生しており、機器更新の際には省エネ機器の導入を検討します。

○薬品費、修繕費、委託料等

包括的民間委託等によりコストの削減に努めます。

○受水費

将来の水需要を見据えた受水量の削減から受水費の見直しについて検討します。

（３）料金に関する事項

料金の検討に当たっては、原価計算に基づき進めるものとします。

特に総務省においては、地方公営企業の料金について、「公正妥当なもので、かつ能率的な経営の下における適正な原価を基礎とし、地方公営企業の健全な運営を確保することができるものでなければならない」とし、計画的な料金水準の改定を求めています。

なお、計画的な料金水準の改定に向けた留意事項として、総務省は以下のことを求めています。

・社会情勢、経営環境の変化に応じて適切な料金となるよう、３年から５年内の経営戦略の改定の際に料金水準等を検証し、必要な改定の検討を行うこと。その際、施設の老朽化の実態や経営の将来見通しについて、住民や議会にわかりやすく公表し議論すること。

・総括原価主義の原則に基づき、狭義の原価に事業報酬を加えた原価を基礎とすること。その際、経営改善・合理化を一層徹底し原価を極力抑制するとともに、特に水道事業や下水道事業など将来にわたって安定的に事業を継続する必要がある事業については、施設の計画的な更新の原資を確保するため、事業報酬として必要な資産維持費を算定することを検討すること。

・人口減少等の経営環境の変化に対応するため、将来にわたり健全な経営を確保できる水準とともに、料金体系（例えば、基本料金と従量料金の比率等）についても適切に配慮すること。

このため、本市においても原価計算による現状と今後の料金改定に向けた検討及び議論を進めることとします。

２．その他の取組概要

（１）水道事業の理解促進に向けた広報及び啓発活動

水道事業の理解促進のため、適正利用や経営状況等について、多くの市民からより一層の理解を得るために、市ホームページやSNS等の広報媒体の活用、施設の見学会、学校への出前講座等、積極的な広報及び啓発活動を行います。

（２）人材の育成

高度化する水道の維持管理業務に対応するため、新しい技術の習得やこれまで培ってきた水道に関する技術等を継承する必要があります。

また、全国的に自治体の技術職員が不足している等、深刻な課題となっていることから、本市においては、今後の投資コストの効率化や施設及び設備の効率的運用を図るため、技術職員の確保と育成に努めます。

(3) その他今後の取組についての検討事項

現時点の具体的な活動はありませんが、今後、本事業における検討事項は以下のとおりとします。

- 管路更新及び維持管理に向けたウォーターPPPの検討
- 山形県水道広域化推進プランの検討
- 水質管理体制を強化・充実させるべく水安全計画の策定

ウォーターPPPは、国で定めた「PPP/PFI推進アクションプラン(令和5年改定版)」において推進を行っているものです。PPP/PFIとは、公共の施設とサービスに民間の知恵と資金を活用する手法であり、ウォーターPPPとは、水道、工業用水道、下水道などの水道分野を対象とした官民連携方式で、コンセッション(公共施設等運営事業)方式と、「管理・更新一体マネジメント方式」をあわせた総称となります。これまで当市においては、配水場などの維持管理に対する包括管理委託を行ってきました。ウォーターPPPでは施設の更新工事も含むものとなっています。

これらについては、国の推進状況に従い当市においても検討を進めることとします。そのほか、山形県水道広域化推進プランに対しても具体的な活動を含めた検討を行います。

第三部 下水道事業

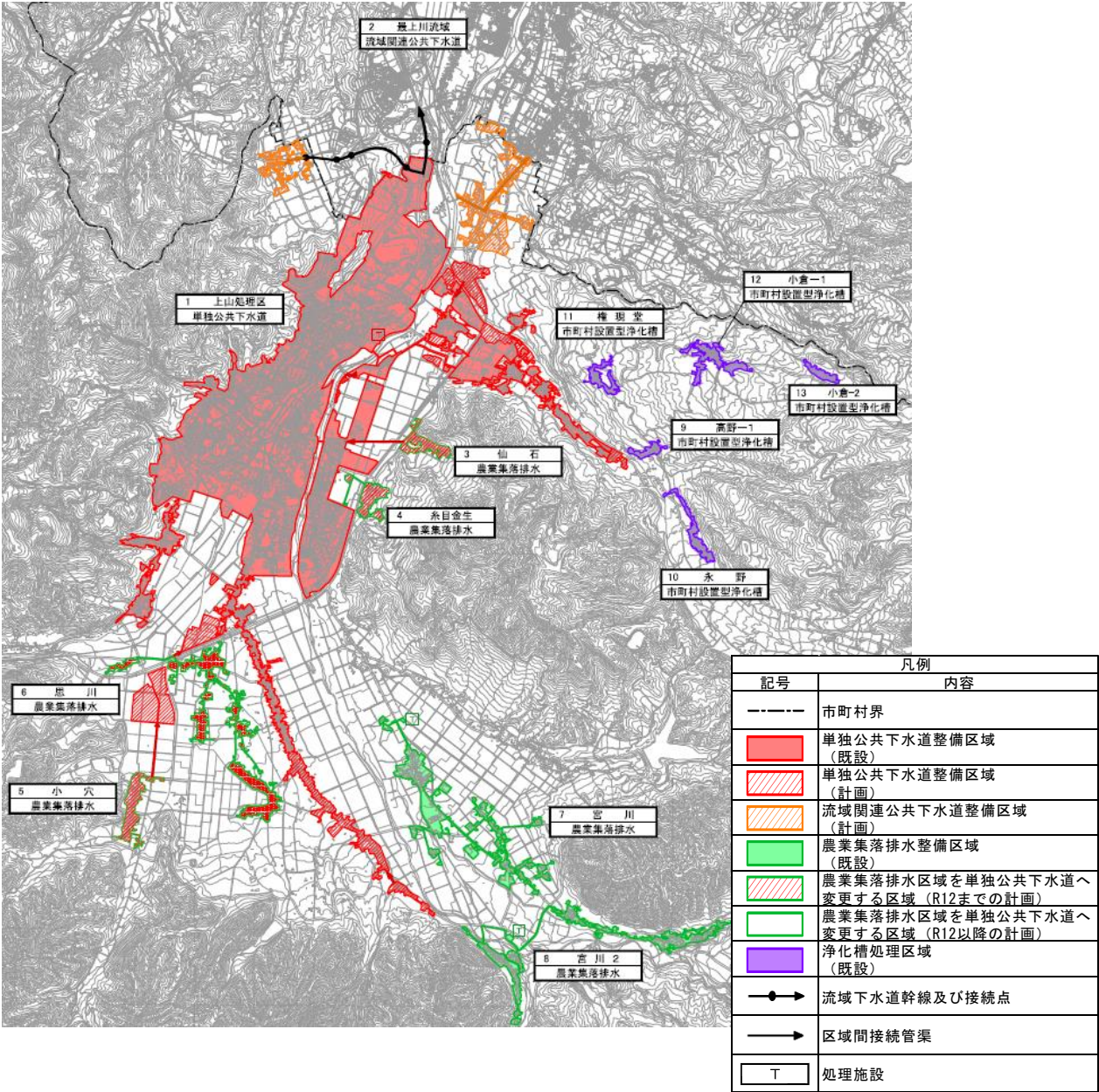
I

事業概要

1. 事業の現況

本戦略の対象となる事業は上山市公共下水道事業及び農業集落排水事業、浄化槽事業とし、それぞれの概要は次のとおりです。

(1) 各事業の処理区域



(2) 事業の現況（事業概要）

項目	公共下水道事業	
	単独公共下水道事業	流域関連公共下水道事業
建設開始	昭和 50(1975)年 3 月 25 日	平成 14(2002)年 3 月
供用開始	昭和 56(1981)年 11 月 10 日	平成 21(2009)年 4 月
行政人口	27,893 人	
処理区内人口	21,475 人	
処理区域内人口密度	26.58 人/ha	
法適・非適用区分	適用(一部適用)※令和 2(2020)年 4 月 1 日より	
処理場数	1	0
広域化・共同化・最適化の実施状況	現在、流域関連公共下水道事業は、久保手処理分区にて整備を進めている	

	農業集落排水事業					
	仙石処理区	糸目、金生処理区	小穴処理区	思川処理区	宮川処理区	宮川2処理区
建設開始	昭和 57(1982)年 5 月 6 日					
供用開始	昭和 59 (1984)年 12月5日	昭和 63 (1988)年 4月1日	平成 5 (1993)年 4月1日	平成 8 (1996)年 4月1日	平成 11 (1999)年 11月 1 日	平成 20 (2008)年 4 月1日
行政人口	27,893 人					
処理区内人口	2,624 人					
処理区域内人口密度	11.12 人/ha					
法適・非適用区分	適用(一部適用)※令和 6(2024)年 4 月 1 日より					
処理場数	1	1	1	1	1	1
広域化・共同化・最適化の実施状況	令和 9(2027)年度より公共下水道事業との 接続を順次開始予定				なし	

項目	浄化槽事業
建設開始	平成 16(2004)年7月 28 日
供用開始	平成 16(2004)年 11 月 10 日
行政人口	27,893 人
処理区内人口	553 人
処理区域内人口密度	4.32 人/ha
法適・非適用区分	適用(一部適用)※令和 6(2024)年 4 月 1 日より
合併処理浄化槽数	208 基
広域化・共同化・最適化の実施状況	なし

※2023（令和 5）年度地方財政状況調査より

(3) 使用料体系の状況

本市の使用料体系は、公共下水道事業については基本使用料と従量制で設定しています。

農業集落排水事業は世帯員数による人頭制、浄化槽事業は処理人槽に応じた定額制となっています。

■ 条例上の使用料の過去3か年の推移（税込）

区分	公共下水道事業	農業集落排水事業
令和3(2021)年度	3,630円	2,550円
令和4(2022)年度	3,630円	2,550円
令和5(2023)年度	3,630円	2,550円

※公共下水道事業：条例に定められた単価で算出した一般家庭における20m³当たりの使用料

※農業集落排水事業：条例に定められた単価で算出した一般家庭における20m³当たりの使用料
(20m³=1世帯3名基準)

浄化槽事業	5人槽	6人槽	7人槽	8人槽	9、10人槽	11～15人槽
令和3(2021)年度	3,190円	3,740円	4,290円	4,510円	5,500円	8,360円
令和4(2022)年度	3,190円	3,740円	4,290円	4,510円	5,500円	8,360円
令和5(2023)年度	3,190円	3,740円	4,290円	4,510円	5,500円	8,360円

浄化槽事業	16～20人槽	21～25人槽	26～30人槽	31～40人槽	41～50人槽
令和3(2021)年度	11,550円	13,200円	14,960円	19,140円	22,660円
令和4(2022)年度	11,550円	13,200円	14,960円	19,140円	22,660円
令和5(2023)年度	11,550円	13,200円	14,960円	19,140円	22,660円

※浄化槽事業：条例に定められた各人槽の1か月当たりの使用料

■ 実質的な使用料の過去3か年の推移（税抜き）

区分	公共下水道事業	農業集落排水事業	浄化槽事業
令和3(2021)年度	3,548円	1,828円	4,052円
令和4(2022)年度	3,548円	1,852円	4,124円
令和5(2023)年度	3,559円	1,767円	3,456円

※実質的な使用料：使用料単価（使用料収入の合計を有収水量の合計で除した値）に20m³を乗じたもの

■公共下水道事業の使用料体系（税抜き）（1 か月につき）

用途区分	基本料金	超過排除汚水量	超過料金 (1 m ³ 当たり)
一般用	10 m ³ まで 1,600 円	11～20 m ³	170 円
		21～30 m ³	180 円
		31～50 m ³	195 円
		51～100 m ³	205 円
		101 m ³ 以上	215 円
温泉廃湯 1 m ³ 当たり 50 円			
温泉公共浴場廃湯 1 m ³ 当たり 35 円			
※基本料金と超過料金の合計額に 100 分の 110 を乗じて得た額とする。 ただし、その額に 10 円未満の端数が生じたときは、当該端数の金額が 5 円以上のときは 5 円とし、5 円未満のときはこれを切り捨てるものとする。			

■農業集落排水事業の使用料体系（税込）

区分	使用料
一般家庭	1 箇月世帯員 1 人につき 850 円
その他施設	1 箇月換算人員 1 人につき 850 円

※令和 9（2027）年度に従量制を導入する予定

■浄化槽事業の使用料体系（税込）

人槽区分	使用料の月額
5 人槽	3,190 円
6 人槽	3,740 円
7 人槽	4,290 円
8 人槽	4,510 円
9 人槽及び 10 人槽	5,500 円
11 人槽から 15 人槽まで	8,360 円
16 人槽から 20 人槽まで	11,550 円
21 人槽から 25 人槽まで	13,200 円
26 人槽から 30 人槽まで	14,960 円
31 人槽から 40 人槽まで	19,140 円
41 人槽から 50 人槽まで	22,660 円

（４）組織の状況

本市の下水道事業については、上下水道課で所管しています。

組織体制は令和6(2024)年度時点で上下水道課18名のうち下水道業務係及び下水道経営係を合わせて6名にて運営しています。



課名	係名	所掌事務
上下水道課	下水道業務係	・生活排水基本計画に関すること。 ・下水道事業計画に関すること。 ・交付金に関する事務に関すること。 ・下水道施設整備に関すること。 ・下水道施設の維持管理及び更新に関すること。 ・農業集落排水事業の計画に関すること。 ・農業集落排水処理施設の維持管理及び更新に関すること。 ・その他下水道事業に関すること。
	下水道経営係	・下水道使用料及び受益者負担金に関すること。 ・農業集落排水処理施設使用料及び分担金に関すること。 ・浄化槽事業に関すること。 ・浄化槽の維持管理に関すること。 ・浄化槽使用料に関すること。 ・予算、決算及び決算統計に関すること。 ・下水道等の普及促進に関すること。 ・下水道事業債に関すること。 ・下水道工事指定店に関すること。

※出典：上山市役所事務分掌規則より引用の上編集

2. これまでの主な取組

(1) 民間活力との連携等

①民間委託 (包括的民間委託を含む)	【公共下水道】 平成 23 (2011) 年度より浄水センターの運転管理を指定管理者制度による施設全般の管理運営を民間業者が実施しています。また、マンホールポンプ場についても指定管理者が運転管理、保守点検等を行っています。
②指定管理者制度	【農業集落排水】 処理場の維持管理業務を民間委託しています。 【浄化槽】 浄化槽の維持管理等については、市で所有する他の浄化槽とまとめて毎年入札を実施して受注業者を決定し、委託しています。
③PPP/PFI (ウォーターPPP 含む)	【全事業】 現在活用検討しています。

(2) 資産活用の状況

①エネルギー利用 (下水熱・下水汚泥・発電等)	【公共下水道】 委託業者を通じて下水汚泥のコンポスト化(肥料化)を行っています。また、汚水処理から出る消化ガスの再活用を行っています。 【農業集落排水、浄化槽】 山形広域クリーンセンターを通じて、下水汚泥をコンポスト化(肥料化)しています。
②土地・施設等利用 (未利用土地・施設の活用等)	【全事業】 土地の目的外利用及び施設等の民間等への活用については現在行っていない。

II 下水道事業の運営と施設の状況

1. 経営状況分析

(1) 財務分析（収支等の経年分析）

財務分析にあたり、収支等の経年分析を行います。なお、下記のとおり、それぞれの事業で適用会計が異なります。

公共下水道事業については、公営企業会計移行後の令和2(2020)年度から令和5(2023)年度までの過去4か年で実績における経常的な活動の収支を示す収益的収支、投資や企業債の発行及び償還を示した資本的収支の他、企業債残高の推移及び収益の基礎となる処理区域内人口、水洗化人口の推移の分析を行いました。

農業集落排水事業及び浄化槽事業においては、特別会計として、令和2(2020)年度から令和5(2023)年度までの過去4か年の実績を分析しました。

■分析にあたっての前提条件

○地方財政状況調査、決算書等のデータを基に分析

○公共下水道事業

令和2(2020)年度より公営企業会計を適用

令和2(2020)年度～令和5(2023)年度を公営企業会計にて分析

○農業集落排水事業・浄化槽事業

令和6(2024)年度より公営企業会計を適用

令和2(2020)年度～令和5(2023)年度を特別会計にて分析

以下、各事業の分析を行います。

■決算推移（公共下水道事業）※法適用

（千円、人）

科目	令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度
【収益的収支】	単位:千円			
営業収益①	552,607	526,756	522,480	537,663
うち使用料収入	457,686	462,481	458,179	466,020
うち雨水負担金	94,073	64,261	64,287	71,633
営業外収益②	429,156	489,866	463,544	502,548
うち他会計繰入金	135,873	191,335	185,710	227,838
うち長期前受金戻入	286,558	297,338	276,097	270,012
経常収益①+②…A	981,763	1,016,622	986,024	1,040,211
営業費用③	859,714	897,646	862,160	864,568
うち職員給与費	22,511	24,451	25,100	19,614
うち動力費	2,201	2,371	2,463	2,358
うち修繕費	5,004	5,358	3,947	4,917
うち材料費	0	64	13	0
うち委託料	221,452	231,754	242,205	247,504
流域下水道管理運営費負担金	37	155	256	389
営業外費用④	78,573	75,090	71,295	67,483
うち支払利息	78,573	74,251	70,250	66,475
経常費用③+④…B	938,287	972,736	933,455	932,051
経常収支A-B…C	43,476	43,886	52,569	108,160
【資本的収支】	単位:千円			
資本的収入⑤	856,277	507,184	337,550	353,070
うち企業債	600,000	434,100	231,600	222,200
うち他会計繰入金	41,408	47,302	52,514	53,040
資本的支出⑥	1,520,960	916,897	728,320	777,004
うち建設改良費	1,137,944	523,802	322,120	371,962
うち企業債償還	383,016	393,095	406,200	405,042
資本的収支⑤-⑥…D	△ 664,683	△ 409,713	△ 390,770	△ 423,934
収支合算C+D	△ 621,207	△ 365,827	△ 338,201	△ 315,774
【企業債元金残高】	単位:千円			
企業債元金残高	6,246,480	6,287,484	6,112,884	5,930,042
【処理区内等人口等】	単位:人、世帯			
処理区域内人口	22,098	21,892	21,752	21,475
水洗便所設置済人口	20,418	20,249	20,302	20,024
水洗化世帯数	7,880	7,901	8,062	8,107

※地方財政状況調査、決算書、整備状況総括表より

■決算推移（農業集落排水事業）※法非適用

（単位：千円、人）

科目	令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度
【収益的収支】	単位：千円			
営業収益①	32,985	32,230	31,444	29,637
うち使用料収入	32,981	32,227	31,441	29,632
営業外収益②	65,173	66,176	68,668	61,301
うち他会計繰入金	64,475	65,684	67,720	60,809
総収益①+②…A	98,158	98,406	100,112	90,938
営業費用③	42,430	41,935	41,798	32,305
営業外費用④	18,148	16,383	14,589	13,343
うち支払利息	17,289	15,447	13,721	12,496
総費用③+④…B	60,578	58,318	56,387	45,648
収益的収支A-B…C	37,580	40,088	43,725	45,290
【資本的収支】	単位：千円			
資本的収入⑤	74,025	58,018	148,508	63,633
うち企業債	47,500	47,100	94,900	34,100
うち他会計繰入金	16,525	10,918	14,060	26,001
資本的支出⑥	119,352	100,719	189,485	94,872
うち建設改良費	20,945	10,285	100,965	8,216
うち企業債償還	88,362	90,414	88,500	86,636
資本的収支⑤-⑥…D	△ 45,327	△ 42,701	△ 40,977	△ 31,239
収支合算C+D	△ 7,747	△ 2,613	2,748	14,051
【企業債元金残高】	単位：千円			
企業債元金残高	930,151	886,838	893,238	840,701
【処理区内等人口】	単位：人			
処理区域内人口	2,853	2,773	2,697	2,624
水洗便所設置済人口	2,780	2,703	2,632	2,559

※地方財政状況調査より

■決算推移（浄化槽事業）※法非適用

（単位：千円、人）

科目	令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度
【収益的収支】	単位：千円			
営業収益①	9,523	9,400	9,356	7,724
うち使用料収入	9,518	9,397	9,355	7,723
営業外収益②	5,458	5,458	5,458	5,458
うち他会計繰入金	5,458	5,458	5,458	5,458
総収益①+②…A	14,981	14,858	14,814	13,182
営業費用③	11,705	12,179	12,205	9,493
営業外費用④	1,587	1,503	1,417	1,330
うち支払利息	1,587	1,503	1,417	1,330
総費用③+④…B	13,292	13,682	13,622	10,823
収益的収支A-B…C	1,689	1,176	1,192	2,359
【資本的収支】	単位：千円			
資本的収入⑤	2,342	2,842	2,942	4,142
うち他会計繰入金	2,342	2,842	2,942	4,142
資本的支出⑥	3,871	3,955	4,041	4,128
うち企業債償還	3,871	3,955	4,041	4,128
資本的収支⑤-⑥…D	△ 1,529	△ 1,113	△ 1,099	14
収支合算C+D	160	63	93	2,373
【企業債元金残高】	単位：千円			
企業債元金残高	70,708	74,579	62,712	58,584
【処理区内等人口】	単位：人			
処理区域内人口	609	587	564	553
水洗便所設置済人口	609	587	564	553

※地方財政状況調査より

前項までの表から抽出された分析ポイントは、以下のとおりです。

【営業収益のうち使用料収入】

○公共下水道事業

令和 2（2020）年度と令和 5（2023）年度を比較すると約 8,300 千円の増収。人口は減少しているが、水洗化世帯数が増加しているためと考えられる。

○農業集落排水事業

令和 2（2020）年度をピークに減収傾向。なお、令和 5（2023）年度は公営企業会計移行に伴う打ち切り決算により減収。

○浄化槽事業

令和 2（2020）年度をピークに減収傾向。なお、令和 5（2023）年度は公営企業会計移行に伴う打ち切り決算により減収。

【営業費用】

○公共下水道事業

動力費は令和 4（2022）年度までは物価上昇に伴い増加。令和 5（2023）年度は国による電気価格激変緩和対策のため減少。

委託料は令和 2（2020）年度から令和 5（2023）年度にかけて、労務費単価上昇につき増加傾向。

○農業集落排水事業

令和 3（2021）年度以降、処理施設・中継ポンプ等の維持管理のため包括的民間委託を導入したことで委託料が増加している一方、営業費用全体としては減少傾向。令和 4（2022）年度から令和 5（2023）年度は公営企業会計移行に伴う打ち切り決算のため減少。

○浄化槽事業

令和 2（2020）年度以降、労務費単価の上昇により委託料は増加傾向。修繕費は減少しているが、営業費用全体としては増加傾向。令和 4（2022）年度から令和 5（2023）年度は公営企業会計移行に伴う打ち切り決算のため減少。

【資本的収入及び支出】

○公共下水道事業

企業債及び建設改良費は減少傾向で、現状ストックマネジメント計画を進行中。

○農業集落排水事業

令和 4（2022）年度に施設の維持保全工事実施に伴い、企業債及び建設改良費が増加。

○浄化槽事業

令和 2（2020）年度以降、企業債償還額が増加しているため、資本的支出が増加。

【企業債元金残高】

○公共下水道事業

起債対象事業費が少なかったことに加え、企業債償還が進んだため減少傾向。

○農業集落排水事業

前述のとおり令和4（2022）年度は施設の維持保全工事実施のための起債があり増加。令和2（2020）年度と令和5（2023）年度を比較すると、企業債償還が進んでいるため減少傾向。

○浄化槽事業

起債がなく、企業債償還が進んでいるため減少傾向。

(2) 有収水量及び有収率、世帯数及び世帯員数、浄化槽設置数の推移

使用料収入に影響を与える有収水量及び有収率、農業集落排水事業における世帯数及び世帯員数、浄化槽事業における浄化槽設置基数を平成26(2014)年度から令和5(2023)年度までの過去10年間のデータから分析します。

①有収水量及び有収率の推移

有収水量とは、処理した汚水のうち、使用料徴収の対象となる水量をいいます。

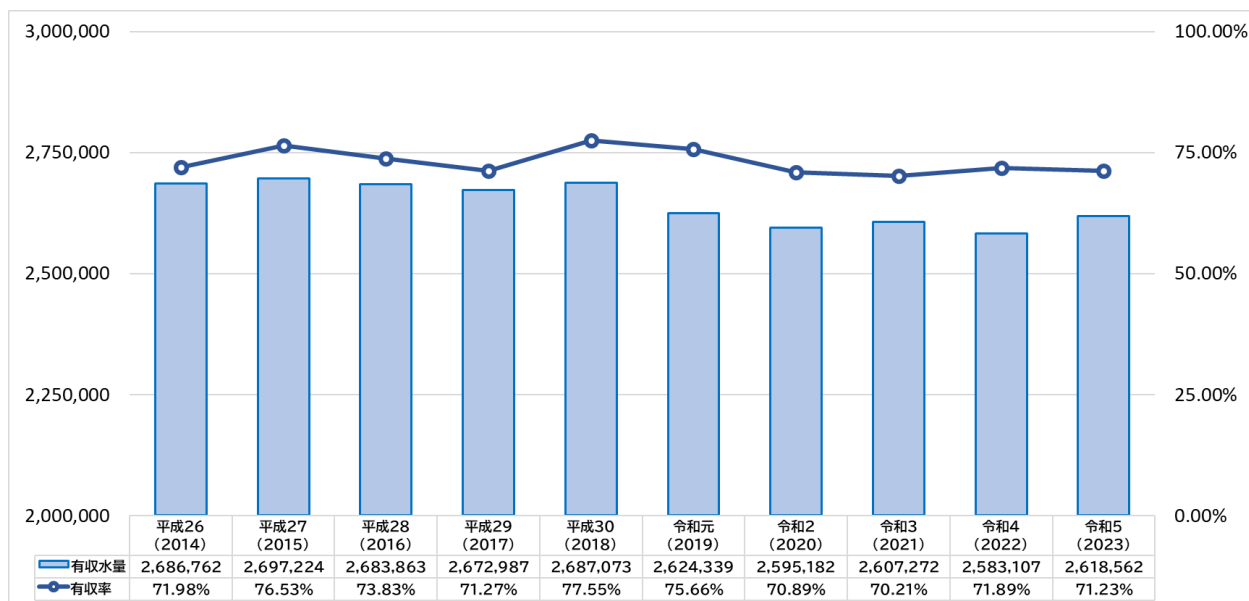
有収率は、処理した汚水のうち、使用料徴収の対象となる有収水量の割合を示します。有収率が高いほど不明水が少なく、効率的であることを示します。

公共下水道事業の有収水量は、過去10か年で人口の減少に伴い減少傾向にあります。令和5(2023)年度は人口の減少に反して有収水量が増加していますが、これは下水道接続世帯数の増加によるものと考えられます。

有収率は70%台で推移しており、不明水が発生していることがわかります。

■公共下水道事業 有収水量及び有収率の推移

(単位：m³、%)



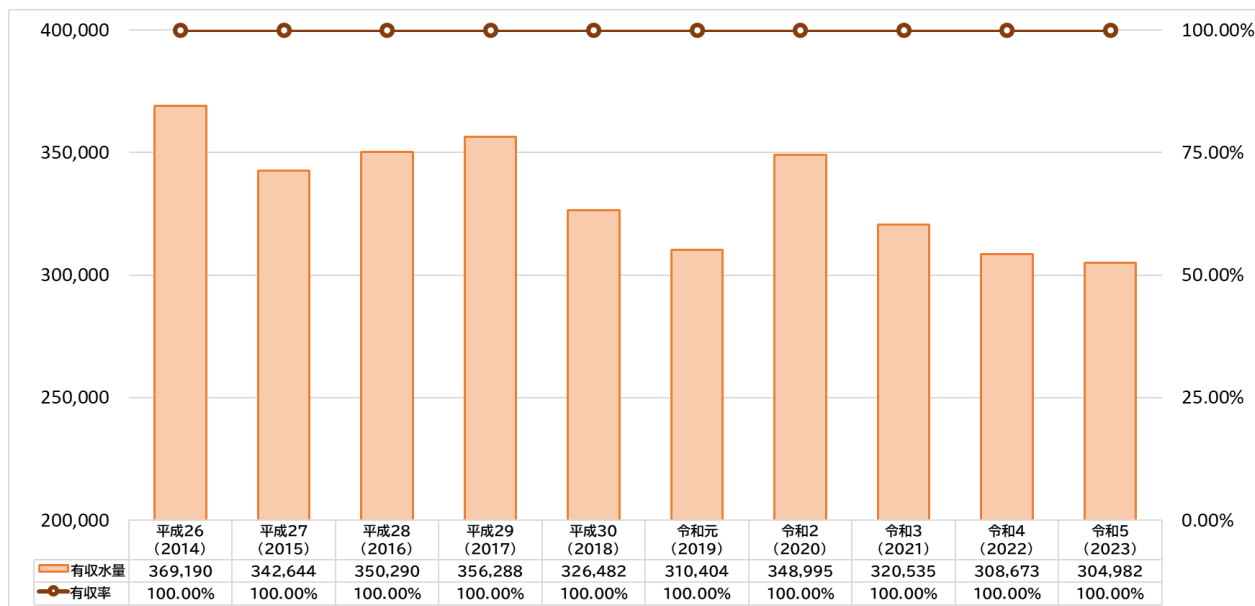
農業集落排水事業の有収水量は人口の推移によらず増減していますが、令和5(2023)年度は平成26(2014)年度の約82.6%まで減少しています。

浄化槽事業の有収水量は平成28(2016)年度に浄化槽設置数の増加に伴い増加し、その後は減少傾向です。

農業集落排水事業、浄化槽事業の有収率は100%となっています。

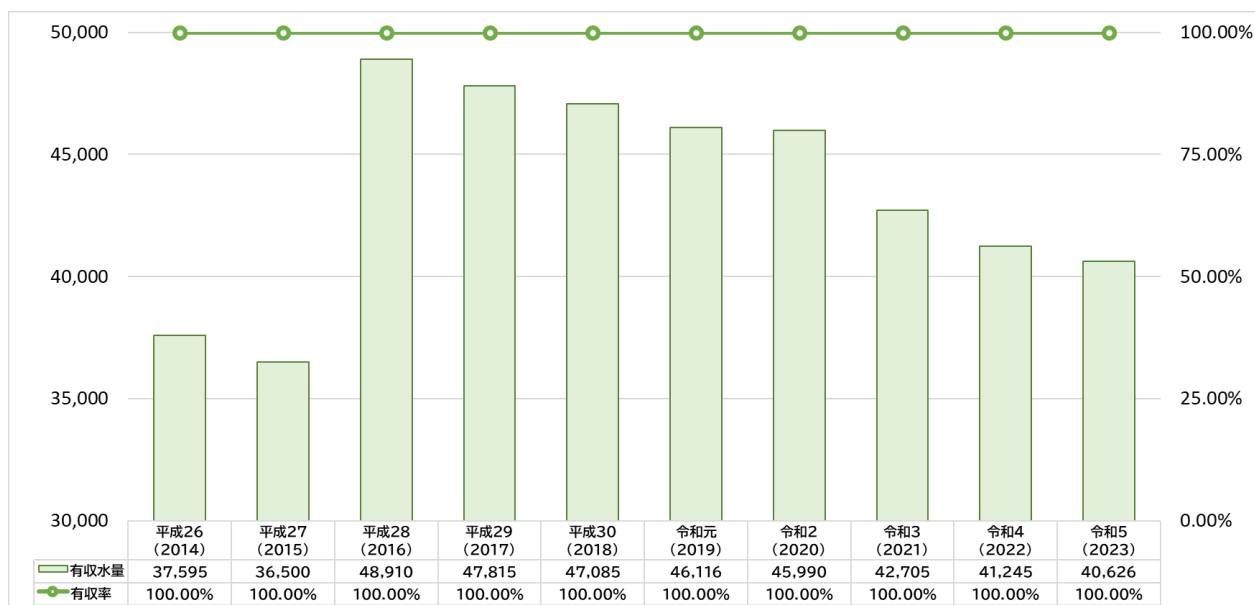
■農業集落排水事業 有収水量／有収率の推移

(単位：m³、%)



■浄化槽事業 有収水量／有収率の推移

(単位：m³、%)



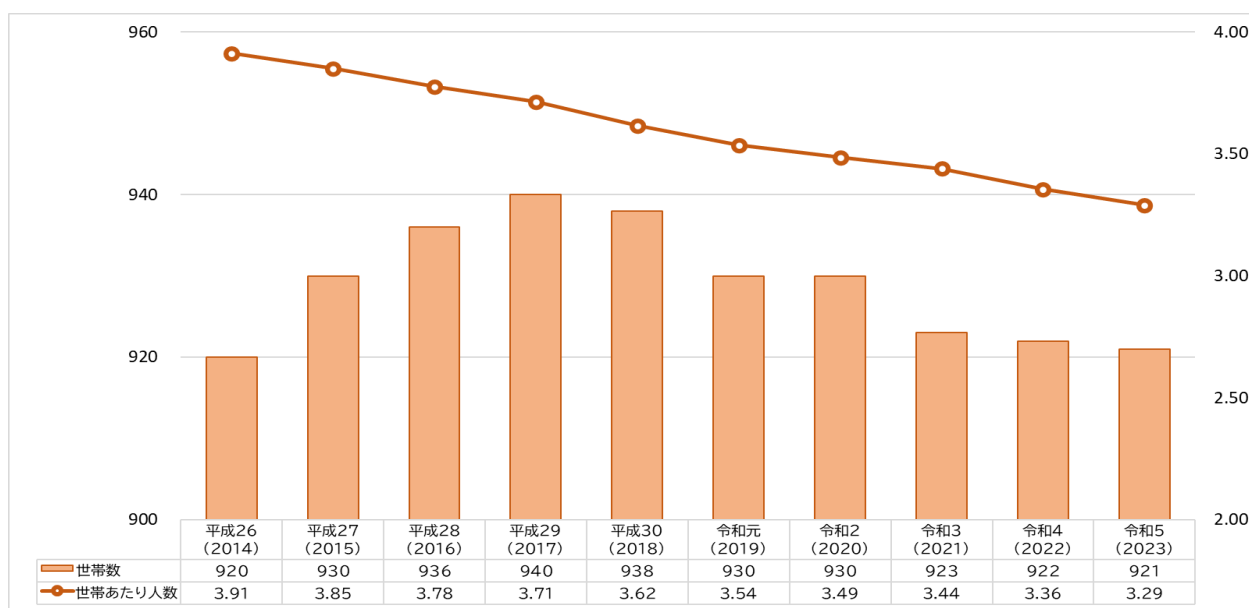
②世帯数及び世帯あたり人員数、世帯員数の推移

現在、本市の農業集落排水事業の使用料は世帯員数による人頭制となっているため、世帯数及び世帯あたりの人員数が使用料収入に影響を与えることになります。

以下のグラフは農業集落排水事業における世帯数及び世帯あたり人員数の推移と、世帯あたり人員数算出根拠となる世帯員数の推移を表したものです。過去10か年で世帯数は平成29(2017)年度をピークに微減傾向で、世帯あたりの人員数は減少が続いています。

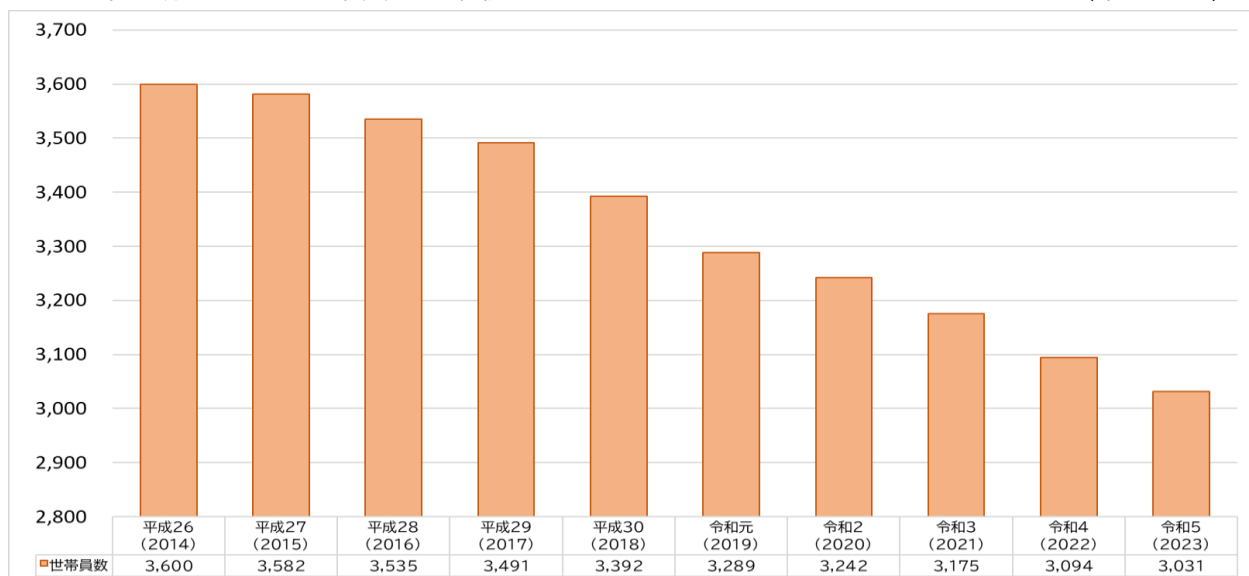
■農業集落排水事業 世帯数及び世帯あたり人員数の推移

(単位：件、人)



■農業集落排水事業 世帯員数の推移

(単位：人)



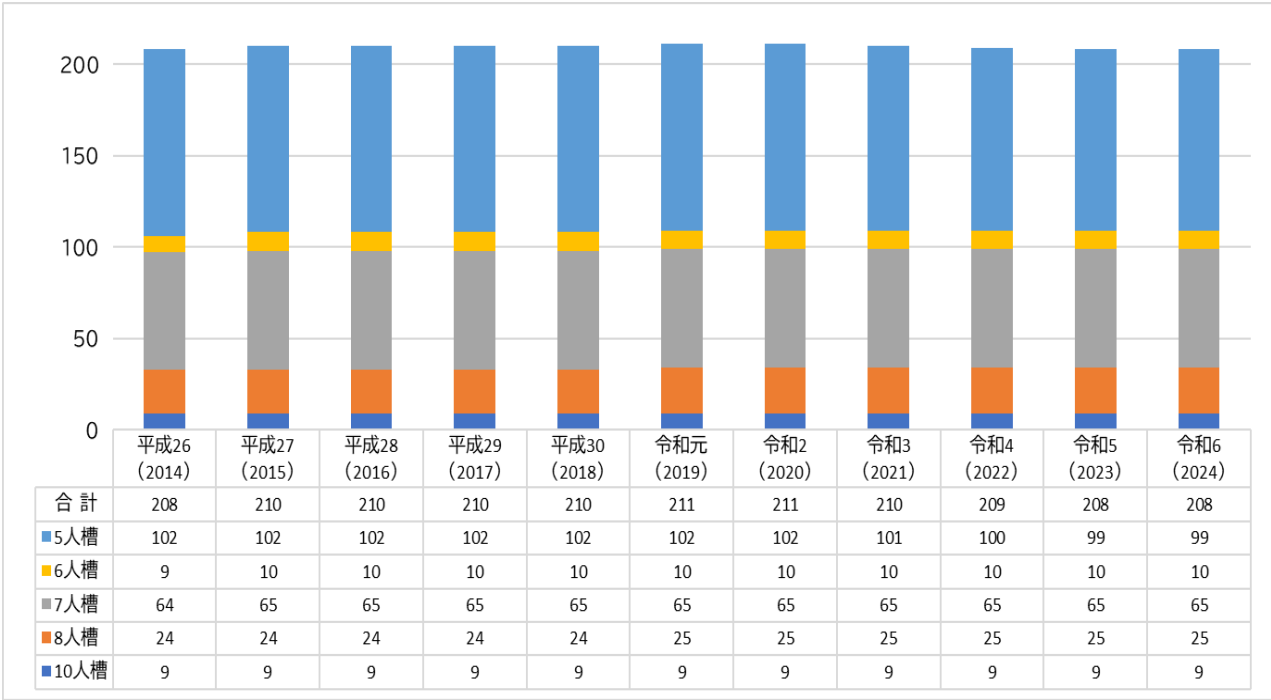
※「農業集落排水処理施設使用料算定に係る世帯員数等確定数」より
各年度4月1日の一般家庭の世帯数・世帯員数を使用して作成

③浄化槽設置数の推移

本市の浄化槽事業は処理人槽に応じた定額制となっているため、浄化槽設置数が使用料収入に影響を与えることになります。

以下のグラフは浄化槽事業における人槽別浄化槽設置基数の推移を表したものです。平成26(2014)以降はほぼ横ばいとなっています。

■浄化槽事業 浄化槽設置数の推移 (単位：基)



（３）下水道事業の経営比較分析表による現状分析～類似団体との比較～

経営比較分析表は、総務省が推進する「見える化」の一環として、経営指標の経年比較や他（類似団体平均）公営企業との比較等を行い、現状や課題等を的確に把握するとともに、経営状況をわかりやすく説明するため、策定し公表するものです。

本戦略においては、経営比較分析表のうち次の経営指標について分析します。

- ①経常収支比率（公共下水道事業）（％）、収益的収支比率（農業集落排水事業、浄化槽事業）（％）
- ②経費回収率（％） ③汚水処理原価（円） ④水洗化率（％）
- ⑤流動比率（％） ⑥企業債残高対事業規模比率（％）

一般行政部門及び普通会計部門について、人口と産業構造（産業別就業人口の構成比）から類似する市区町村をグループに分けた類型区分が上山市と同じ団体を類似団体とします。比較対象は、上山市の類似団体（Ⅰ-1）とします。なお、類似団体のすべてが本市と同事業を実施していないため、事業ごとに比較対象団体が異なります。

比較対象は、公共下水道事業は全国で84市、東北で13市、山形県内で4市、農業集落排水事業は全国で73市、東北で12市、山形県内で3市となります。浄化槽事業は全国で28市、東北で5市となり、山形県内では該当がありません。

○類似団体区分（一般市）

産業構造		Ⅱ次、Ⅲ次90％以上		Ⅱ次、Ⅲ次90％未満	
		Ⅲ次65％以上	Ⅲ次65％未満	Ⅲ次55％以上	Ⅲ次55％未満
人口	0以上～50,000未満	Ⅰ-3	Ⅰ-2	Ⅰ-1	Ⅰ-0
	50,000以上～100,000未満	Ⅱ-3	Ⅱ-2	Ⅱ-1	Ⅱ-0
	100,000以上～150,000未満	Ⅲ-3	Ⅲ-2	Ⅲ-1	Ⅲ-0
	150,000以上～	Ⅳ-3	Ⅳ-2	Ⅳ-1	Ⅳ-0

※Ⅰ次：第一次産業（農業、林業、漁業等）を指す

Ⅱ次：第二次産業（製造業、建設業、鉱業等）を指す

Ⅲ次：第三次産業（第一次産業（農業、林業、漁業）、第二次産業に当てはまらない業種）を指す

※類型のローマ数字（Ⅰ～Ⅳ）：人口区分を指す。人口が多くなると数字が大きくなる

類型のアラビア数字（0～3）：産業構造の割合を指す。0に近いほうが第Ⅰ次産業の割合が高くなる

※総務省 類似団体別職員数の状況（令和5年4月1日時点）より

■令和4(2022)年度 類似団体との指標比較一覧

○公共下水道事業

団体名	処理区内人口(人)	有収率(%)	家庭料金 20㎡ (円)	処理区域内 人口密度 (人/㎢)	経常収支 比率(%)	経費回収率 (%)	汚水処理 原価(円)	水洗化率 (%)	累積欠損金 比率(%)	流動比率 (%)	企業債残高対 事業規模比率 (%)
山形県 上山市	21,752	71.89	3,630	2,702.11	105.63	100.00	177.38	93.33	0.00	53.53	896.59
青森県 黒石市	18,071	78.32	4,045	2,924.11	97.46	98.89	222.44	83.91	284.41	66.10	653.85
岩手県 久慈市	14,400	94.67	2,750	2,576.03	95.16	78.89	193.20	66.01	0.00	156.19	4,252.41
秋田県 北秋田市	14,274	84.39	2,970	1,926.32	99.85	97.00	174.70	74.72	0.00	41.07	0.00
秋田県 鹿角市	13,125	92.74	3,410	2,352.15	101.27	71.60	250.67	64.39	2.18	23.35	2,214.63
秋田県 湯沢市	12,990	84.50	3,763	2,938.91	104.57	95.90	189.89	71.54	0.00	26.31	152.34
秋田県 男鹿市	13,726	100.00	3,300	2,334.35	118.83	100.00	171.54	77.74	0.00	7.94	1,075.40
秋田県 仙北市	9,074	62.30	2,750	1,894.36	95.10	61.22	229.99	73.45	58.04	26.73	0.00
山形県 南陽市	20,188	85.09	3,740	2,706.17	100.08	100.02	162.10	87.85	0.00	48.45	1,638.40
山形県 東根市	44,048	84.58	3,300	2,569.89	100.79	100.14	172.49	93.80	0.00	51.41	633.33
山形県 新庄市	18,707	73.35	3,795	3,457.86	103.73	96.91	203.40	85.79	151.00	24.31	454.19
福島県 相馬市	17,322	62.18	2,860	2,187.12	102.01	89.59	153.76	88.67	0.00	39.21	1,317.12
福島県 喜多方市	13,684	90.33	3,390	2,586.77	103.25	82.21	212.40	88.79	0.00	51.26	0.00
全国類似団体84市平均	15,028	85.36	3,160	2,812.13	105.03	86.03	246.31	81.91	51.93	78.87	869.38
東北6県類似団体13市平均	17,797	81.87	3,362	2,550.47	102.13	90.18	193.38	80.77	38.13	47.37	1022.17
山形県類似団体4市平均	26,174	78.73	3,616	2,859.01	102.56	99.27	178.84	90.19	37.75	44.43	905.63

→東北6県13市のうち最大値

→東北6県13市のうち最小値

○農業集落排水事業

団体名	処理区内人口(人)	有収率(%)	家庭料金 20㎡ (円)	処理区域内 人口密度 (人/㎢)	収益的収支 比率(%)	経費回収率 (%)	汚水処理 原価(円)	水洗化率 (%)	累積欠損金 比率(%)	流動比率 (%)	企業債残高対 事業規模比率 (%)
山形県 上山市	2,697	100.00	2,550	1,142.80	69.10	67.90	150.00	97.59	-	-	110.17
青森県 黒石市	103	52.79	4,045	643.75	81.25	26.83	827.88	92.23	-	-	2,628.02
岩手県 陸前高田市	641	90.40	3,410	1,643.59	106.91	53.23	335.99	92.67	-	-	243.54
秋田県 仙北市	3,807	61.28	2,750	1,175.00	74.84	59.75	228.70	77.28	469.87	36.86	0.00
秋田県 北秋田市	5,121	100.00	2,970	1,273.88	91.10	68.21	171.51	90.47	103.02	31.25	0.00
秋田県 鹿角市	1,530	100.00	4,037	1,224.00	103.55	42.18	264.45	76.08	548.39	31.63	7,250.37
秋田県 男鹿市	1,053	98.02	3,300	1,284.15	133.97	47.51	353.30	88.13	0.00	27.57	0.00
秋田県 湯沢市	3,474	85.56	3,763	1,867.74	113.92	47.88	372.53	65.05	0.00	56.02	0.00
山形県 南陽市	196	76.87	3,740	1,306.67	103.60	55.95	321.41	100.00	0.00	724.41	31.46
山形県 新庄市	1,986	80.97	2,970	577.33	100.81	48.22	190.16	90.53	0.00	35.78	38.93
福島県 相馬市	306	71.55	2,860	278.18	136.31	52.89	260.73	59.48	0.00	34.67	5,870.16
福島県 喜多方市	2,287	82.47	3,390	788.62	101.39	36.80	445.39	93.18	0.00	31.33	0.00
全国 類似団体73市平均	2,682	91.45	3,253	1,594.01	97.57	56.96	320.61	83.39	202.65	99.90	1291.95
東北6県 類似団体12市平均	1,933	83.33	3,315	1,100.48	101.40	50.61	326.84	85.22	124.59	112.17	1347.72
山形県 類似団体3市平均	1,626	85.95	3,087	1,008.93	91.17	57.36	220.52	96.04	0.00	380.10	60.19

→東北6県12市のうち最大値

→東北6県12市のうち最小値

○浄化槽事業

団体名	処理区内人口(人)	浄化槽数 (基)	家庭料金 20㎡ (円)	処理区域内 人口密度 (人/㎢)	収益的収支 比率(%)	経費回収率 (%)	汚水処理 原価(円)	水洗化率 (%)	累積欠損金 比率(%)	流動比率 (%)	企業債残高対 事業規模比率 (%)
山形県 上山市	564	209	3,190	440.63	83.87	76.65	295.91	100.00	-	-	0.00
岩手県 二戸市	1,962	446	3,300	11.00	83.34	72.94	246.08	86.90	-	-	0.00
秋田県 北秋田市	437	208	2,970	1,213.89	61.50	43.07	525.51	100.00	406.48	75.33	0.00
秋田県 仙北市	2,381	740	3,300	629.89	102.17	53.08	202.19	100.00	0.00	81.81	0.00
秋田県 湯沢市	4,093	1525	6,680	3,222.83	109.18	53.64	385.39	100.00	0.00	240.96	0.01
全国 類似団体29市平均	2,836	975	3,445	3,026.39	96.32	58.32	331.57	97.71	190.79	133.96	453.96
東北6県 類似団体5市平均	1,887	626	3,888	1,103.65	88.01	59.88	331.02	97.38	135.49	132.70	0.00
山形県 類似団体(該当なし)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

→東北6県5市のうち最大値

→東北6県5市のうち最小値

※浄化槽数：総務省 令和4(2022)年度地方公営企業年鑑より

①経常収支比率（公共下水道事業）、収益的収支比率（農業集落排水事業、浄化槽事業）

【基本算式】

経常収支比率＝経常収益／経常費用×100（％）

収益的収支比率＝総収益／（総費用＋地方債償還金）×100（％）

地方公営企業法適用企業に用いる経常収支比率は、その年度において、使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標です。

また、法非適用企業に用いる収益的収支比率は、使用料収入や一般会計からの繰入金等の総収益で、総費用に地方債償還金を加えた額をどの程度賄えているかを表す指標です。

いずれの指標も、単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要です。数値が100%未満の場合、単年度の収支が赤字であることを示しているため、経営改善に向けた取組が必要です。

一方でこの指標が100%以上の場合であっても、更なる費用削減や更新投資等に充てる財源が確保されているか等、今後も健全経営を続けていくための改善点を洗い出すといった観点から分析が必要です。

【各事業の他団体との比較】

○公共下水道事業(経常収支比率):105.63%

・単年度の収支が黒字である

- ・全国類似団体平均（105.03%）、東北6県類似団体平均（102.13%）、山形県内類似団体平均（102.56%）よりやや高い
- ・全国類似団体84市のうち100%を上回る団体は本市を含め72市
- ・東北6県類似団体13市のうち100%を上回る団体は本市を含め9市で、本市は2番目に数値が高い
- ・山形県内類似団体は本市を含め4市とも100%を上回っており、本市は最も数値が高い

○農業集落排水事業(収益的収支比率):69.10%

・単年度の収支が赤字である

- ・全国類似団体平均（97.91%）、東北6県類似団体平均（101.40%）、山形県内類似団体平均（91.17%）より低い
- ・全国類似団体73市のうち100%を下回る団体は36市
- ・東北6県類似団体12市のうち100%を下回る団体は本市を含め4市で、本市は最低値
- ・山形県内類似団体3市のうち100%を下回る団体は本市のみ

○浄化槽事業(収益的収支比率):83.87%

・単年度の収支が赤字である

- ・全国類似団体平均(96.32%)、東北6県類似団体平均(88.01%)より低い(山形県内類似団体は該当なし)
- ・全国類似団体29市のうち100%を下回る団体は本市を含め12市
- ・東北6県類似団体5市のうち本市は3番目に数値が高い

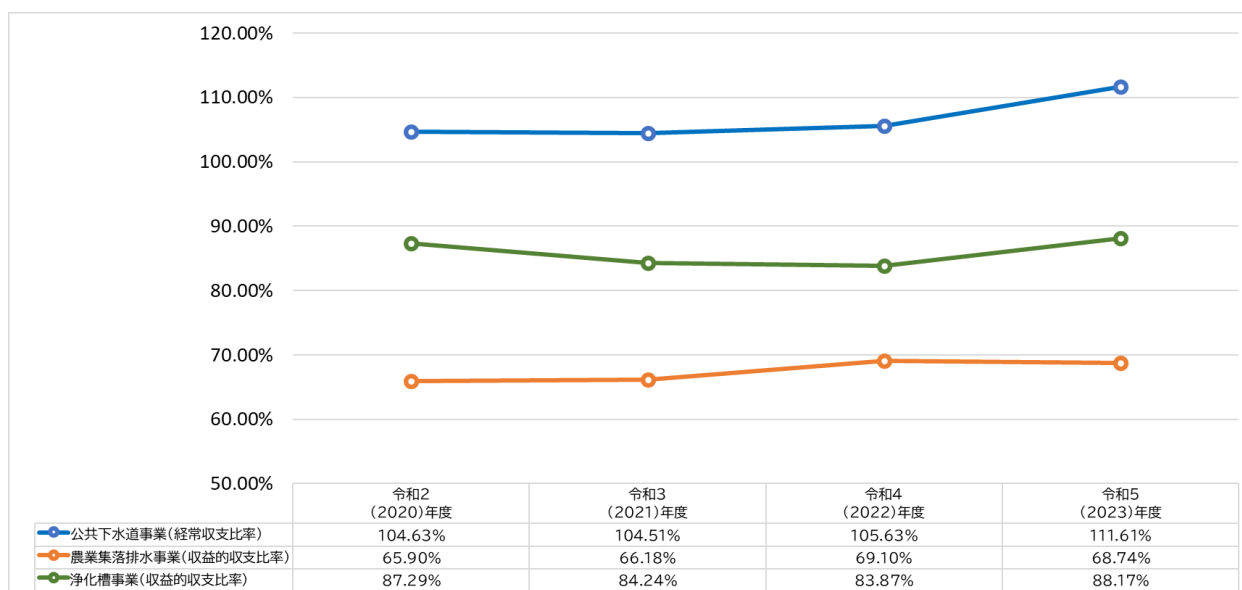
公共下水道事業の経常収支比率は全国、東北6県、山形県内類似団体平均よりも高く、過去4か年で100%以上を維持しており、なおかつ増加傾向にあります。

農業集落排水事業の収益的収支比率は令和4(2022)年度までは増加傾向にあるものの、全国、東北6県、山形県内類似団体平均よりも低い水準で推移しています。

浄化槽事業の収益的収支比率についても、全国、東北6県類似団体平均よりも低い水準で推移しています。

■経常収支比率、収益的収支比率の推移

(単位：%)



地方公営企業決算状況調査においては、経常費用を区分すると「維持管理費」と「資本費」になります。

維持管理費(人件費、動力費、薬品費等)が施設、設備等を稼働して下水処理を行うことに係る費用(ランニングコスト)であるのに対し、資本費は下水道施設等の整備に係る費用(イニシャルコスト)を意味します。総務省においては、この資本費を減価償却費及び企業債償還に係る利息等としています。維持管理費のうち污水处理費とは使用者が排出する生活排水等を処理するための費用です。

地方公営企業は、企業性（経済性）の発揮と公共の福祉の増進を経営の基本原則とするものであり、その経営に要する経費は経営に伴う収入（料金）をもって充てる独立採算制が原則とされています。本事業においては、維持管理費のうち污水处理費が「経営に要する経費」となり、経営に伴う収入（料金）は下水道使用料となります。

つまり、維持管理費のうち污水处理費については、下水道使用料で賄うということです。

以下の表は、公共下水道事業の維持管理費及び資本費の費用を分解し、それぞれに対応する財源（収益）を区分したものです。

維持管理費は使用料収入で賄うことができますが、資本費に対する財源が不足していることがわかります。最終的な収支としては、一般会計からの繰入（負担）によって利益が出ている状況です。

なお、雨水処理費については、一般会計からの繰入金（税金）により賄われています。

■ 経常収支の構造（令和 5（2023）年度決算）※公共下水道事業

経常費用		経常収益	
【維持管理費】	金額(千円)	【維持管理費に対する収益】	金額(千円)
污水处理費 ①	274,664	下水道使用料 イ	466,020
雨水処理費 ②	4,827	維持管理費雨水処理負担金 □	5,673
その他管理費 ③	16,652	維持管理費一般会計負担分 ハ	16,524
		その他収益 ニ	4,708
小計…A(①+②+③)	296,143	小計…B(イ+□+ハ+ニ)	492,925
		維持管理費の財源余剰分 ホ(B-A)	196,782
【資本費】	金額(千円)	【資本費に対する収益】	金額(千円)
企業債利息等 ④	66,475	長期前受金戻入 ヘ	270,012
減価償却費 ⑤	569,433	資本費一般会計負担分 ト	102,599
		資本費雨水負担金負担分 チ	65,960
小計…C(④+⑤)	635,908	小計…D(ヘ+ト+チ)	438,571
		資本費に対する財源不足分 リ(D-C)	△ 197,337
費用の財源不足分 ⑥ (ホ+リ)	△ 555	【財源不足に対する一般会計補助】	
		一般会計補助分…E	108,715
費用合計…F	932,051	収益合計…G(B+D+E)	1,040,211
		経常利益(G-F) =(E+⑥)	108,160

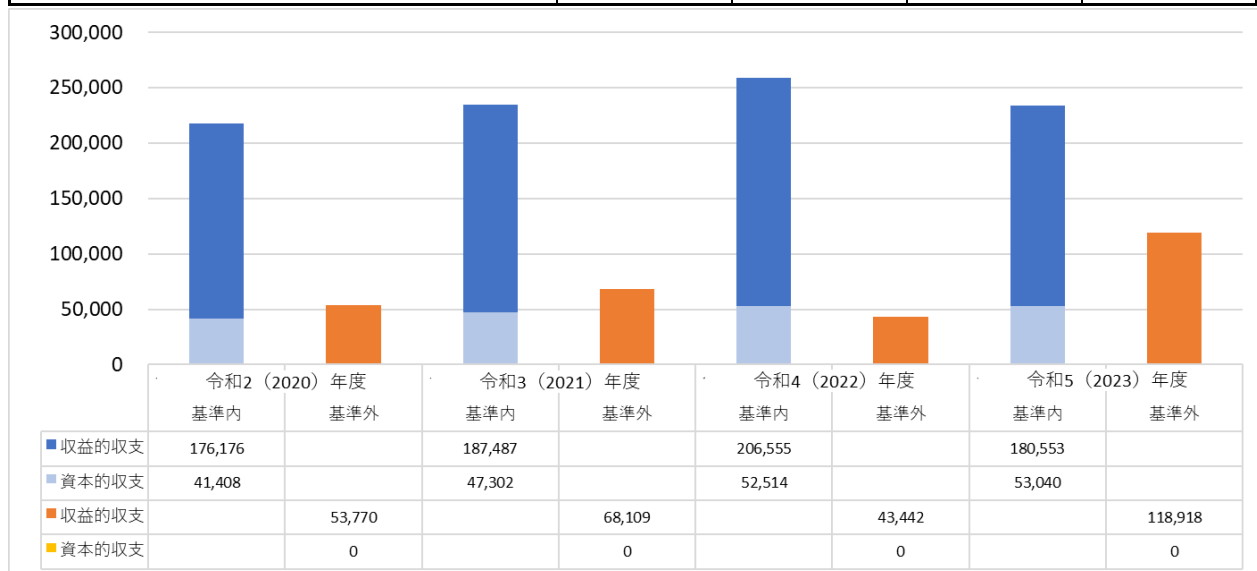
一般会計からの負担金は毎年度総務省において繰出基準が示されています。繰出基準に基づき、一般会計が負担・補助等する必要な経費として、財政措置(交付税措置)が認められる繰入金を基準内繰入金、繰出基準に基づかないものを基準外繰入金といい、基準外繰入金は一般的に現金収支不足(赤字補填)に対する補助分となります。

過去4か年における事業ごとの繰入金の状況は次のとおりです。全事業において、一般会計からの繰入金は増加傾向にあります。

■基準内繰入金と基準外繰入金の推移※公共下水道事業

(単位：千円)

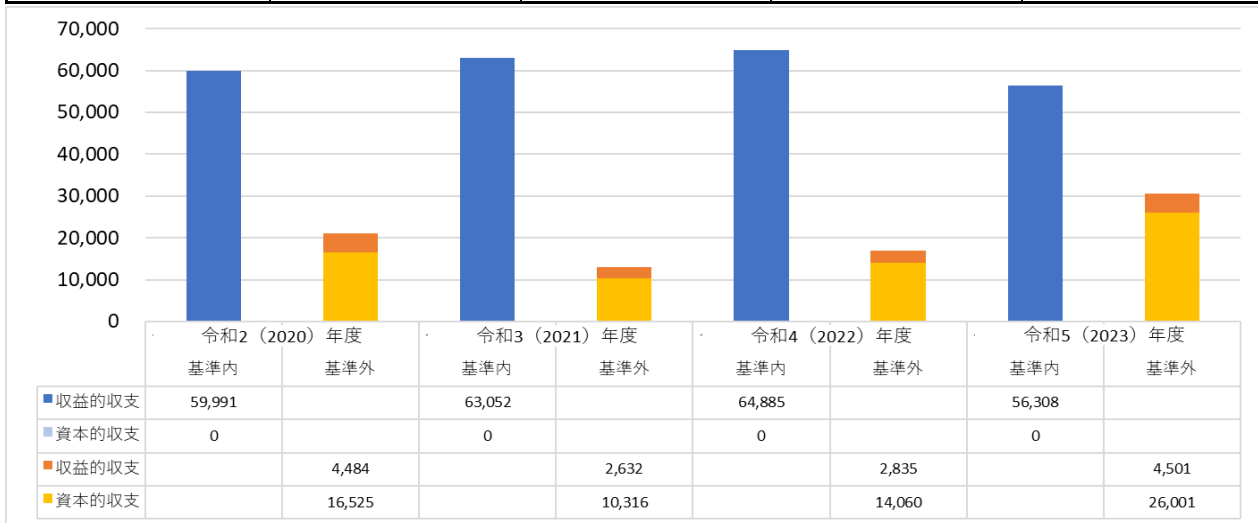
収支区分	繰入名目	区分	令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度
収益的収支	雨水処理負担金	基準内	94,073	64,261	64,287	61,430
	維持管理費負担金	基準内	14,431	14,120	17,323	16,524
	資本費負担金	基準内	67,672	109,106	124,945	102,599
	収支不足補助金	基準外	53,770	68,109	43,442	118,918
	小計		229,946	255,596	249,997	299,471
資本的収支	企業債償還元金出資金	基準内	41,408	47,302	52,514	53,040
	その他	基準外	0	0	0	0
	小計		41,408	47,302	52,514	53,040
計	基準内計		217,584	234,789	259,069	233,593
	基準外計		53,770	68,109	43,442	118,918
	合計		271,354	302,898	302,511	352,511



■ 基準内繰入金と基準外繰入金の推移※農業集落排水事業

(単位：千円)

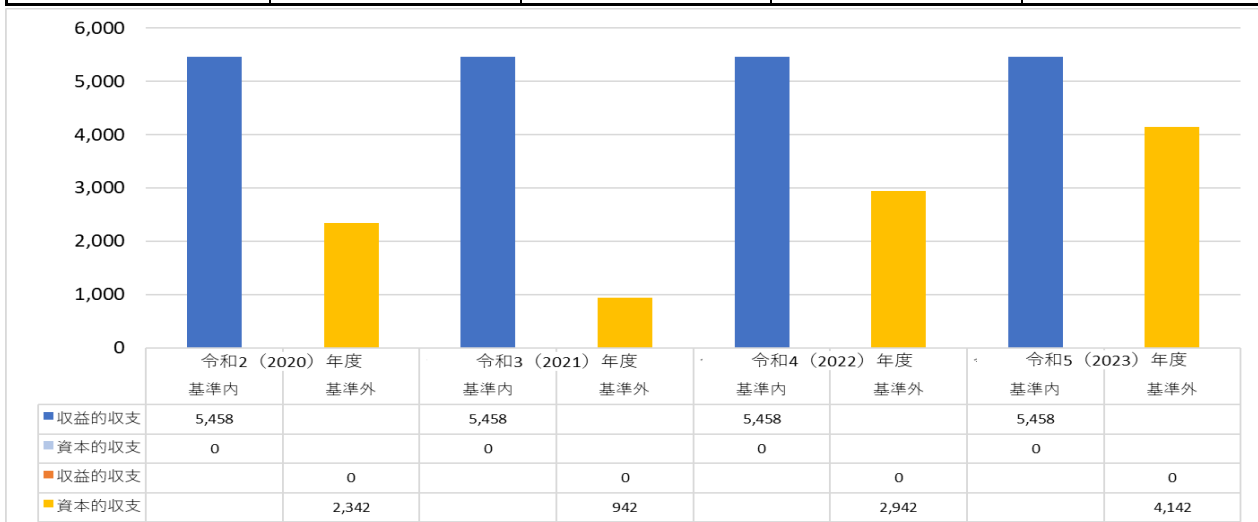
収支区分	区分	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度
収益的 収支	基準内	59,991	63,052	64,885	56,308
	基準外	4,484	2,632	2,835	4,501
	小計	64,475	65,684	67,720	60,809
資本的 収支	基準内	0	0	0	0
	基準外	16,525	10,316	14,060	26,001
	小計	16,525	10,316	14,060	26,001
計	基準内計	59,991	63,052	64,885	56,308
	基準外計	21,009	12,948	16,895	30,502
	合計	81,000	76,000	81,780	86,810



■ 基準内繰入金と基準外繰入金の推移※浄化槽事業

(単位：千円)

収支区分	区分	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度
収益的 収支	基準内	5,458	5,458	5,458	5,458
	基準外	0	0	0	0
	小計	5,458	5,458	5,458	5,458
資本的 収支	基準内	0	0	0	0
	基準外	2,342	942	2,942	4,142
	小計	2,342	942	2,942	4,142
計	基準内計	5,458	5,458	5,458	5,458
	基準外計	2,342	942	2,942	4,142
	合計	7,800	6,400	8,400	9,600



②経費回収率

基本算式：下水道使用料／污水处理費（公費負担分を除く）×100（％）

経費回収率は、使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価することができます。

国土交通省においては、下水道事業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費及びその事業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが困難であると認められる経費を除き、当該事業の経営に伴う収入をもって充てなければならないとしており、適正な経費負担区分を前提とした「独立採算の原則」が定められていることから、経費回収率が100%以上になることを求めています。

数値が100%を下回っている場合、污水处理に係る費用が使用料以外の収入により賄われていることを意味するため、適正な使用料収入の確保及び污水处理費の削減が必要です。

【各事業の他団体との比較】

○公共下水道事業：100.00%

- ・使用料収入で污水处理に係る費用を賄うことができている
- ・全国類似団体平均（86.14％）、東北 6 県類似団体平均（90.18％）、山形県内類似団体平均（99.27％）より高い
- ・全国類似団体 84 市のうち 100％を上回る団体は本市を含め 17 市
- ・東北 6 県類似団体 13 市のうち 100％を上回る団体は本市を含め 4 市で、うち本市は 3 番目に数値が高い
- ・山形県内類似団体 4 市のうち 100％を上回る団体は本市を含め 3 市で、うち本市は最も数値が低い

○農業集落排水事業：67.90%

- ・使用料収入で污水处理に係る費用を賄うことができていない＝繰入金に依存している
- ・全国類似団体平均（56.96％）、東北 6 県類似団体平均（50.61％）、山形県内類似団体平均（57.36％）より高い
- ・全国類似団体 73 市のうち 100％を下回る団体は本市を含め 70 市
- ・東北 6 県類似団体 12 市はすべて 100％を下回っており、本市は 2 番目に数値が高い
- ・山形県内類似団体 3 市のうち本市は最も数値が高い

○浄化槽事業: 76.65%

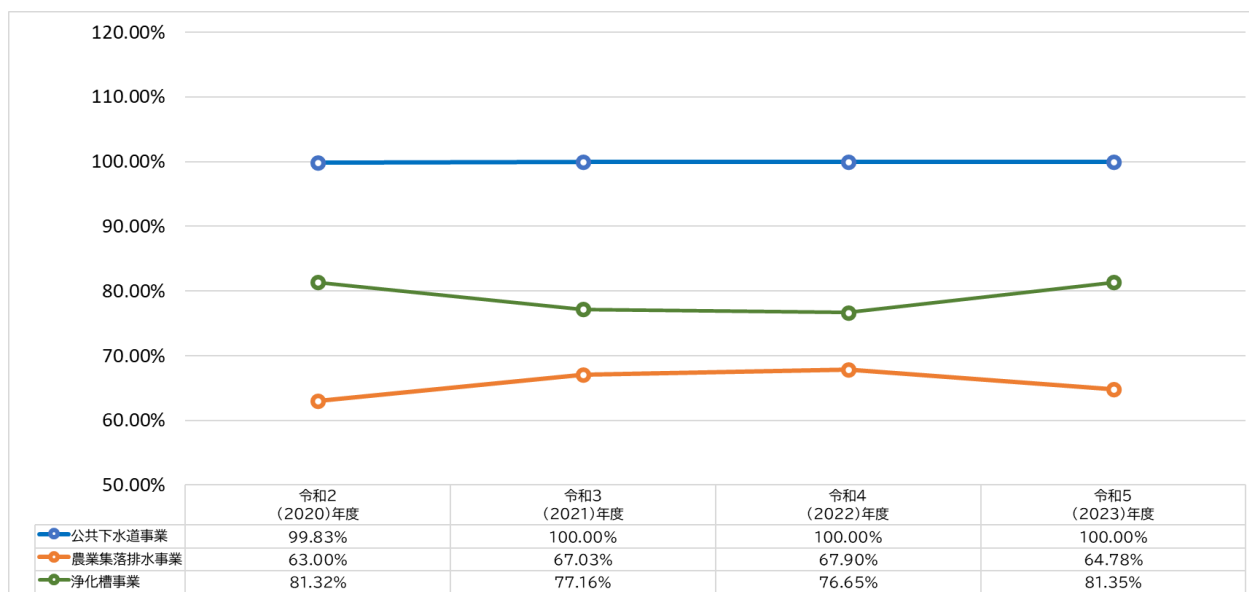
- ・使用料収入で汚水処理に係る費用を賄うことができていない＝繰入金に依存している
- ・全国類似団体平均（58.32%）、東北6県類似団体平均（59.88%）より高い（山形県内類似団体は該当なし）
- ・全国類似団体29市のうち100%を下回る団体は本市を含め28市
- ・東北6県類似団体5市のうち本市は最も数値が高い

公共下水道事業においては①経常収支比率、収益的収支比率の項目でも示したとおり、汚水処理費に係る経費を使用料収入で賄うことができおり、経費回収率は令和3(2021)年度以降100%を維持しています。

しかしながら農業集落排水事業及び浄化槽事業においては、全国類似団体平均を上回るものの、100%には届いていない状況です。

■経費回収率の推移

(単位：%)



③汚水処理原価

基本算式：汚水処理費／年間有収水量（ m^3 ）

汚水処理原価は、有収水量 1m^3 当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費と汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標です。

汚水処理原価が類似団体との比較で低い場合であっても、有収水量や汚水処理費の経年の変化等を踏まえた上で、現状を分析し、今後の状況について将来推計する必要があります。

本市においても分析及び統計を基に、必要に応じて、投資の効率化や維持管理費の削減、接続率の向上により有収水量を増加させる取組といった経営改善が求められます。

【各事業の他団体との比較】

○公共下水道事業：177.38 円

- ・総務省の求める汚水処理原価 150.00 円を超過している

→汚水処理費が増加すると、経費回収率が低くなり、経営の効率性を低下させる要因となる

- ・全国類似団体平均（245.67 円）、東北 6 県類似団体平均（193.38 円）、山形県内類似団体平均（178.84 円）より低い
- ・全国類似団体 84 市のうち 150 円を超過している団体は本市を含め 76 市
- ・東北 6 県類似団体 13 市はすべて 150 円を超過しており、本市は 8 番目に数値が高い
- ・山形県内類似団体 4 市はすべて 150 円を超過しており、本市は 2 番目に数値が高い

○農業集落排水事業：150.00 円

- ・総務省の求める汚水処理原価 150.00 円を維持できている

- ・全国類似団体平均（320.61 円）、東北 6 県類似団体平均（320.61 円）、山形県内類似団体平均（220.52 円）より低い
- ・全国類似団体 73 市のうち 150 円より低い団体は本市を含め 4 市
- ・東北 6 県類似団体 12 市、山形県内類似団体 3 市のうち本市は最も数値が低い

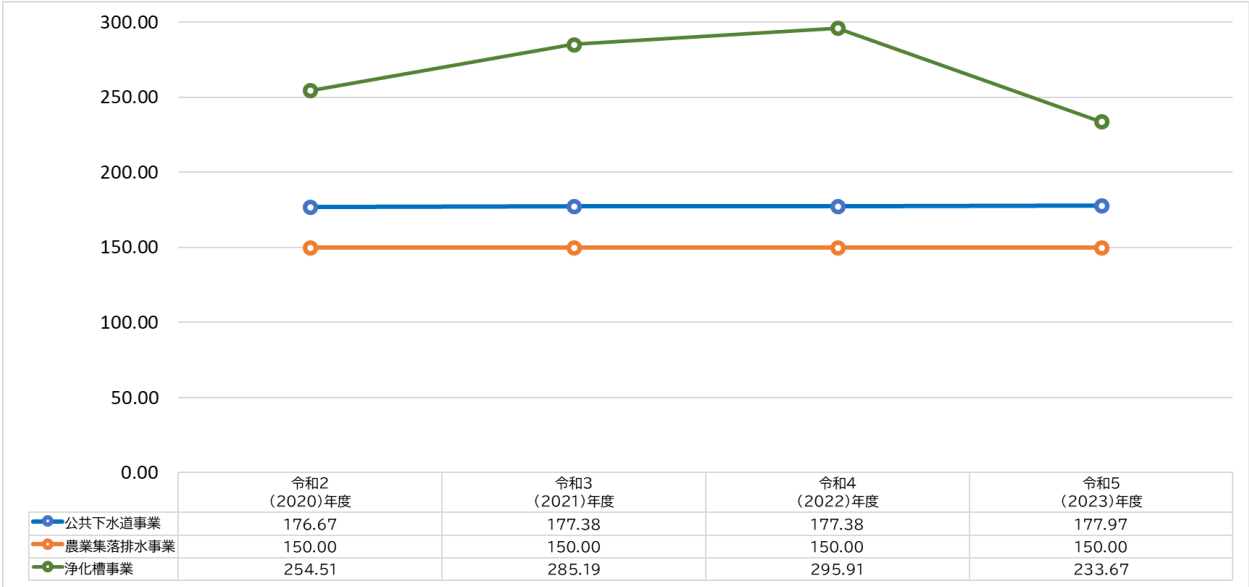
○浄化槽事業：295.91 円

- ・総務省の求める汚水処理原価 150.00 円を超過している

→汚水処理費が増加すると、経費回収率が低くなり、経営の効率性を低下させる要因となる

- ・全国類似団体平均（331.57 円）、東北 6 県類似団体平均（331.02 円）より低い（山形県内類似団体は該当なし）
- ・全国類似団体 29 市のうち 150 円を超過している団体は本市を含め 27 市
- ・東北 6 県類似団体 5 市のうち本市は 3 番目に数値が高い

■ 汚水処理原価の推移
 (単位：円)



④水洗化率

基本算式：現在水洗便所設置済人口／現在処理区域内人口（％）

現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標です。

公共用水域の水質保全や、使用料収入の増加等の観点から100％となっていることが望ましいとされています。一般的に数値が100％未満である場合には、汚水処理が適切に行われておらず、水質保全の観点から問題が生じる可能性があることや、使用料収入を図るため、水洗化率向上の取組が必要となります。

本市において、公共下水道事業及び農業集落排水事業ともに100％未満であるものの、両事業とも県内平均を上回っています。

【各事業の他団体との比較】

○公共下水道事業：93.33%

・水洗化率 100％を目指し、未接続率の高い地域を中心に、下水道接続への働きかけを継続して行う必要がある

・全国類似団体平均（81.88％）、東北 6 県類似団体平均（80.77％）、山形県内類似団体平均（90.19％）より高い

・全国類似団体 84 市のうち 90％を上回る団体は 32 市

・東北 6 県類似団体 13 市のうち 90％を上回る団体は本市を含め 2 市で、本市は 2 番目に数値が高い

・山形県内類似団体 4 市のうち 90％を上回る団体は本市を含め 2 市で、本市は 2 番目に数値が高い

○農業集落排水事業：97.59%

・水洗化率 100％を目指し、未接続調査による現状把握に努めつつ、下水道接続への働きかけを継続して行う必要がある

・全国類似団体平均（83.39％）、東北 6 県類似団体平均（85.22％）、山形県内類似団体平均（96.04％）より高い

・全国類似団体 73 市のうち 90％を上回る団体は 29 市

・東北 6 県類似団体 12 市のうち 90％を上回る団体は本市を含め 7 市で、本市は 2 番目に数値が高い

・山形県内類似団体 3 市はすべて 90％を上回っており、本市は 2 番目に数値が高い

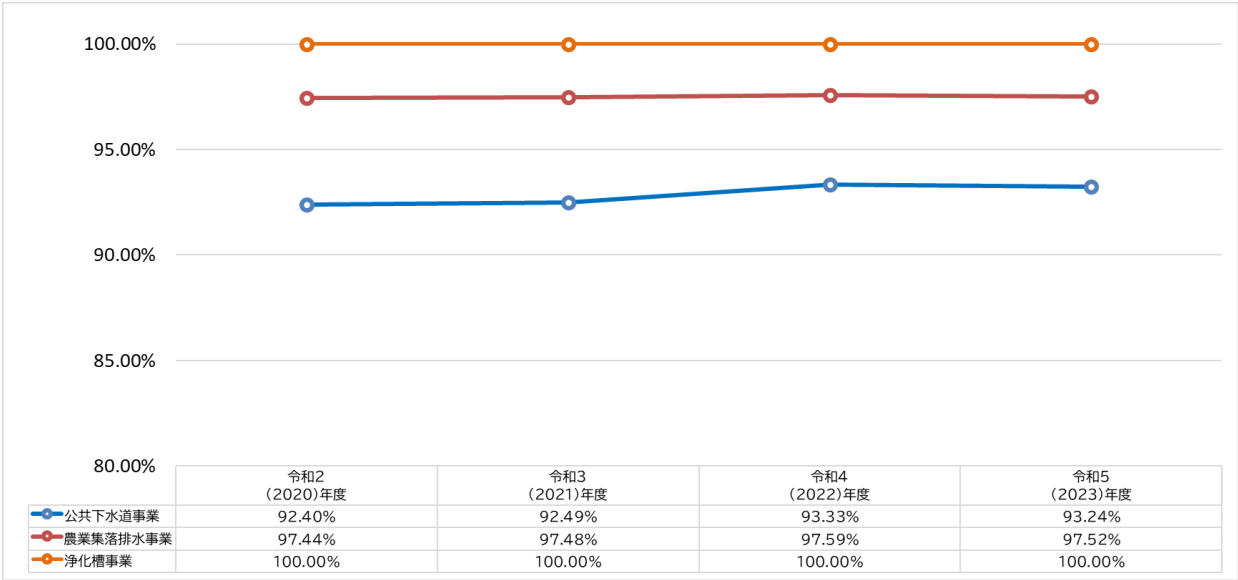
○浄化槽事業:100.00%

- ・過去4か年において水洗化率100%を維持している
- ・全国類似団体平均（97.71%）、東北6県類似団体平均（97.38%）より高い
- ・全国類似団体29市のうち100%を下回る団体は9市
- ・東北6県類似団体5市のうち100%を下回る団体は1市のみ

過去4か年の水洗化率の推移をみると、公共下水道事業、農業集落排水事業ともに微増傾向ではあるものの、ほぼ横ばいの状況が続いていることがわかります。浄化槽事業の有収率は100%を維持しています。

■水洗化率の推移

(単位：%)



⑤流動比率

基本算式：流動資産／流動負債×100（％）

流動比率は、短期的な支払い能力を評価するための指標です。流動資産が流動負債をどの程度上回っているかを示し、通常は100％以上であることが望ましいとされています。この数値が100％未満の場合、短期的な財務基盤の強化が必要である可能性を示唆します。

【各事業の他団体との比較】

○公共下水道事業：53.53%

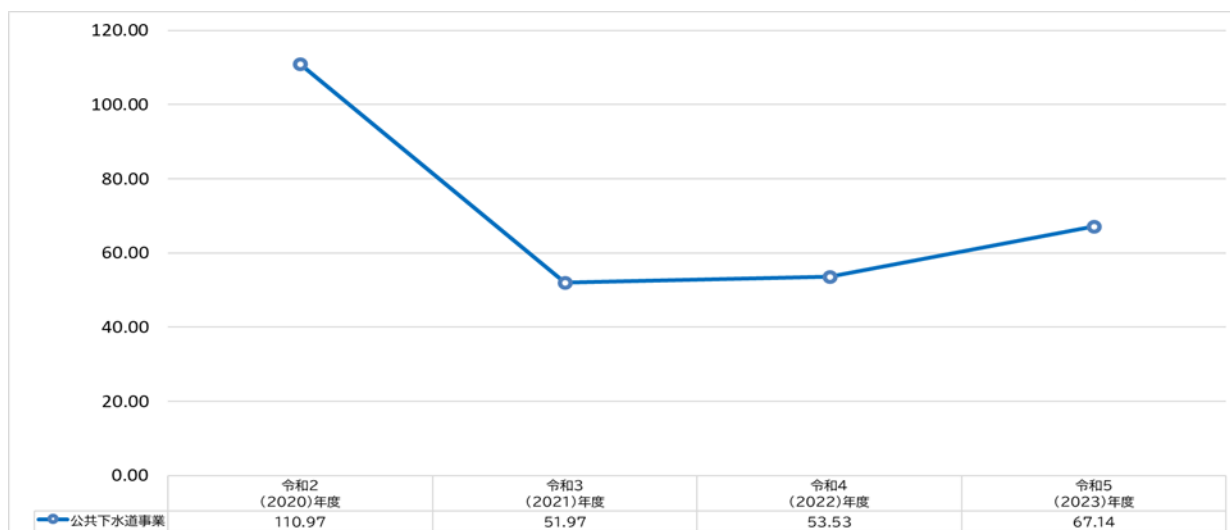
- ・流動資産は流動負債に対して、約半分を占めている。
- ・全国類似団体平均（78.87％）より低い
- ・東北6県類似団体平均（47.37％）、山形県内類似団体平均（44.37％）より高い
- ・全国類似団体84市のうち100％を上回る団体は18市
- ・東北6県類似団体5市のうち本市は3番目に高い

※令和4（2022）年度時点で農業集落排水事業・浄化槽事業は法非適用の為、なし。

公共下水道事業における流動比率は、東北6県、山形県内類似団体平均よりも高い状態にあり、短期的な支払い能力が安定していることを示しているものの、全国と比較すると平均よりも低い水準であり、流動負債の圧縮や流動資産の確保が課題となっています。

■流動比率の推移

（単位：％）



⑥企業債残高対事業規模比率

基本算式：企業債残高／事業規模×１００（％）

企業債残高対事業規模比率は、事業規模に対する企業債の負担割合を示す指標です。この数値が高い場合、借入金の依存度が高いことを意味し、財務の健全性に課題がある可能性があります。一方で、数値が低すぎる場合には、事業拡大に伴う必要な投資が抑制されている可能性も考えられます。

【各事業の他団体との比較】

○公共下水道事業：896.59%

- ・全国類似団体平均（869.38％）より高い
- ・東北6県類似団体平均（1,022.17％）、山形県内類似団体平均（905.63％）より低い
- ・東北6県類似団体5市のうち本市は3番目に高い

○農業集落排水事業：110.17%

- ・全国類似団体平均（1,291.95％）、東北6県類似団体平均（1,347.72％）より低い
- ・山形県内類似団体平均（60.19％）より高い
- ・東北6県類似団体12市のうち本市は11番目に高い

○浄化槽事業：0.00%

- ・全国類似団体平均（453.96％）より低い
- ・東北6県類似団体平均（0.00％）と同値（山形県内類似団体は該当なし）
- ・東北6県類似団体5市のうち本市は2番目に高い

公共下水道事業では、全国と比較し若干平均を上回り、借入金依存度の低減が求められる状況です。適切な資本投資と借入金償還計画の策定が重要な課題となります。

一方、農業集落排水事業及び浄化槽事業では、全国及び県内平均を下回り、企業債の観点では全国と比較し、健全な財務運営が行われていることがうかがえます。

【参考】

汚水処理原価の他に、参考として原価計算を行いました。

下水道料金等の公共料金に関する原価計算とは、すべての費用を「総括原価」として、原価に対する(料金)収入をとらえ、使用料水準の参考値となるものです。

国(総務省、国土交通省)においても適正料金を図るうえで原価計算を推進しています。

原価計算には複数の計算方法があり、本戦略においては、原価を基準としてさらに事業報酬(健全な下水道事業を運営するための内部留保資金)を資産維持費として上乗せさせることにより料金を決める総括原価主義に基づく方法で行いますが、収支不足補てんに伴う基準外繰入金を計上している状態であるため、現状では資産維持費を加味していません。

なお、総務省から示された様式により現状の原価計算を行ったところ、本市においては原価(費用)に対する収益(使用料)が公共下水道事業で98.88%となっており、使用料に対する原価が割れている状態を示しています。

■原価計算表(2023(令和5)年度)※公共下水道事業

原価計算表

収入の部

(単位:千円)

項 目	金 額		
	2023(令和5)年度 の実績(A)	公費負担分 (B)	使用料対象収支 (A) - (B)
使 用 料 (X)	466,020		466,020
雨 水 負 担 金	71,633		71,633
他 会 計 補 助 金	227,838		227,838
長 期 前 受 金 戻 入	270,012		270,012
そ の 他	4,708		4,708
合 計	1,040,211	0	1,040,211

支出の部

(単位:千円)

項 目	金 額		
	2023(令和5)年度 の実績(A)	公費負担分 (B)	使用料対象収支 (A) - (B)
管 渠 費 計	18,484	17,326	1,158
処 理 場 費 計	226,834	0	226,834
一 般 管 理 費 計	50,883	4,871	46,012
資 本 費 計	635,850	438,571	197,279
合 計 (Y)	932,051	460,768	471,283

資 産 維 持 費 (Z)

使用料対象経費(Y) + (Z)

471,283

(X) / ((Y) + (Z)) * 100 =

98.88%

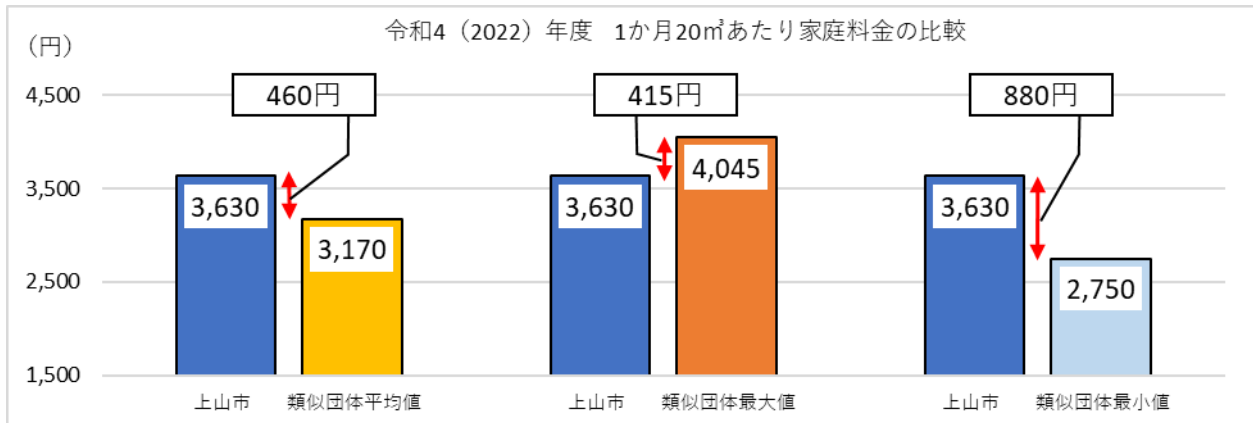
（４）経営状況分析・経営比較分析表から見る経営状況（まとめ）

前項までの検証結果をまとめると次のとおりです。

【公共下水道事業】

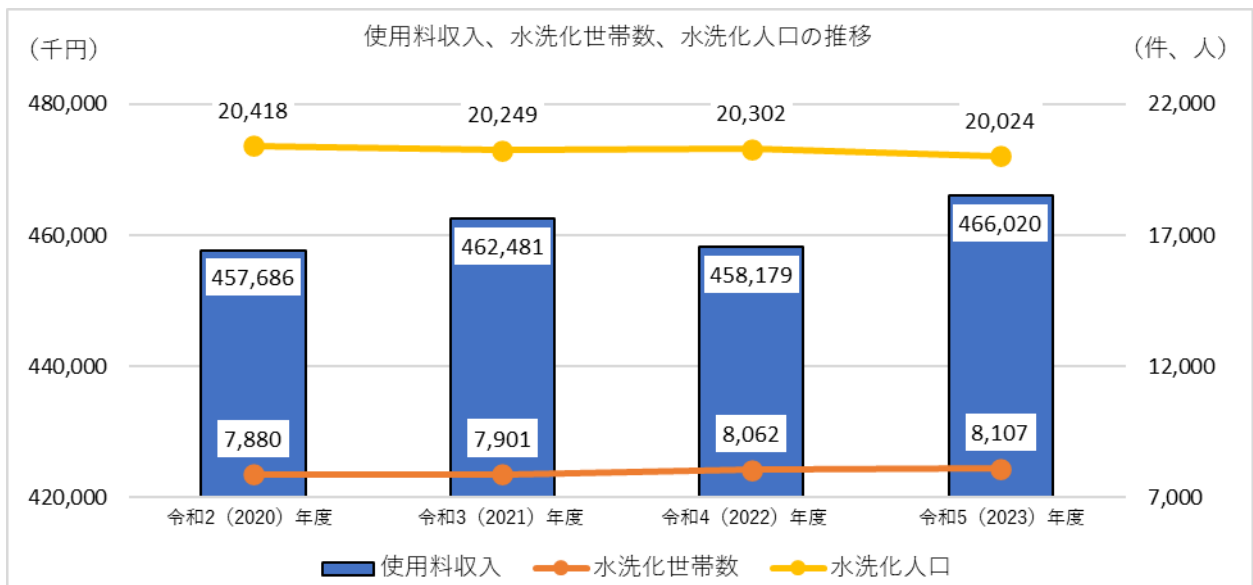
① 1 か月 20 m³あたり家庭料金は類似団体平均以上

- 1 か月 20 m³あたり家庭料金は 3,630 円で、東北 6 県類似団体 13 市のうち 5 番目に高い値
- 類似団体平均値よりも 460 円高い
- 類似団体最大値よりも 415 円低く、類似団体最小値よりも 880 円高い



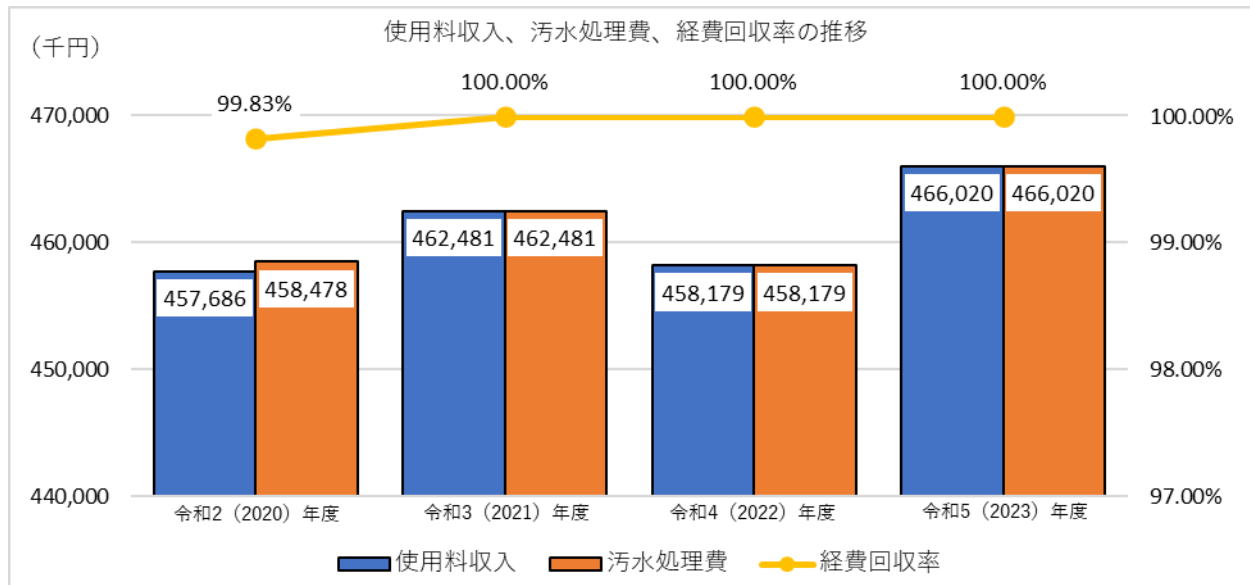
②使用料収入は増加傾向も、水洗化人口は減少傾向

- 水洗化人口は減少傾向だが、水洗化世帯は増加しているため、使用料収入は増加傾向にある
- 将来的に使用料収入が減少する可能性があることから、使用料改定の検討が必要である



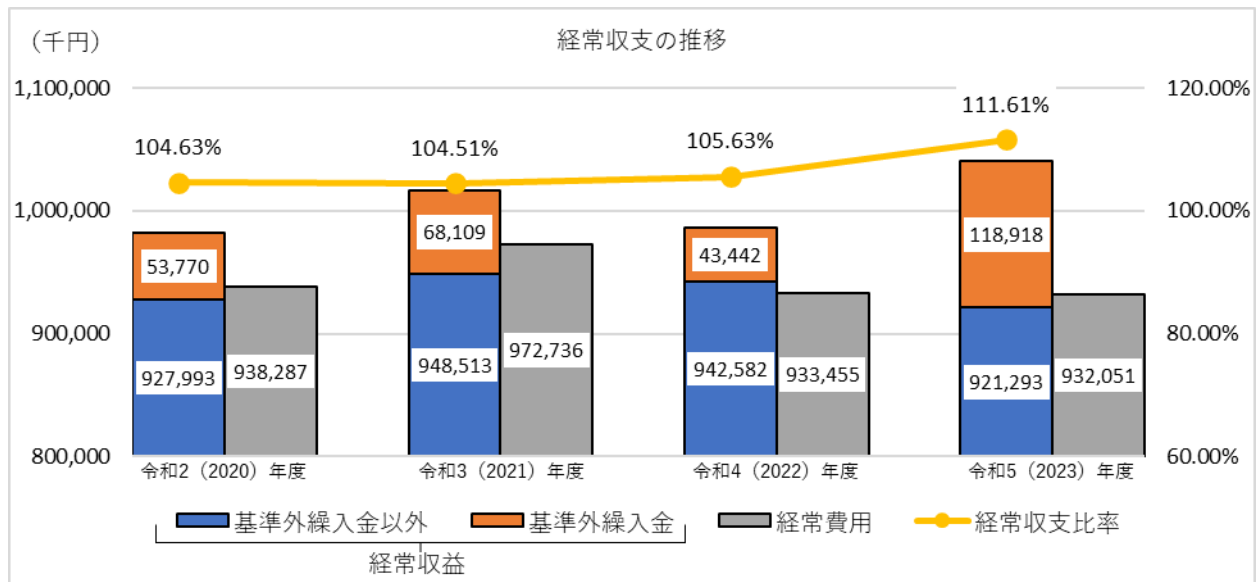
③経費回収率は100%を維持しているが、汚水処理費増加への対策が必要

- 経費回収率は100%を維持している
- 汚水処理費は増加傾向にあるため、今後は経費回収率100%の維持が困難となる



④黒字経営を維持しているが、基準外繰入金に頼らざるを得ない状況

- 経常収支比率は100%以上を維持している
- 基準外繰入金は増加傾向にある
- 経常費用は減少傾向だが、今後は物価高や労務費単価上昇の影響で増加に転じる可能性がある

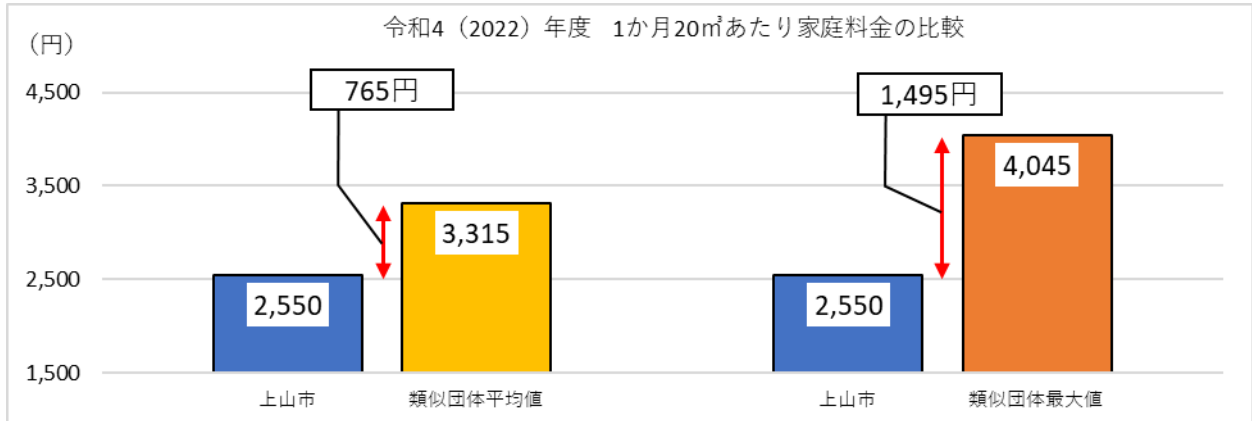


【農業集落排水事業】

① 1 か月 20 m³あたり家庭料金は類似団体中最も低い

○1 か月 20 m³あたり家庭料金は 2,550 円（3 人世帯を想定）で、東北 6 県類似団体 12 市のうち最も低い値

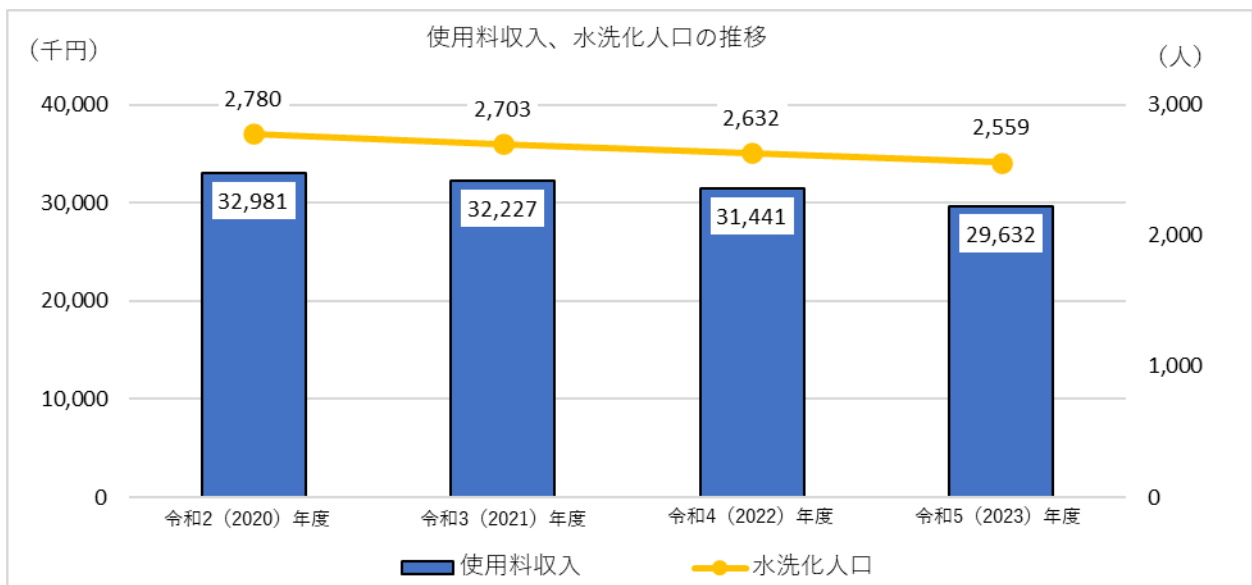
○類似団体平均値よりも 765 円、類似団体最大値よりも 1,495 円低い



② 使用料収入及び水洗化人口は減少傾向

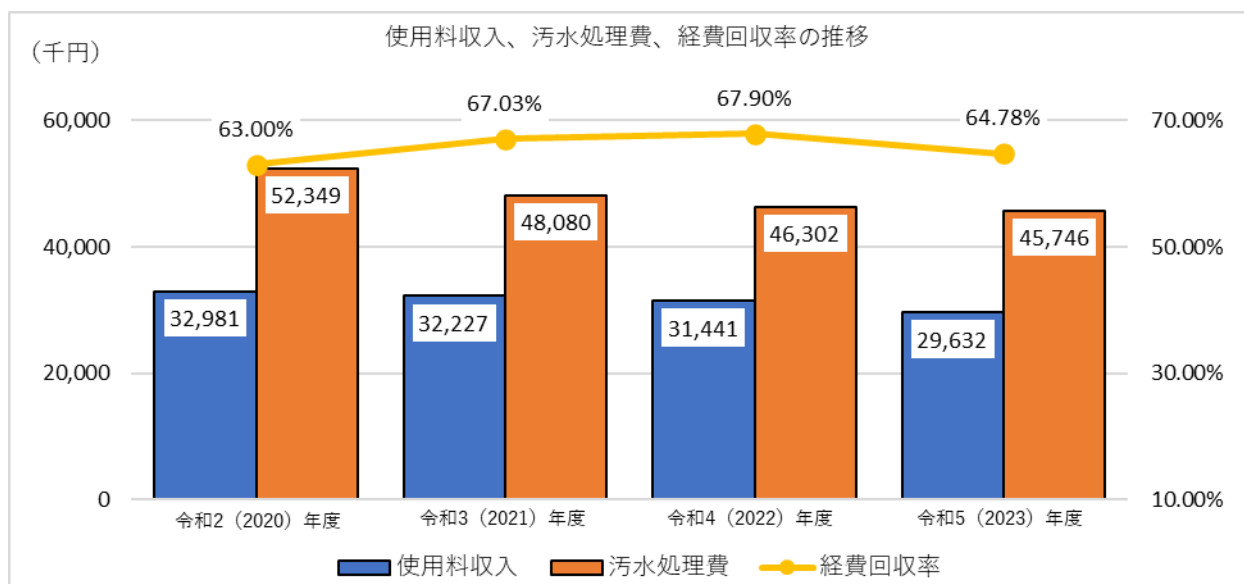
○使用料体系は人頭制を採用しており、水洗化人口の減少に伴い使用料収入も減少傾向

○令和 9（2027）年度に公共下水道事業の使用料体系に合わせた従量制の導入を予定している



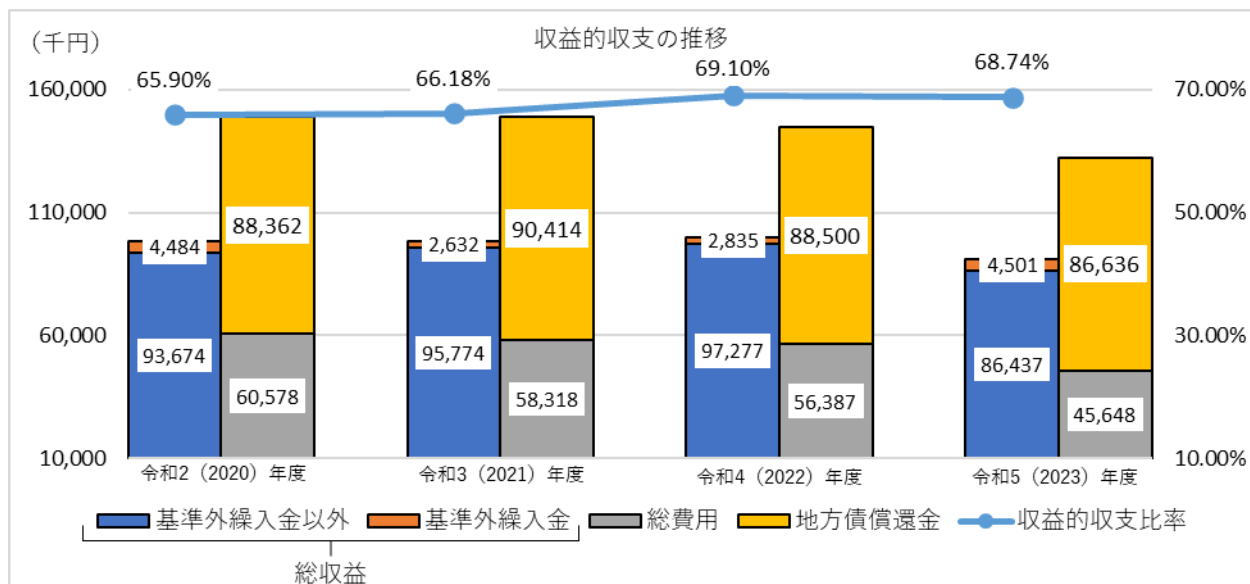
③経費回収率は100%を下回り、汚水処理に係る費用を使用料収入で賄えていない

- 汚水処理費は減少しているが、使用料収入も減少しており、経費回収率の改善が困難
- 使用料改定による収入の確保及び維持管理費等の経費削減に努める必要がある



④収益的収支比率は100%を下回り、赤字経営の状態

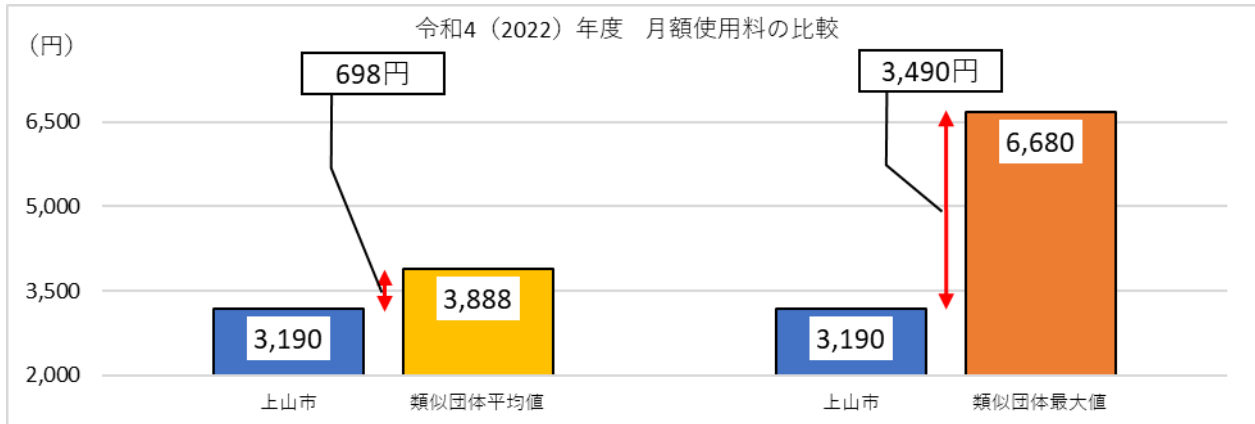
- 収益的収支比率は60%台で推移しており、赤字経営が続いている
- 東北6県類似団体12市のうち最も低い数値である(令和4(2022)年度時点)
- 公共下水道事業との経営統合についても検討する必要がある



【浄化槽事業】

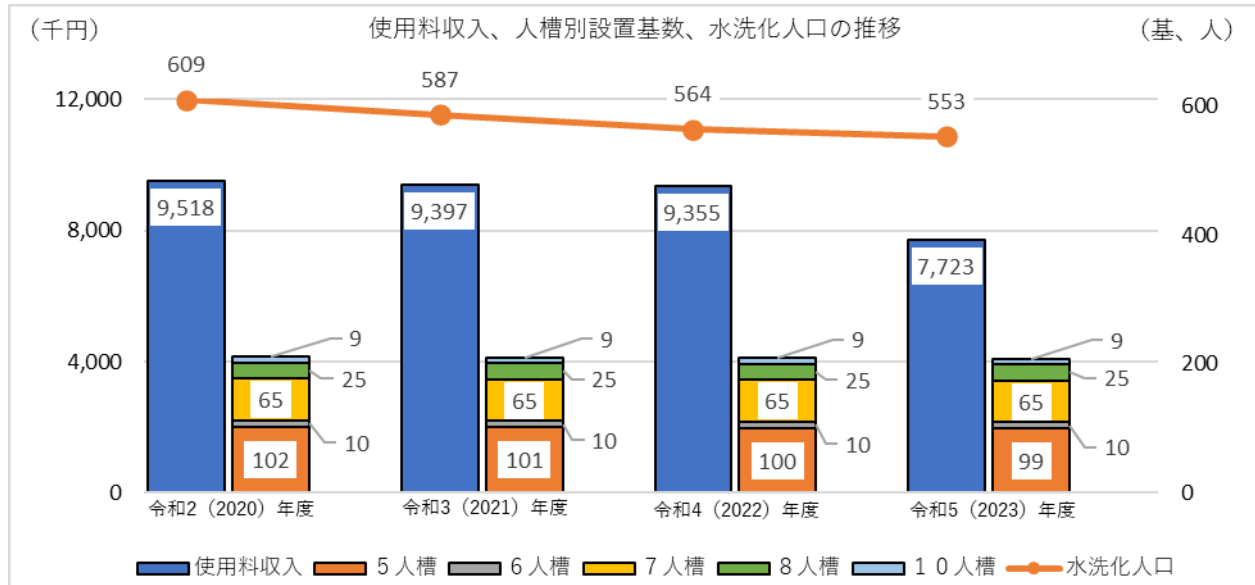
①月額使用料は東北6県類似団体5市のうち2番目に低い

- 5人槽の月額使用料は3,190円で、東北6県類似団体5市のうち2番目に低い値
- 類似団体平均値よりも698円、類似団体最大値よりも3,490円低い



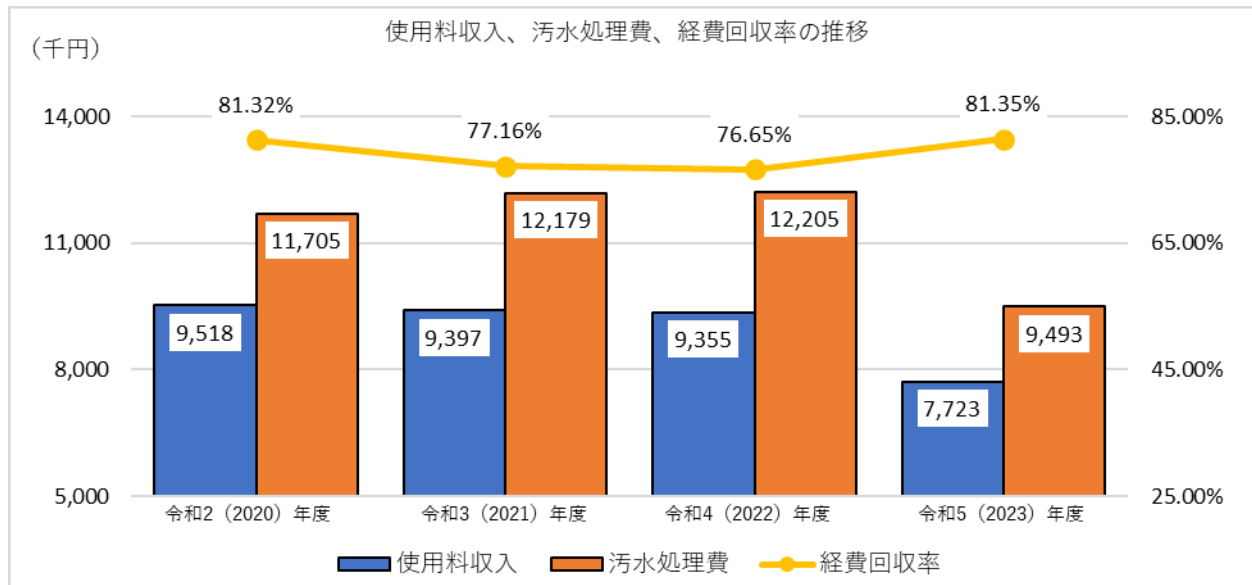
②使用料収入及び水洗化人口、浄化槽設置数は減少傾向

- 水洗化人口の減少に伴い休廃止となる浄化槽（すべて5人槽）が微増し、使用料収入が減少
- 浄化槽の規模に応じた定額制のため、収益確保に向けて適正使用料の検証等を行う必要がある



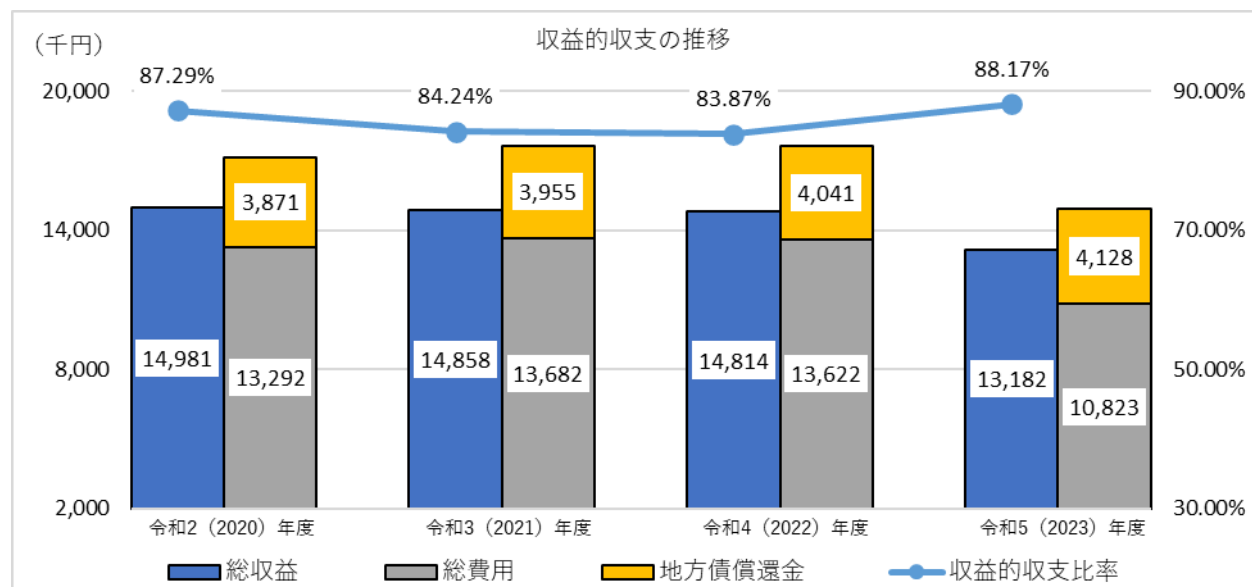
③経費回収率は100%を下回り、汚水処理に係る費用を使用料収入で賄えていない

- 経費回収率は東北6県類似団体5市のうちでは最も高い数値だが、100%に届いていない
- 使用料改定による収入の確保及び維持管理費等の経費削減に努める必要がある



④収益的収支比率は微増傾向も、赤字経営の状態

- 収益的収支比率は80%台で推移しており、微増傾向だが、赤字経営の状態が続いている
- 基準外繰入金が発生していない
- 経営改善に向け、使用料収入の確保及び管理運営や維持管理費用低減の工夫が必要
- 公共下水道事業との経営統合についても検討する必要がある



2. 施設・管路の状況

(1) 公共下水道事業の施設の状況

【施設の状況】

上山市浄水センターは、昭和49(1974)年度に事業に着手し、昭和56(1981)年度に供用を開始してから現在までに43年が経過しており、耐用年数を超えた設備・機械が多く老朽化が進んでいます。

これまで上山市では、適切な維持管理と応急的な補修を適宜行い、維持管理を行ってきましたが、平成23(2011)年度に第1期長寿命化計画を策定し、この計画を基に平成25(2013)年度から改築が順次実施されています。

また、平成27(2015)年11月に施行された改正下水道法においては、維持修繕基準の創設や点検方法、点検頻度の記載など下水道事業計画の内容変更が示されました。上山市では、平成28(2016)年度の下水道ストックマネジメント支援制度の創設に伴い、長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、施設全体を対象とした施設管理の最適化を図っています。

ストックマネジメント計画に基づく、継続的な運転管理の安定性の実現や処理施設の高水準化・高機能化に対応するため、長期的かつ抜本的な視野に立った設備更新計画の実施を進めていく予定です。

■公共下水道事業の施設の概要

施設名	上山市浄水センター
事業着手年度	昭和 49 (1974) 年度
供用開始年月日	昭和 56 (1981) 年 11 月 10 日
経過年数 ※令和 6 (2024) 年度末時点	43 年
計画処理人口	20,870 人
処理方式	標準活性汚泥法



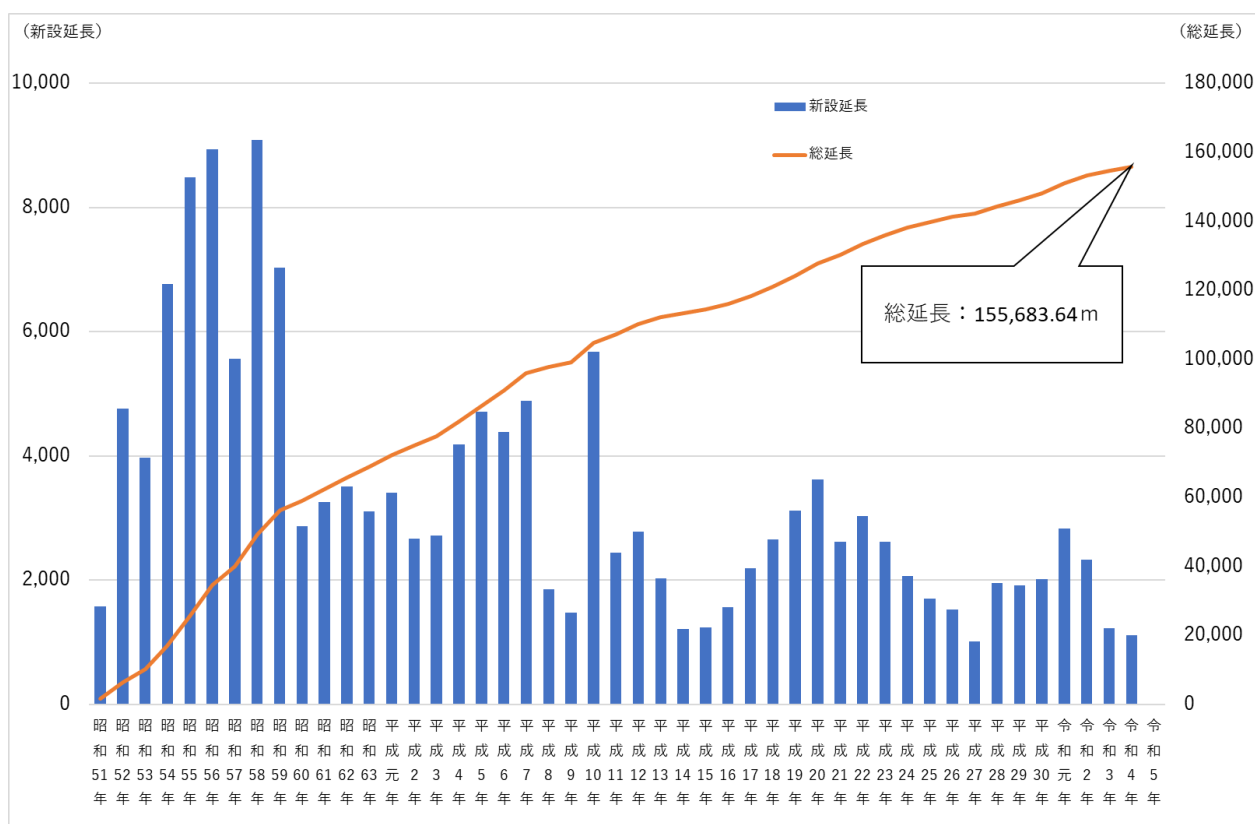
【管渠の状況】

公共下水道事業の管渠については、昭和51(1976)年度から着工し、令和5(2023)年度までに155,683.64mが整備済みとなっています。以下の図表から、昭和52(1977)年度から昭和59(1984)年度に整備が集中していることがわかります。

管渠の標準耐用年数は50年とされており、本計画期間中に順次標準耐用年数を迎えることとなります。このため、「上山市公共下水道ストックマネジメント計画」に基づき、長寿命化対策を推進しています。

■管渠の延長（公共下水道事業）

(単位：m)



(2) 農業集落排水事業の施設の状況

【施設の状況】

農業集落排水処理施設は、供用開始から16～40年が経過しています。処理区域内面積は128haであり、既に計画処理区域内の整備は完了しています。処理施設の機械・電気設備については、法定耐用年数を経過した設備等が多数存在しており、一部予防保全型で更新していますが、事後保全型による更新を行っている施設もあるため、修繕費は年々増加傾向にあります。

■ 農業集落排水処理事業の施設の概要

施設名	仙石処理施設	糸目・金生処理施設
事業着手年度	昭和 57 (1982) 年度	昭和 58 (1983) 年度
供用開始年月日	昭和 59 (1984) 年 12 月 5 日	昭和 63 (1988) 年 4 月 1 日
経過年数 ※令和 6 (2024) 年度末時点	40 年	36 年
計画処理人口	320 人	490 人
処理方式	土壌被覆型接触ばっ気法	土壌被覆型接触ばっ気法
施設名	小穴処理施設	思川処理施設
事業着手年度	平成 2 (1990) 年度	平成 5 (1993) 年度
供用開始年月日	平成 5 (1993) 年 4 月 1 日	平成 8 (1996) 年 4 月 1 日
経過年数 ※令和 6 (2024) 年度末時点	31 年	28 年
計画処理人口	490 人	1,510 人
処理方式	沈殿分離槽前置型接触ばっ気法	流量調整槽前置型 嫌気ろ床槽併用接触ばっ気法
施設名	宮川処理施設	宮川 2 処理施設
事業着手年度	平成 8 (1996) 年度	平成 15 (2003) 年度
供用開始年月日	平成 11 (1999) 年 11 月 1 日	平成 20 (2008) 年 4 月 1 日
経過年数 ※令和 6 (2024) 年度末時点	25 年	16 年
計画処理人口	1,430 人	1,030 人
処理方式	流量調整槽前置型 嫌気ろ床槽併用接触ばっ気法	オキシデーションディッチ法式

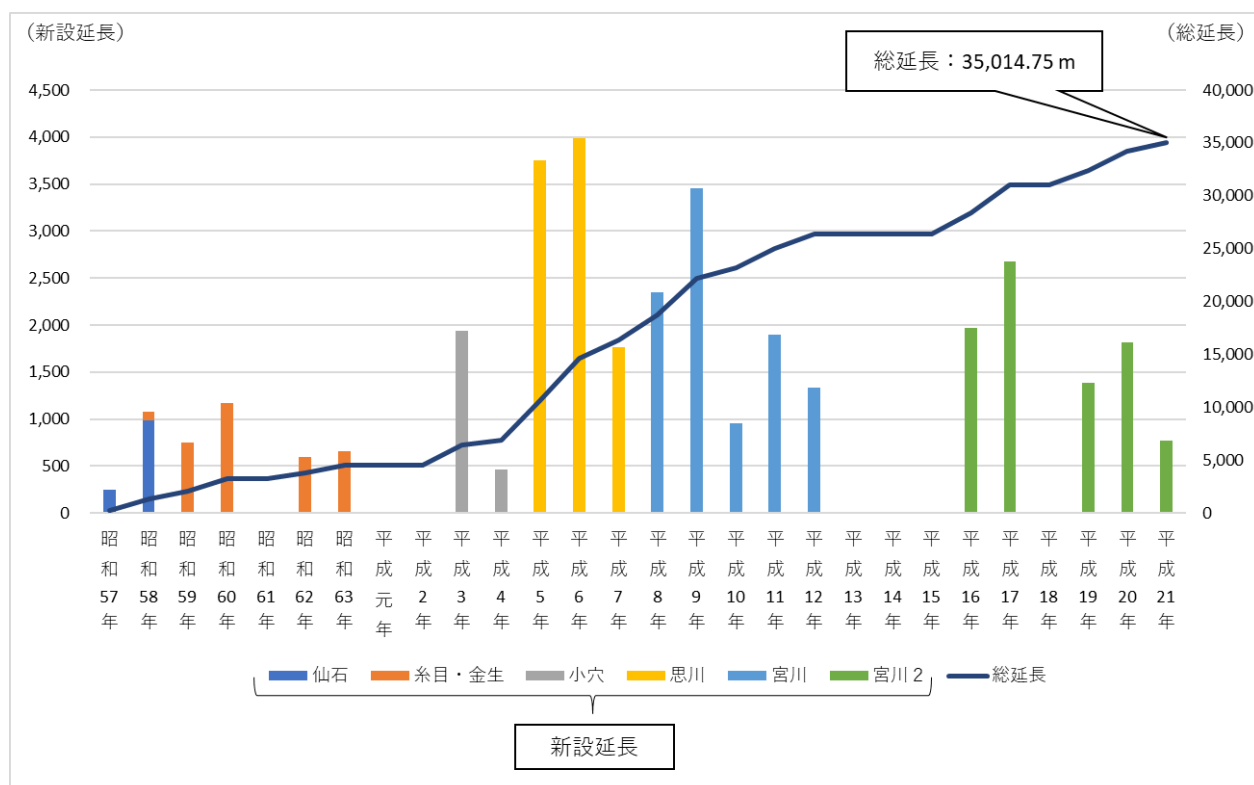
【管渠の状況】

農業集落排水事業の管渠については、昭和57(1982)年度から着工し、令和5(2023)年度までに35,014.75mが整備済みとなっています。以下の図表から、平成5(1993)年度から平成9(1997)年度に整備が集中していることがわかります。なお、平成21(2009)年度以降は新設工事を実施していません。

管渠の標準耐用年数は50年とされており、仙石地区、糸目・金生地区の管渠が、本計画期間中に順次標準耐用年数を迎えることとなります。

■管渠の延長（農業集落排水事業）

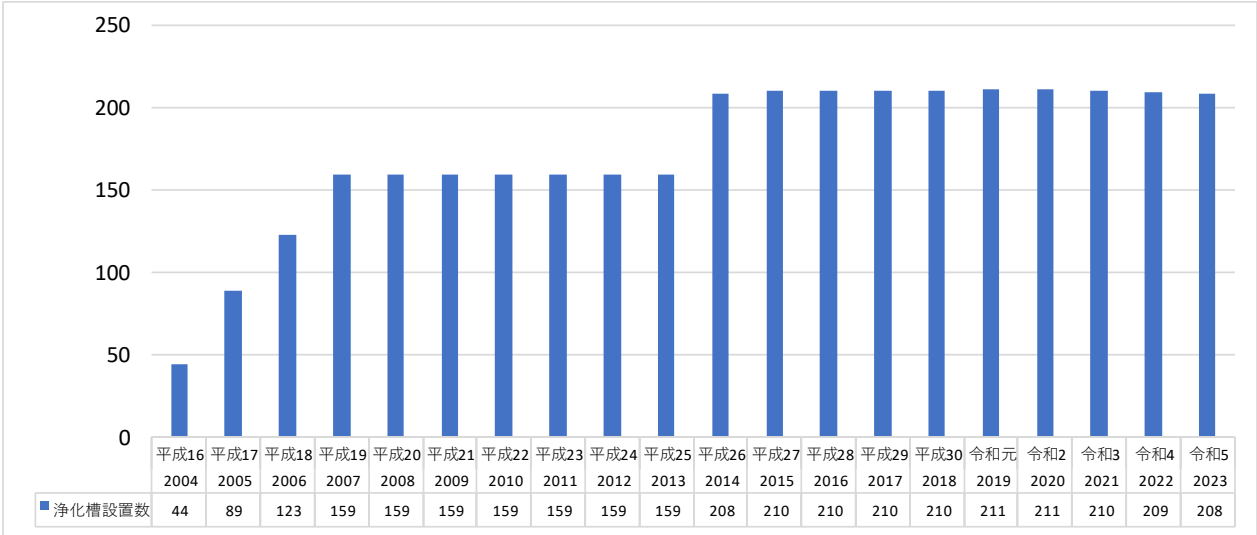
(単位：m)



(3) 浄化槽事業の施設の状況

平成16(2004)年度の事業開始から20年を経過し、当市が設置した浄化槽は順次耐用年数を迎えることとなります。

■ 浄化槽設置数の推移



※平成 16（2004）年度から平成 25（2013）年度までは浄化槽管理台帳より作成
※平成 26（2014）年度から令和 5（2023）年度までは地方財政状況調査より作成

（４）施設の状況まとめ

【公共下水道事業】

【施設】

上山市浄水センターは、供用開始から令和6(2024)年度現在までに43年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。

【管渠】

管渠は最も古いもので、施工から48年を経過しています。

管渠の標準耐用年数は50年であり、本計画期間中に順次耐用年数を迎えることになります。

【農業集落排水事業】

【施設】

農業集落排水事業の各処理施設は供用開始から16～40年が経過しています。

機械・電気設備については、法定耐用年数を経過した設備等が多数存在しています。

【管渠】

管渠は最も古いもので、施工から42年を経過しています。

管渠の標準耐用年数は50年であり、本計画期間中に順次耐用年数を迎えることになります。

【浄化槽事業】

浄化槽本体の修繕については浄化槽メーカーによる修繕が必要となることから、日数・費用ともに嵩むため、不具合の状況・水質等を早期に見極めながら、当該箇所の修繕を計画的に行い長寿命化・機能維持を図っていく必要があります。

III 今後の経営環境の予測

1. 各種主要項目の予測

(1) 公共下水道事業の予測

【有収水量の予測のための前提条件】

●水洗化人口

国立社会保障・人口問題研究所等の人口推移に基づき推計

●下水道接続世帯数

1世帯あたりの人員数を3.3人と仮定し、水洗化人口の予測に基づき推計

●年間有収水量

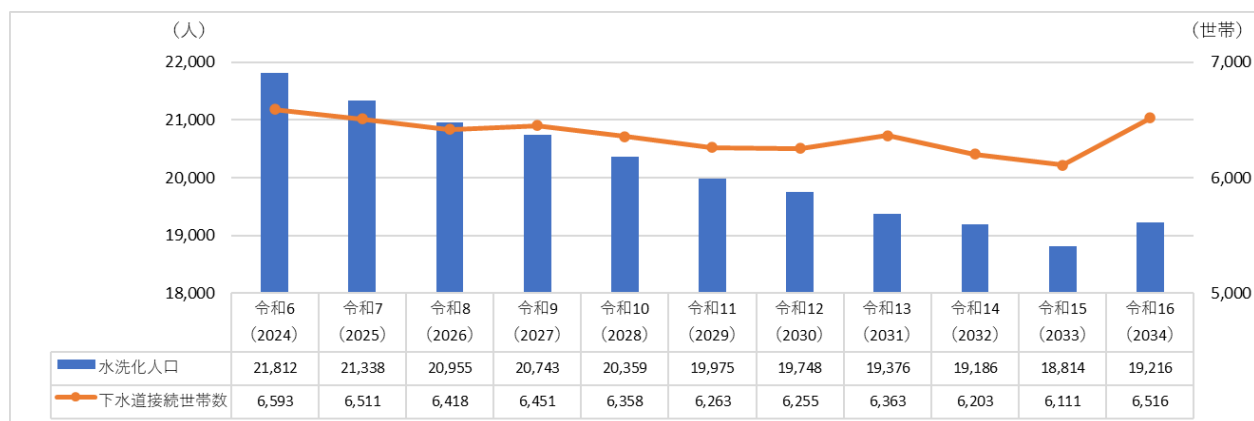
家庭用：下水道接続世帯数に、世帯あたりの有収水量（令和5（2023）年度実績）を乗じて算出
家庭用以外：令和5（2023）年度実績のまま推移すると仮定

■水洗化人口／下水道接続世帯数の予測

水洗化人口は、国立社会保障・人口問題研究所等の人口推移に基づき予測を行いました。

下水道接続世帯数は、1世帯あたりの人員数を3.3人と仮定し、前述した水洗化人口の予測に基づき推計しました。また、令和8（2026）年度末、令和11（2029）年度末、令和13（2031）年度末、令和15（2033）年度末に一部農業集落排水事業の公共下水道への接続を見込んでおり、次年度水洗化人口の増加が見込まれます。

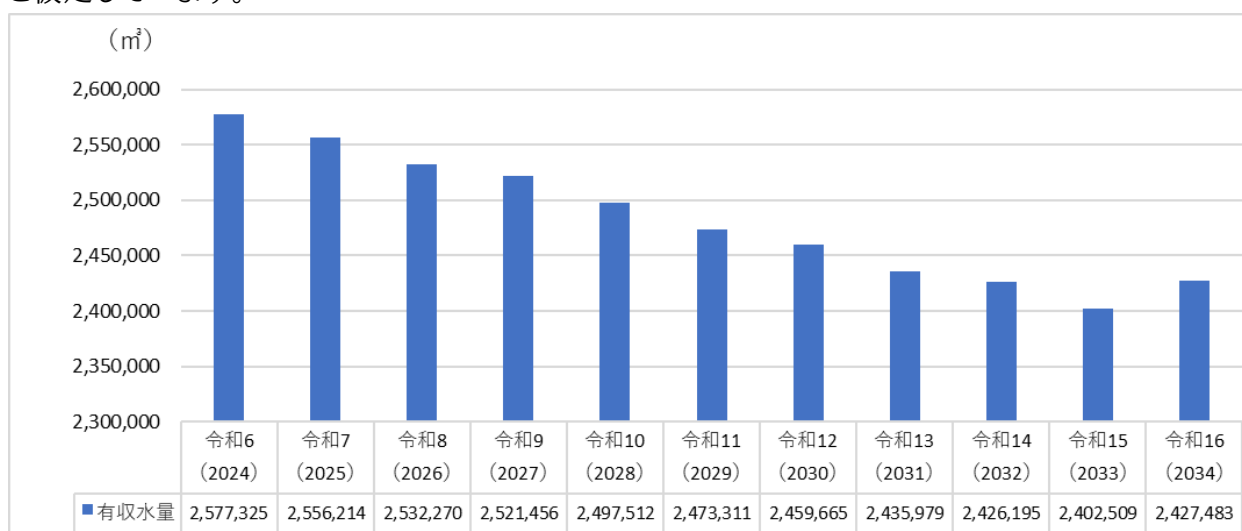
その結果、令和6（2024）年度から令和16（2034）年度までに、水洗化人口は1,746人、下水道接続世帯数は77世帯の減少が見込まれます。



■年間有収水量の予測

前項で予測した下水道接続世帯数に、世帯あたりの有収水量(令和5(2023)年度実績)を乗じて、一般家庭の有収水量を推計しました。接続世帯数の減少に伴い、有収水量は減少する予測です。

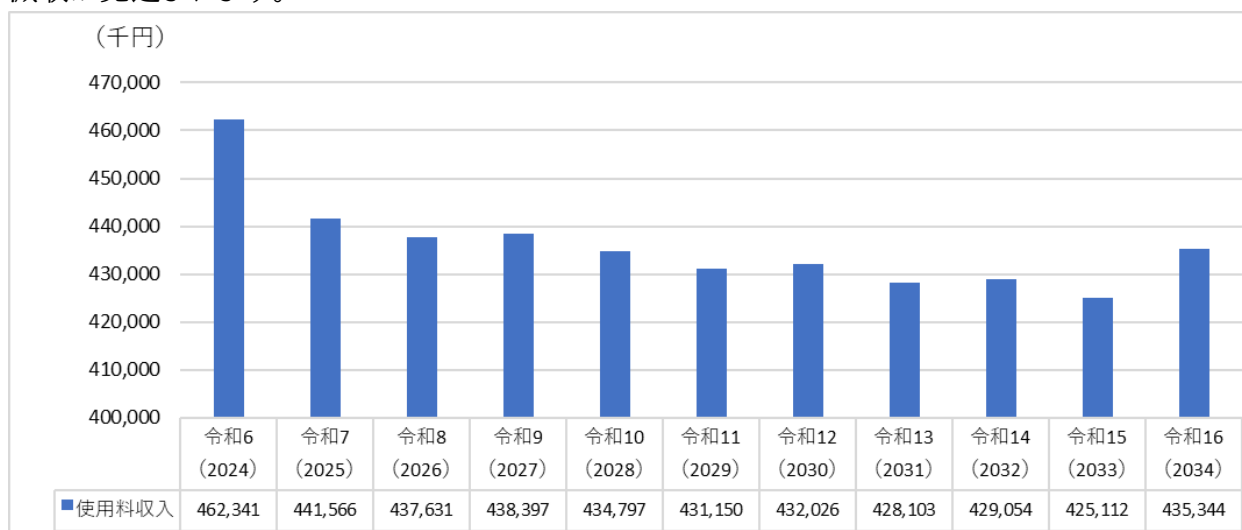
なお、一般家庭以外(工場等)の有収水量については、令和5(2023)年度実績のまま推移すると仮定しています。



■使用料収入の予測

令和8(2026)年度末、令和11(2029)年度末、令和13(2031)年度末、令和15(2033)年度末に一部農業集落排水事業の公共下水道への接続を見込んでおり、次年度使用料収入の増加が見込まれます。

また、人口減少に伴い令和6(2024)年度から令和16(2034)年度にかけて約16,997千円の減収が見込まれます。



■他会計補助金の予測

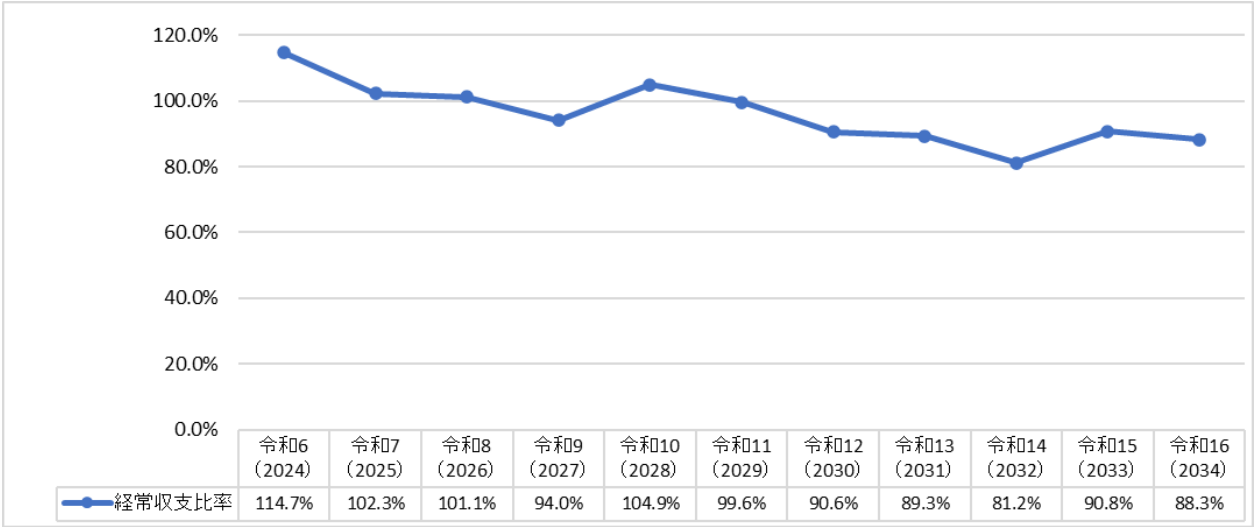
収益的収支は令和6(2024)年度から令和16(2034)年度にかけて基準内繰入金が増加していますが、赤字補填である基準外繰入金は約60,706千円減少し、合計約47,146千円の減少となる予測です。

資本的収支においては基準外繰入金は発生しない予測で、基準内繰入金について約2,409千円の増加が見込まれます。



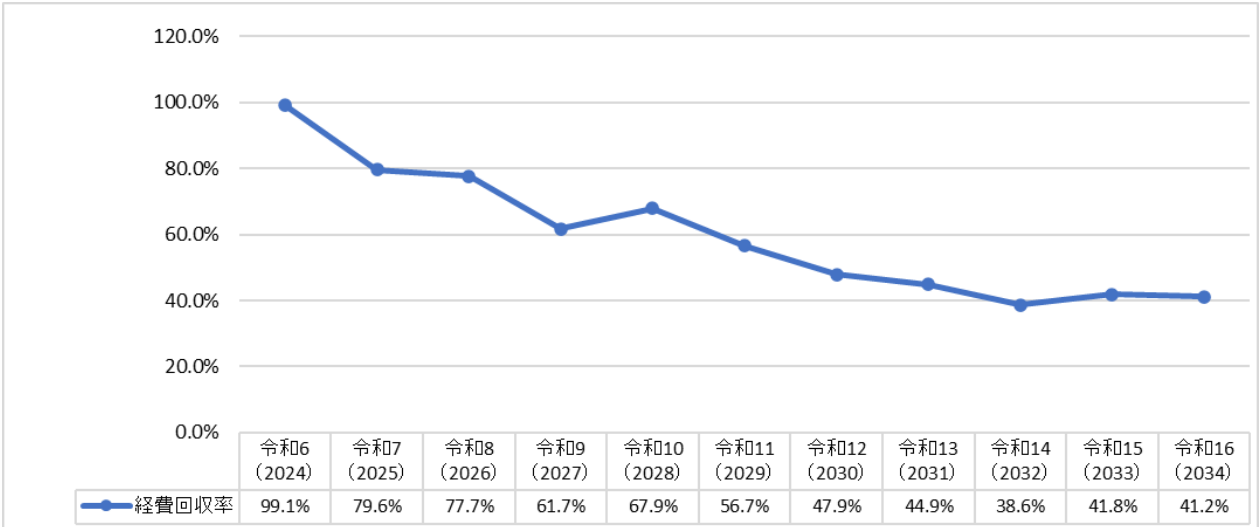
■ 経常収支比率の予測

期間中増減はありますが、令和16(2034)年度には88.8%と令和6(2024)年度と比較し26.4%の減少が見込まれます。



■ 経費回収率の予測

使用料収入の減少や汚水処理費の増加に伴い減少し、令和16(2034)年度には41.2%と令和6(2024)年度と比較し57.9%の減少が見込まれます。



(2) 農業集落排水事業の予測

【有収水量の予測のための前提条件】

●水洗化人口

住民基本台帳の人口推移に基づき推計

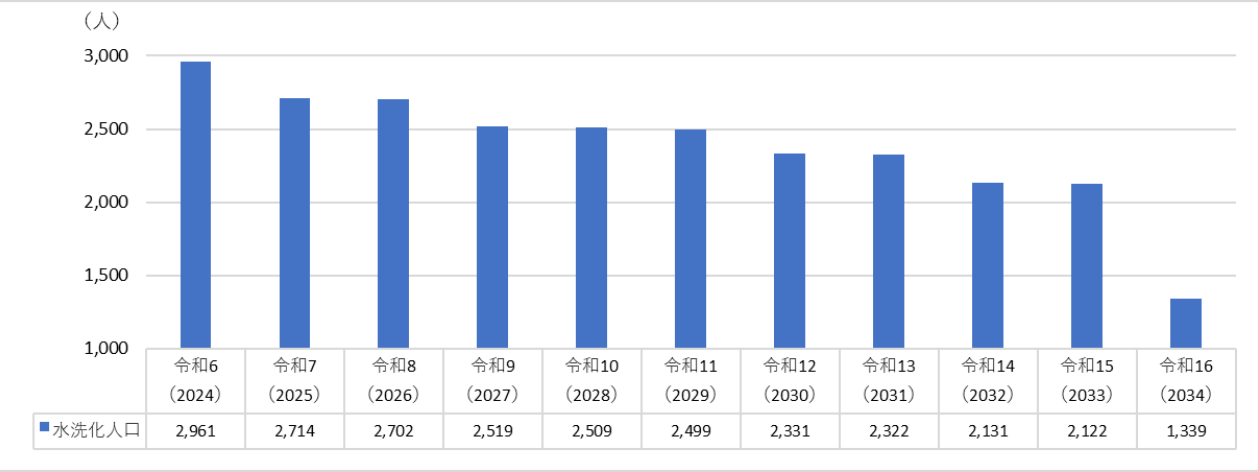
●年間有収水量

水洗化人口に、1人あたりの有収水量（令和3（2021）年度から令和5（2023）年度平均）を乗じて算出

■水洗化人口の予測

住民基本台帳の人口推移に基づいた人口予測に、処理区ごとの公共下水道への接続スケジュールを加味し、水洗化人口の予測を行いました。

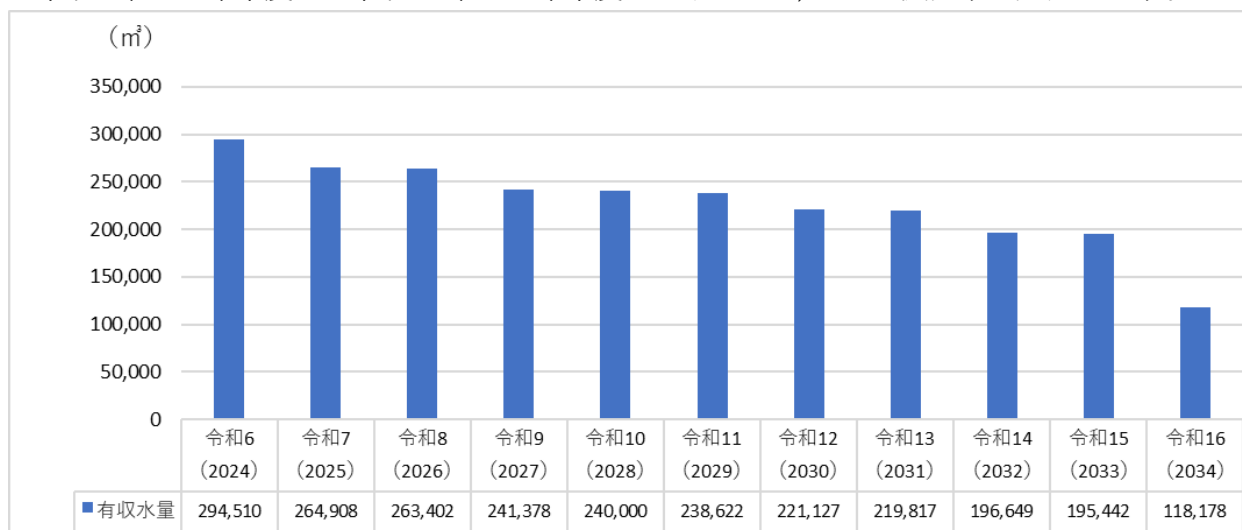
令和6（2024）年度から令和16（2034）年度にかけて、1,622人の減少となる見込みです。



■年間有収水量の予測

前項で算出した水洗化人口に、1人あたりの有収水量(令和3(2021)年度から令和5(2023)年度平均)を乗じて予測しました。

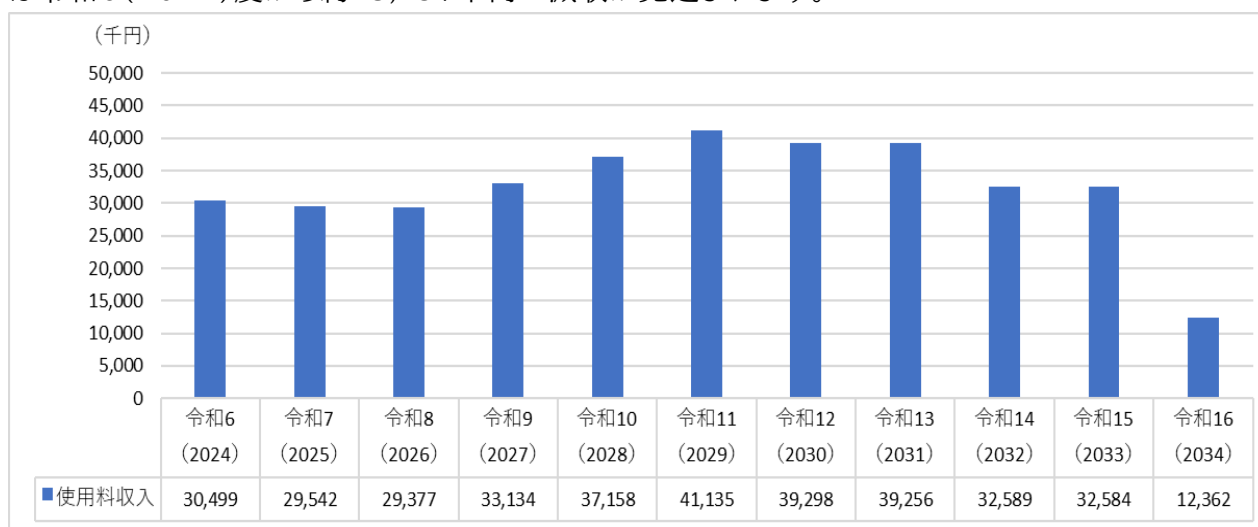
現在6つに分かれている処理区のうち、令和15(2033)年度末までに、宮川処理区及び宮川2処理区を除く4つの処理区が公共下水道への接続を予定しており、農業集落排水事業の有収率は令和6(2024)年度から令和16(2034)年度にかけて176,332㎡減少する見込みです。



■使用料収入の予測

農業集落排水事業の使用料体系は、令和9(2027)年度に人頭制から従量制へ変更となります。従量制の導入による急激な負担増を緩和するため、令和9(2027)年度から令和11(2029)年度までは激変緩和措置を行う予定です。

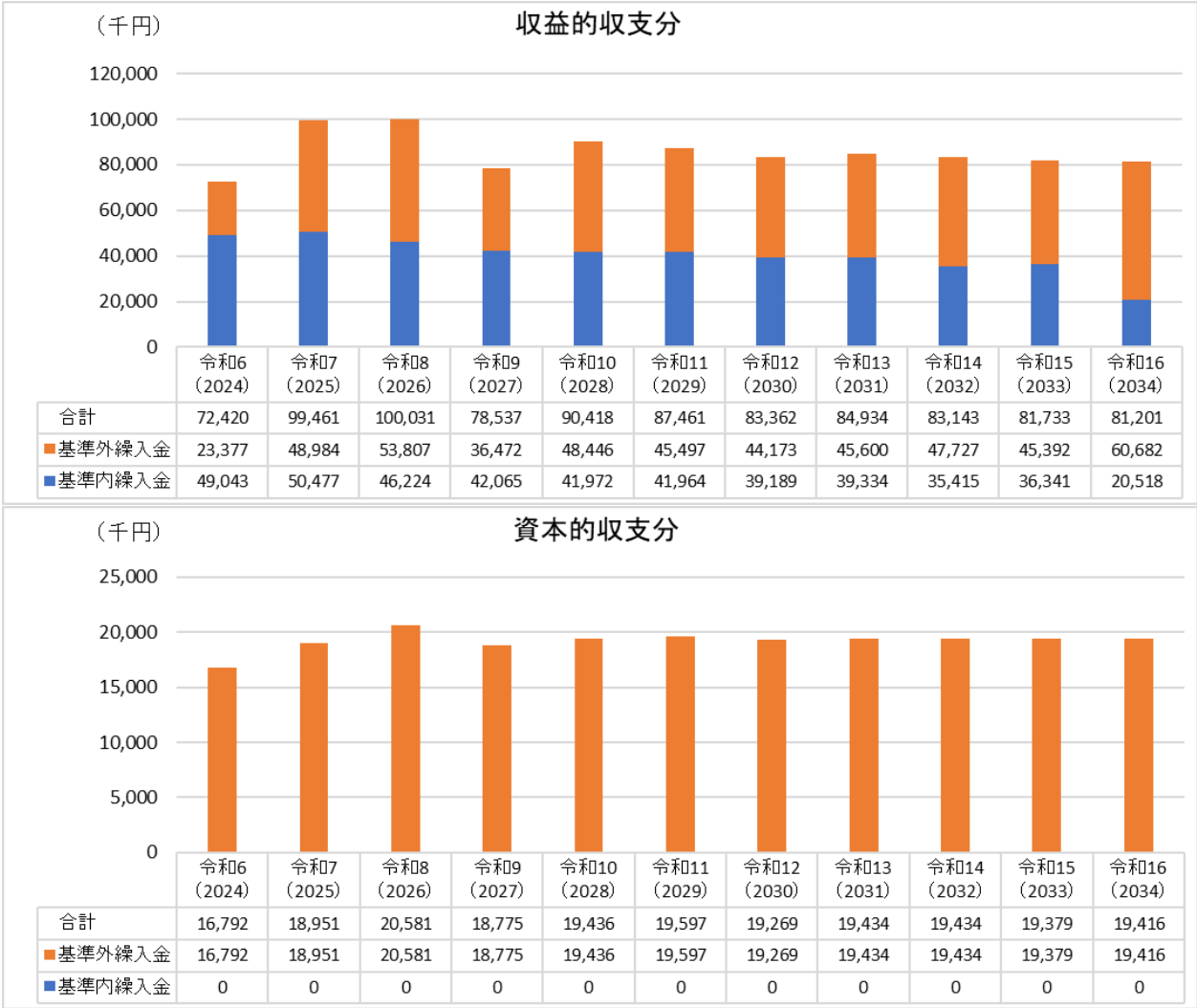
前述の使用料体系の変更の影響を受け、使用料収入は一時的に増加しますが、順次公共下水道事業への接続を進めることから、期間中減少傾向となる予測です。特に令和16(2034)年度には令和6(2024)年度から約18,137千円の減収が見込まれます。



■他会計補助金の予測

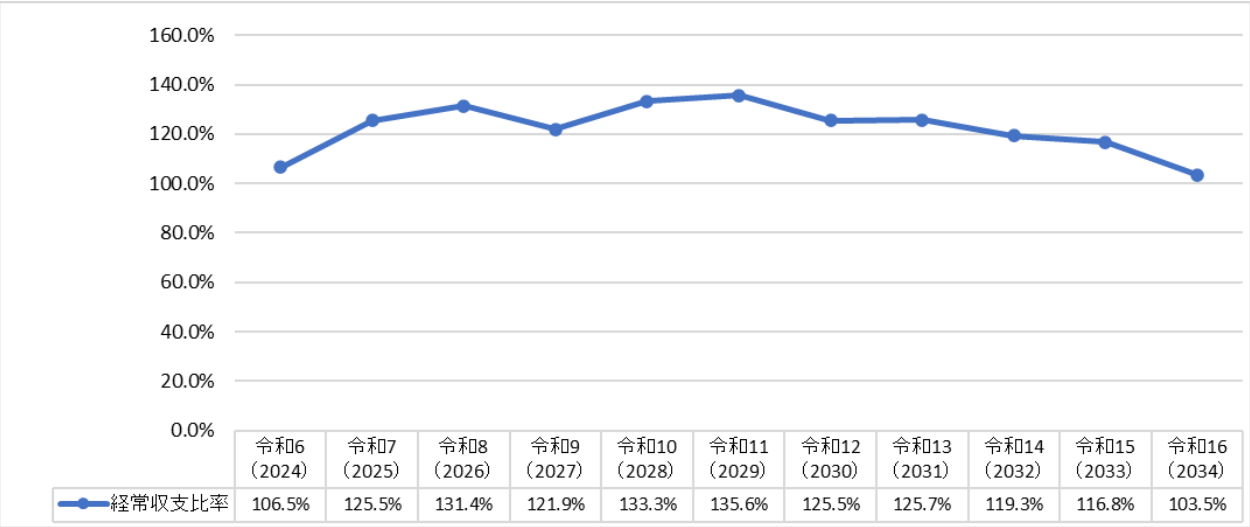
収益的収支では、基準内繰入金は減少傾向にありますが、赤字補填となる基準外繰入金が増加する見込みです。これは一般会計からの補助に頼らなければ収支を維持することが難しい状況であることを意味します。

資本的収支においても基準外繰入金が発生しており、令和7(2025)年度以降約20,000千円程度で推移する予測です。



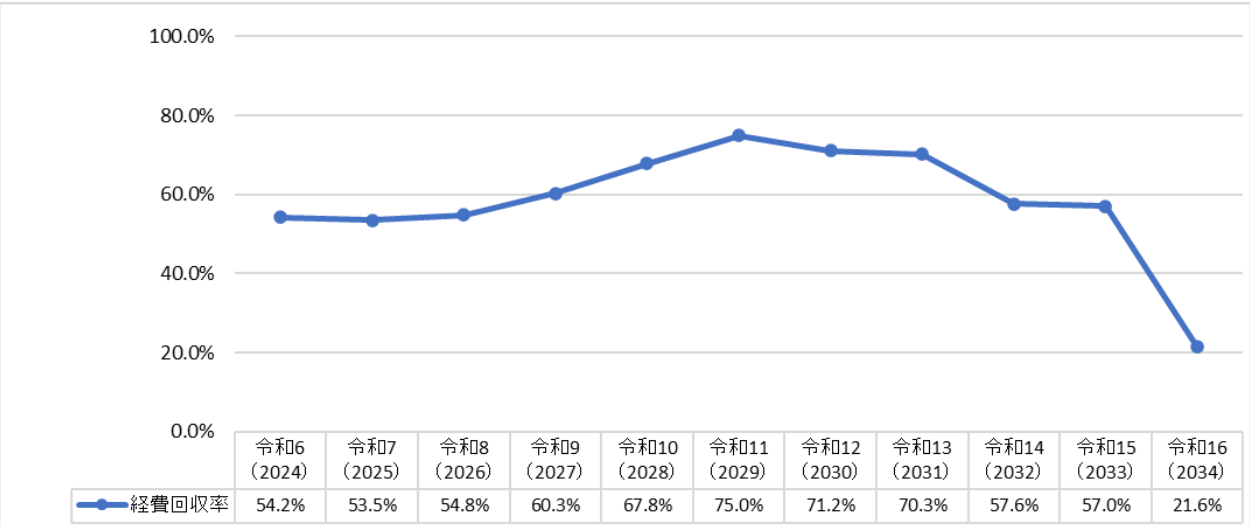
■ 経常収支比率の予測

一般会計からの補助により期間中100%以上を維持しますが、減少傾向にあります。



■ 経費回収率の予測

令和9(2027)年度の使用料体系の変更により一時的に上昇しますが、順次公共下水道事業への接続を進めることから、期間中減少傾向にあります。



（３）浄化槽事業の予測

【有収水量の予測のための前提条件】

●水洗化人口

国立社会保障・人口問題研究所等の人口推移に基づき推計

●浄化槽設置世帯数

1世帯あたりの人員数を3.3人と仮定し、水洗化人口の予測に基づき推計

●年間有収水量

下水道接続世帯数に、世帯あたりの有収水量（令和3（2021）年度から令和5（2023）年度実績の平均）を乗じて算出

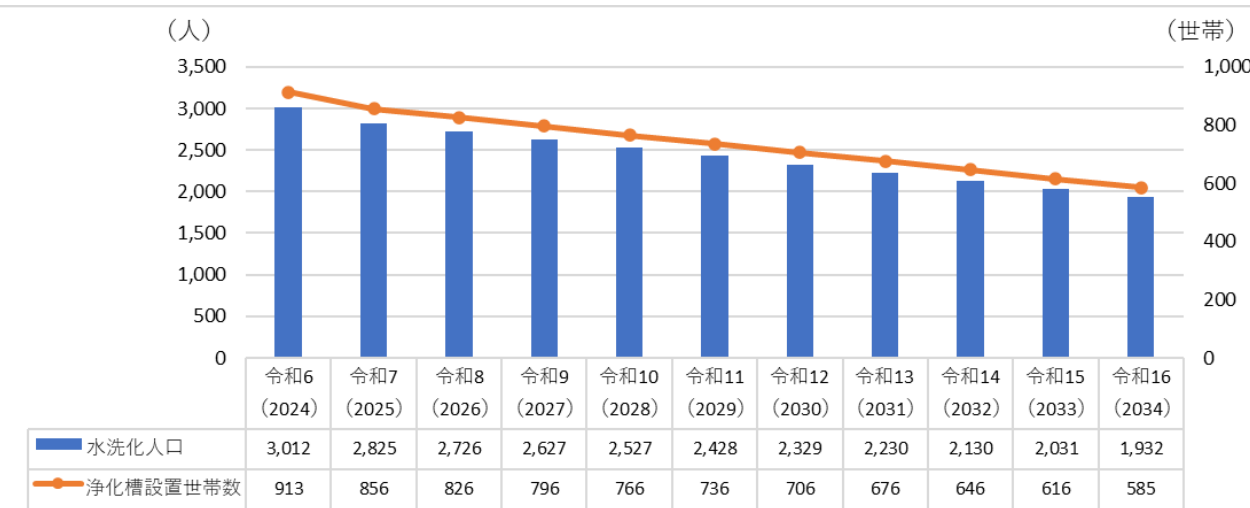
■水洗化人口／浄化槽設置世帯数の予測

水洗化人口は、国立社会保障・人口問題研究所等の人口推移に基づき予測を行いました。

浄化槽設置世帯数は、1世帯あたりの人員数を3.3人と仮定し、前述した水洗化人口の予測に基づき推計しました。

その結果、令和6（2024）年度から令和16（2034）年度までに、水洗化人口は1,080人、浄化槽接続世帯数は328世帯の減少が見込まれます。

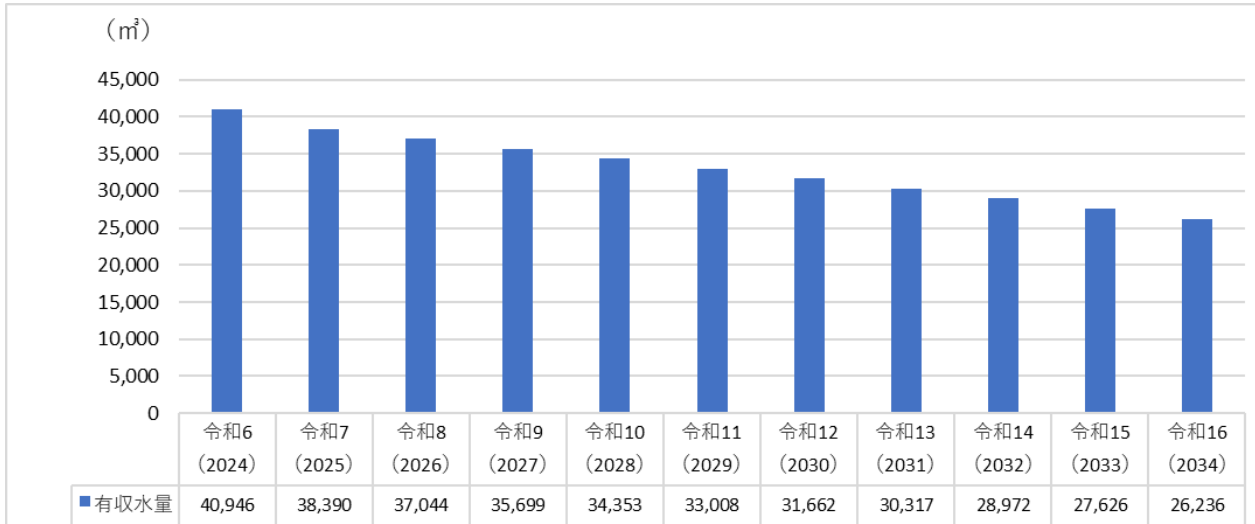
なお、水洗化人口、浄化槽設置世帯数ともに、個人設置型の人数及び世帯数を含んで推計しています。



■年間有収水量の予測

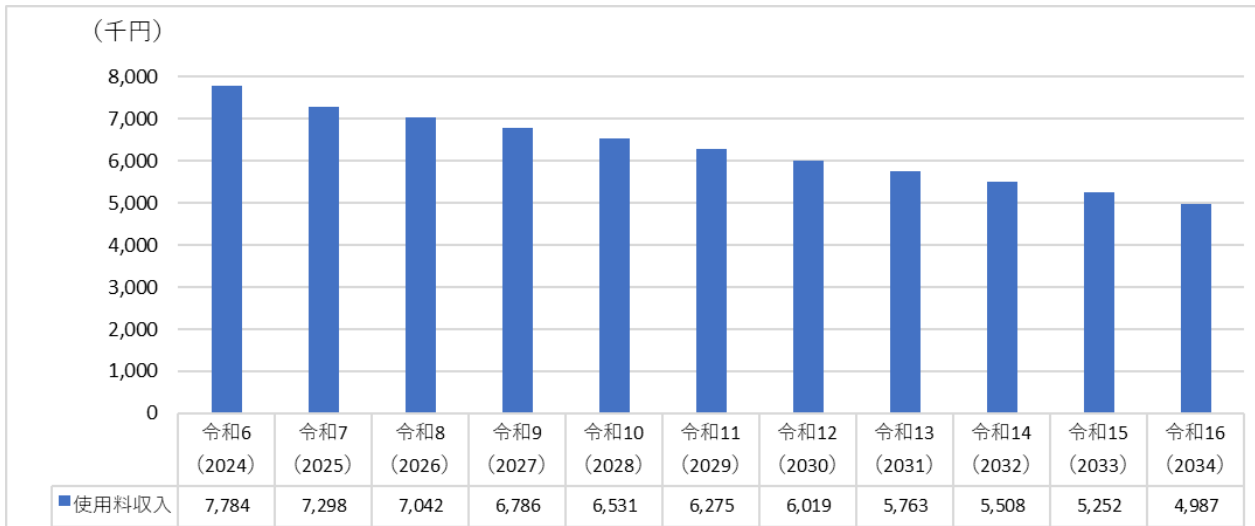
前項で予測した浄化槽設置世帯数に、世帯あたりの有収水量(令和3(2021)年度から令和5(2023)年度実績の平均)を乗じて算出しました。

世帯数の減少に伴い、有収水量も減少する見込みです。



■使用料収入の予測

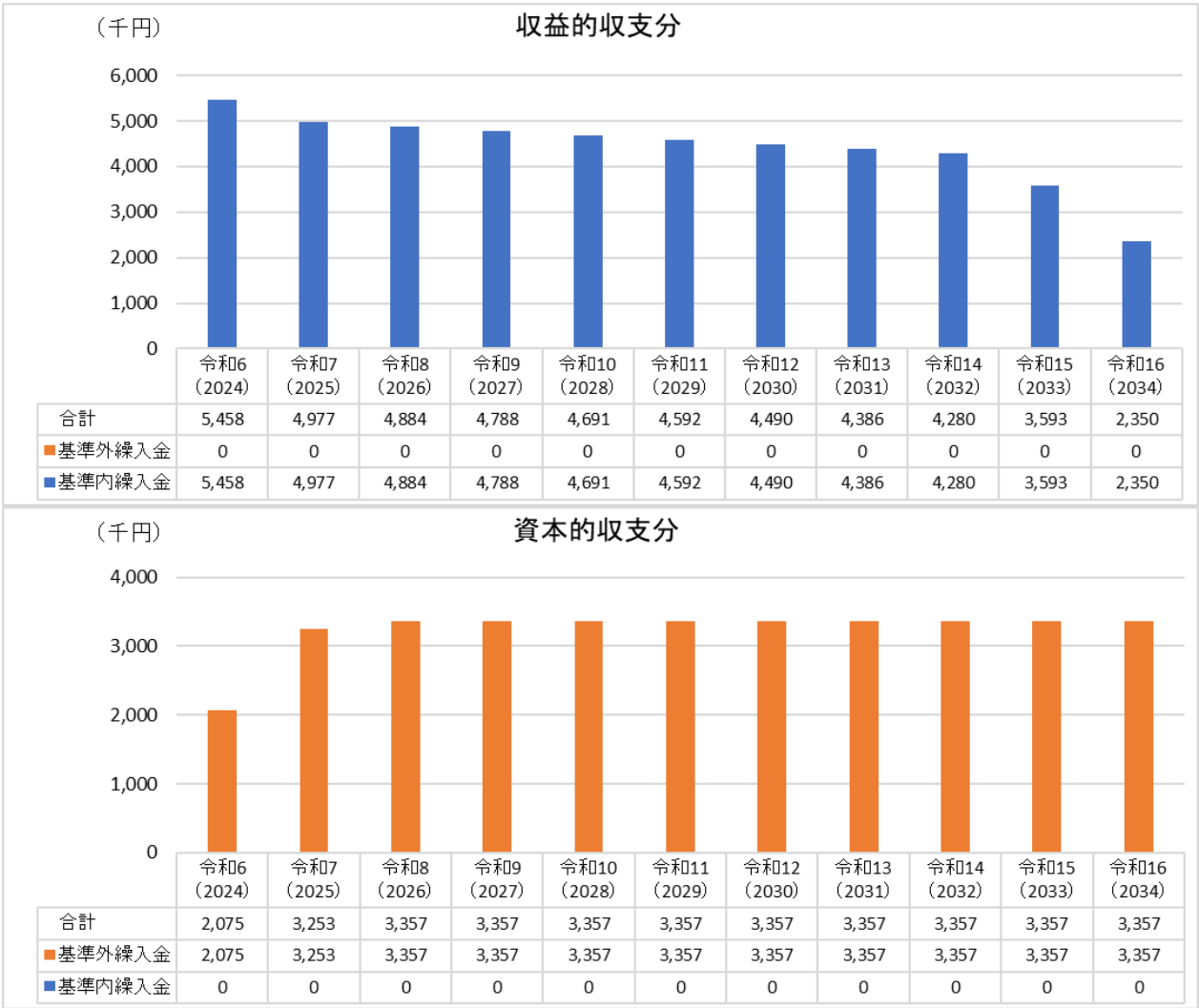
人口の減少に伴う浄化槽使用数の減少が見込まれ、令和6(2024)年度から令和16(2034)年度にかけて約2,796千円の減収となる予測です。



■他会計補助金の予測

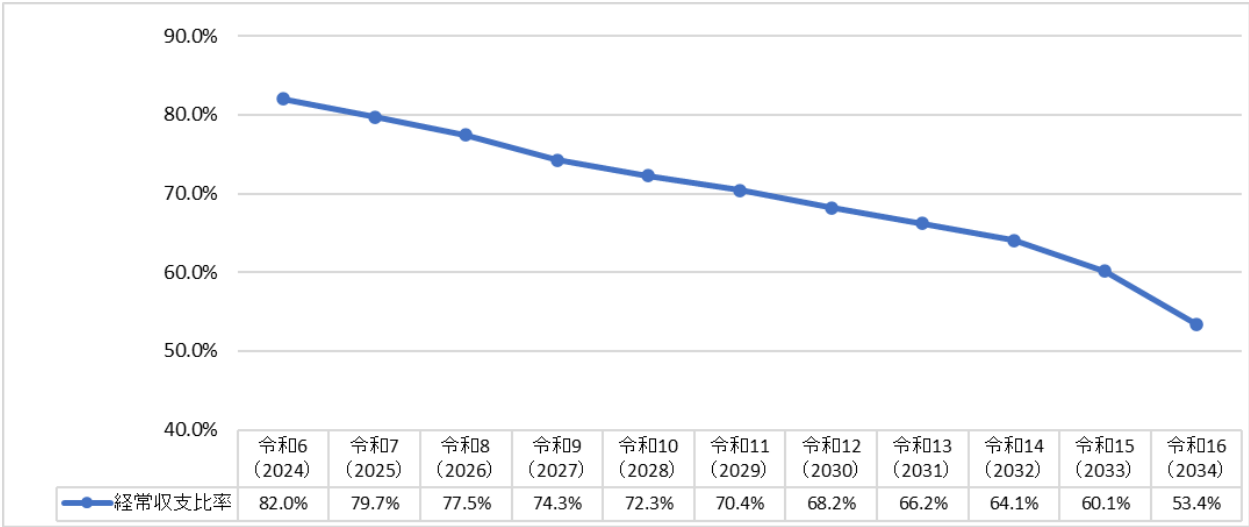
収益的収支においては赤字補填となる基準外繰入金の発生はなく、基準内繰入金は令和6(2024)年度から令和16(2034)年度にかけて約3,108千円の減少が見込まれます。

一方で資本的収支では、令和6(2024)年度から令和16(2034)年度にかけて基準外繰入金が約1,281千円増加する見込みです。



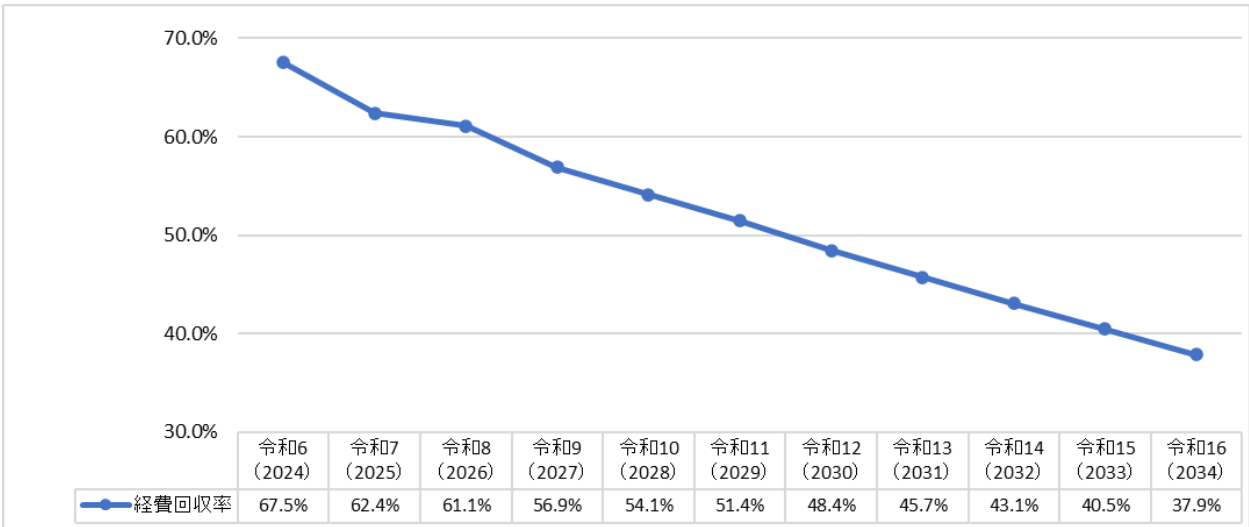
■経常収支比率の予測

令和6(2024)年度から令和16(2034)年度にかけて28.6%の減少が見込まれます。



■経費回収率の予測

期間中減少傾向であり、使用料収入の減少に伴い、令和16(2034)年度には37.9%と令和6(2024)年度と比較し29.6%の減少が見込まれます。



2. 投資及び投資財源の予測

(1) 投資の予測（全体）

下水道事業では、安定的に下水処理を行うために下水道施設や管路の健全性を維持することが極めて重要です。また、人口減少の影響により、有収水量は将来的に減少することが予測され、今後の新規の投資(整備事業)については、施設の老朽化や効率性を考慮する必要があります。

本市の令和7(2025)年度から令和16(2034)年度までの10年間における投資総額は約107億円を想定しています。このうち、金額の大きい事業は、上山市浄水センターの更新等となっています。

■令和16(2034)年度までの全体投資スケジュール

(単位：千円)

年度 内容	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)	令和13 (2031)	令和14 (2032)	令和15 (2033)	令和16 (2034)
①事業計画変更										
金額	39,100					18,900				
②ストックマネジメント実施計画										
金額		21,000	57,000	14,000	14,000	15,000	44,000	70,000	17,000	17,000
③雨天時浸入水対策計画策定										
金額	15,500	15,500	7,200	7,200	15,500	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
④広域化・共同化事業										
金額	32,600	72,100	22,100	51,000	57,800	16,800	68,300	14,700	47,300	15,800
⑤未普及解消対策										
金額	54,600	27,300	24,200	24,200	24,200	23,000	5,300	5,300	5,300	5,300
⑥防災・安全対策										
金額	495,800	268,800	235,900	376,200	778,000	651,700	435,000	385,000	113,000	468,000
⑦水質保全対策										
金額	54,000									
⑧耐震化対策										
金額			58,000	103,000	303,570			97,000	157,000	321,760
⑨耐水化対策										
金額	183,800									
⑩浸水対策										
金額	15,700	24,200	5,300	149,100	305,600	50,400	42,000	52,500	50,000	50,000
⑪脱炭素対策										
金額	290,000	773,600	134,000	740,000	665,200		234,000	274,000	31,000	
⑫発電設備										
金額			28,000	131,000	128,000					
事業費合計	1,181,100	1,202,500	571,700	1,595,700	2,291,870	783,000	835,800	905,700	427,800	885,060

(2) 投資財源の予測

投資に対する事業費は、国の社会資本整備総合交付金及び県からの補助金等を積極的に活用する他、企業債等で賄う予定です。

年度別の財源は次のとおりと想定しています。

■計画期間である令和16(2034)年度までの年度別投資財源 (単位：千円)

年度	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14	令和15	令和16
内容	(2025)	(2026)	(2027)	(2028)	(2029)	(2030)	(2031)	(2032)	(2033)	(2034)
国庫補助金										
金額	549,000	611,300	271,600	808,750	1,153,935	391,750	412,050	459,500	197,950	448,718
起債(交付金)										
金額	440,750	491,300	182,900	711,050	1,046,085	321,100	339,950	327,200	185,850	376,542
起債(単独費)										
金額	143,450	80,300	56,100	65,300	77,100	49,600	58,200	31,900	31,900	31,900
一般財源										
金額	40,650	19,600	61,100	10,600	14,750	20,550	25,600	87,100	12,100	27,900
その他										
金額	7,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財源合計	1,181,100	1,202,500	571,700	1,595,700	2,291,870	783,000	835,800	905,700	427,800	885,060

投資にあたっては、企業債の発行を伴います。今後の投資に対して企業債償還金が増加することが予想されることから、企業債償還元金の財源確保のため、より一層の収益の確保をするとともに、投資に係るコスト圧縮に努める必要があります。

IV

今後の経営に向けた課題

これまで行ってきた検証に基づき、今後の経営に向けた課題を整理すると次のとおりとなります。

- 今後の総人口及び総世帯数の減少を踏まえた、使用料の減少
- 基準外繰入金に依存した財務体質
- 老朽化著しい施設の長寿命化、適切な更新
- 効率的な建設事業等による投資コストの圧縮による歳出抑制



経営の基本方針

1. 経営戦略の基本方針

人口減少や高齢化の進展、節水機器の普及等、下水道使用料収入の減少要因があることに加え、施設及び設備の老朽化に伴う改築及び更新事業への投資の増大等、今後の下水道事業を取り巻く経営環境はますます厳しくなることが予想されます。しかしこのような状況であっても、将来にわたって持続可能な事業を展開する必要があることから、以下のとおり下水道経営の基本方針を定めます。

“みんなが快適に安心して暮らせる持続可能な下水道”

2. 取組の方向性と経営目標

下水道事業は、管路や処理施設等多くの資産の健全性を維持することが安定した事業運営を行うための前提条件となります。一方で、投資事業には多大な資金が必要になるため、その「投資試算」（投資事業にかかる費用の見通し）と「財源試算」（下水道使用料収入等財源の見通し）を均衡させなければ、事業を持続させることはできません。

この投資事業に必要な財源を確保し、「投資試算」と「財源試算」を均衡させるためには、徹底した下水道事業の効率化や健全化に取り組み、事業運営に係る経常的な費用の削減と適正な使用料の設定や各種取組を進めることで経営基盤の強化を図るとともに、施設や設備等の投資の最適化を進める必要があります。

そこで、この経営の基本方針を実現するために、次の3つの取組の方向性と具体的な取組、2つの経営目標を設定しました。

（１）取組の方向性と具体的な取組

「快適」「強靱」「持続性」の3つの取組の方向性を定め、それぞれの方向性に基づき、具体的な取組を行ってまいります。具体的な取組の詳細は後述します。

快適	強靱	持続性
・水洗化率の向上 ・下水道資源の有効活用	・浸水被害の防止 ・災害対策	・適切な施設管理 ・経営の健全化 ・人材の育成 ・広域化・共同化 ・民間活力との連携

（２）経営目標

今後の経営環境の予測や課題を踏まえ以下の指標を経営目標とします。

【公共下水道】

指 標	期 限	目標数値
経常収支比率	令和 16 年度	100%
経費回収率	令和 16 年度	55%

VI 投資・財政計画

1. 投資・財政計画の計算根拠

(1) 収益的収支

投資・財政計画の収益的収支(下水道施設等を維持管理するためにかかる収支)を推計するにあたっては、前章で示した予測に基づいて算出しています。経費のうち薬品費、修繕費、委託料等については民間委託活用を行う等、引き続きコストの縮減に努めていきます。ただしシミュレーションに際しては、動力費、修繕費、材料費、委託料等については今後の物価上昇を見込んでいます。

投資・財政計画は50年間のシミュレーションを行いますが、このうち本戦略の計画期間である令和16(2034)年度までを掲載します。

(2) 資本的収支

投資・財政計画の資本的収支(下水道施設等を改築及び更新するために要する収支)を推計するにあたり、前章で示した予測に基づき算出しています。このうち企業債、建設改良費等については、今後の建設工事等の事業に係る金額を見込んでいます。

収益的収支同様に、投資・財政計画は50年間のシミュレーションを行い、このうち本戦略の計画期間である令和16(2034)年度までを掲載します。

2. 現状予測等に基づく投資・財政計画（シミュレーション）

今後の厳しい経営環境の中で目標達成に向けては、取組を明確にするとともに、今後経営に対する管理をより一層厳格化する必要があります。

農業集落排水事業においては公共下水道事業の使用料体系と合わせた従量制への変更に伴う急激な負担増を緩和するため、令和9(2027)年度から令和11(2029)年度までは激変緩和措置を行う予定です。

(1) 公共下水道事業

(単位：千円)

【収益的収支】

区分	年度	年度											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
収益的収支	1. 営業収益	513,612	502,489	502,210	501,702	498,342	497,330	493,903	494,486	493,624	500,925		
	(1) 使用料収入	441,566	437,631	438,397	434,797	431,150	432,026	428,103	429,054	425,112	435,344		
	(2) 雨水処理費	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,788	65,420	65,500	65,569		
	(3) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	2. 営業外収益	496,137	486,765	507,022	520,998	545,469	587,659	597,943	603,634	614,202	601,660		
	(1) 補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,822		
	他会計補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,822		
	(2) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	長期前受金の戻入	269,170	282,855	306,539	309,534	340,071	382,885	391,411	400,177	410,456	403,910		
	(3) その他	2,993	3,411	2,982	3,129	3,174	3,095	3,129	3,134	3,120	3,129		
収益的支出	経常営業収入	1,009,750	989,253	1,009,232	1,022,701	1,041,811	1,084,989	1,091,845	1,098,120	1,104,826	1,102,586		
	(1) 職員給与	927,628	911,558	999,494	900,960	960,373	1,092,915	1,115,321	1,240,893	1,102,701	1,135,996		
	基礎給料	23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,460	25,970	26,489	27,019	27,559		
	退職給付	13,375	13,642	13,915	14,193	14,477	14,761	15,062	15,363	15,671	15,984		
	その他	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575		
	経常営業支出	334,642	289,386	332,804	227,774	229,353	283,596	298,719	420,042	266,927	297,755		
	(2) 動力費	2,471	2,473	2,512	2,535	2,557	2,585	2,610	2,636	2,663	2,689		
	修繕費	4,658	4,900	4,894	4,913	5,000	5,034	5,082	5,140	5,187	5,239		
	材料費	13	13	18	15	16	17	16	17	17	17		
	その他	327,500	282,000	325,380	220,310	221,780	275,960	291,010	412,250	259,060	289,810		
経常利益	2. 減価償却費	569,926	598,651	642,698	648,715	708,059	783,858	790,633	794,362	808,756	810,682		
	(1) 営業外減価償却費	59,689	66,582	73,640	74,304	85,870	104,489	107,923	111,411	113,991	113,053		
	支払利息	58,683	65,590	72,652	73,309	84,878	103,498	106,930	110,419	112,999	112,061		
	(2) その他	1,006	993	987	995	992	991	993	992	992	992		
	経常営業支出	987,317	978,140	1,073,133	975,265	1,046,243	1,197,404	1,223,244	1,352,304	1,216,693	1,249,049		
	(C)-(D)	22,433	11,113	△ 63,901	47,436	△ 4,432	△ 112,415	△ 131,399	△ 254,184	△ 111,867	△ 146,464		
	経常利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	経常損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特別利益	(E)	22,433	11,113	△ 63,901	47,436	△ 4,432	△ 112,415	△ 131,399	△ 254,184	△ 111,867	△ 146,464		
特別損失	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当年度純利益	(E)-(F)	22,433	11,113	△ 63,901	47,436	△ 4,432	△ 112,415	△ 131,399	△ 254,184	△ 111,867	△ 146,464		

区分	年度	年度											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
経常収支比率	(C)-(D)	102.27%	101.14%	94.05%	104.86%	99.58%	90.61%	89.26%	81.20%	90.81%	88.27%		
汚水処理費(千円)	(F)	555,041	563,498	710,127	640,385	760,987	901,906	952,842	1,112,260	1,016,491	1,056,507		
経常費(千円)	(G)	79,566	77,666	61,733	67,900	56,666	47,900	44,930	38,570	41,820	41,210		
有収水量(m³)	(H)	2,552,214	2,532,270	2,521,466	2,497,512	2,473,311	2,459,665	2,435,979	2,426,195	2,402,509	2,427,483		
汚水処理原価(円)	(I)	217.13	222.53	281.63	256.41	307.68	366.68	391.15	458.44	423.10	435.23		
使用原価単価	(J)	172.74	172.82	173.87	174.09	174.32	175.64	175.74	176.84	176.94	179.34		

【資本的収支】

(単位:千円)

区 分		年 度									
資 本 的 収 入	資 本 的 収 入	業 費 平 準 化 債 償									
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
資 本 的 収 入	1. うち 資 本 計 出 資 金	584,200	571,600	239,000	776,350	1,123,185	370,700	398,150	359,100	217,750	408,442
	2. 他 会 計 補 助 金										
	3. 他 会 計 補 助 金	48,691	44,956	43,998	44,870	44,496	45,463	45,623	47,305	47,305	53,572
	4. 他 会 計 補 助 金										
	5. 他 会 計 借 入 金										
	6. 国 (都 道 府 県) 補 助 金	494,150	580,900	216,115	801,479	1,143,604	371,559	390,662	390,242	185,850	438,990
	7. 固 定 資 産 売 却 代 金										
	8. 工 事 費 負 担 金	7,250									
	9. そ の 他	7,250									
(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (A)		1,141,541	1,197,456	499,112	1,622,699	2,311,285	787,722	834,435	796,646	450,905	901,004
資 本 的 支 出	1. 建 設 費 (A)-(B)	1,141,541	1,197,456	499,112	1,622,699	2,311,285	787,722	834,435	796,646	450,905	901,004
	うち 職 員 給 与 費	1,085,600	1,152,500	450,600	1,432,600	2,055,570	657,200	756,000	700,700	403,600	831,860
	2. 企 業 債 償 還 金	12,149	12,392	12,640	12,892	13,150	13,413	13,681	13,955	14,234	14,519
	3. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金										
	4. 他 会 計 へ の 支 出 金	392,366	375,541	359,213	339,102	323,159	292,029	298,114	322,419	328,289	356,373
(B)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)		1,477,966	1,528,041	809,813	1,771,702	2,378,729	949,229	1,054,114	1,023,119	731,889	1,188,233
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C)		336,426	330,586	310,700	149,003	67,444	161,507	219,678	226,472	280,984	287,229
補 填 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	300,756	315,796	310,700	149,003	67,444	161,507	219,678	226,472	280,984	287,229
	2. 利 益 剰 余 金										
	3. 繰 越 工 事 費 金										
	4. そ の 他	35,669	14,790								
計 (F)		336,426	330,586	310,700	149,003	67,444	161,507	219,678	226,472	280,984	287,229
補 填 財 源 不 足 額 (E)-(F)											
他 会 計 借 入 金 残 高 (H)		6,014,587	6,210,646	6,090,433	6,527,681	7,328,543	7,408,065	7,533,545	7,628,016	7,586,706	7,741,539

○他会計繰入金

区 分	年 度	○過去10年										
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034	
収 益	収 入	296,009	265,344	261,302	275,230	267,404	266,971	269,188	266,743	286,126	260,191	
	支 出	201,876	190,557	195,777	198,774	196,386	199,214	199,640	203,192	203,638	216,646	
資 本	収 入	94,133	74,788	65,525	76,456	71,018	67,756	69,548	62,552	62,488	43,545	
	支 出	48,691	44,956	43,998	44,870	44,496	45,463	45,623	47,305	47,305	53,572	
合 計	収 入	48,691	44,956	43,998	44,870	44,496	45,463	45,623	47,305	47,305	53,572	
	支 出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		344,700	310,300	305,300	320,100	311,900	312,433	314,811	313,048	313,431	313,763	

(2) 農業集落排水事業

(単位：千円)

【収益的収支】

区分		年度											
収益的	収支	年度											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
収益的	1. 営業	29,545	29,381	33,137	37,161	41,139	39,302	39,260	32,592	32,587	12,365		
	(1) 使用料収入	29,542	29,377	33,134	37,158	41,135	39,298	39,256	32,589	32,584	12,362		
	(2) 雨水処理金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(3) その他	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
	2. 営業外	153,059	147,800	126,160	138,108	135,500	130,979	132,668	131,496	131,120	128,512		
	(1) 補助金	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201		
	他会計補助金	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201		
	その他補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(2) 長期前受金	53,241	47,412	47,265	47,333	47,682	47,260	47,377	47,996	49,030	46,954		
	(3) その他	357	357	357	357	357	357	357	357	357	357		
収益的	経常収入	182,604	177,180	159,297	175,269	176,639	170,281	171,928	164,088	163,707	140,877		
	1. 営業	134,237	124,502	121,159	122,717	122,127	127,995	129,830	130,787	133,823	130,274		
	(1) 職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	基礎給料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(2) 経費	40,871	40,261	36,374	37,237	35,665	41,992	42,881	42,864	43,219	44,186		
	動力費	11,020	10,912	11,225	11,274	11,360	11,512	11,609	11,723	11,847	11,961		
	修繕費	1,627	1,743	1,767	1,747	1,787	1,802	1,814	1,837	1,854	1,872		
	材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出	2. 減価償却	28,223	27,606	23,382	24,217	22,518	28,677	29,457	29,303	29,518	30,353		
	(1) 営業外	93,366	84,241	84,785	85,480	86,482	86,004	86,749	87,924	90,604	86,088		
	支払利息	10,352	9,395	8,615	7,886	7,244	6,743	6,284	5,827	5,376	4,964		
	(2) その他	900	911	907	906	908	907	907	907	907	907		
	経常支出	145,490	134,808	130,681	131,509	130,280	135,646	136,821	137,521	140,106	136,145		
	経常損益(C)-(D)	37,114	42,372	28,616	43,760	46,359	34,635	35,107	26,567	23,601	4,732		
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別損益(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	当年度純利益(又は純損失)(E)+(H)	37,114	42,372	28,616	43,760	46,359	34,635	35,107	26,567	23,601	4,732		

区分		年度											
経常	収支	年度											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
経常	収支	125.51%	131.43%	121.90%	133.28%	135.58%	125.53%	125.66%	119.32%	116.85%	103.48%		
汚水	処理費(千円)	55,177	53,611	54,981	54,828	54,875	55,227	55,869	56,584	57,175	57,197		
経常	費用	53.54%	54.80%	60.26%	67.77%	74.96%	71.16%	70.26%	57.59%	56.99%	21.61%		
有汚水	水量(m³)	264,908	263,402	241,378	240,000	238,622	221,127	219,817	196,649	195,442	118,178		
汚水	処理原価(円)	208.29	203.53	227.78	228.45	229.97	249.75	254.16	287.74	292.54	483.99		
使用	材料	111.52	111.53	137.27	154.82	172.39	177.72	178.59	165.72	166.72	104.80		

【資本的収支】

(単位：千円)

区分		年度											
資本的収入	資本的収入	業 費 平 準 化 債											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
		1. うち 資本 費 平 準 化 債	62,567	51,789	57,685	57,347	55,607	56,880	56,611	56,366	56,619	56,532	
		2. 他会計補助金	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	
		3. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		4. 他会計補助金	19,739	21,369	19,563	20,224	20,385	20,057	20,222	20,222	20,167	20,204	
		5. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		6. 国（都道府県）補助金	51,300	25,070	47,552	59,407	24,786	36,907	85,525	59,706	21,694	10,657	
		7. 固定資産売却代金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		8. 工事負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
計		133,606	98,228	124,800	136,977	100,778	113,844	162,358	136,294	98,479	87,392		
(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
資本的支出	資本的支出	(A)-(B) (C)											
		1. 建設改良費	133,606	98,228	124,800	136,977	100,778	113,844	162,358	136,294	98,479	87,392	
		うち 職員給与	115,918	65,418	96,391	127,724	53,679	87,182	187,325	130,947	57,929	31,933	
		2. 企業債償還金	80,627	74,064	71,520	67,506	63,141	59,067	59,582	59,958	57,716	54,369	
		3. 他会計長期借入返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		4. 他会計への支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		5. その他	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	
		計		196,566	139,503	167,931	195,251	116,841	146,270	246,928	190,926	115,666	86,323
		(D)-(C) (E)		62,960	41,275	43,131	58,274	16,062	32,426	84,570	54,633	17,186	△ 1,069
		1. 損益勘定留保資金	40,125	36,829	37,520	38,147	16,062	32,426	39,372	39,927	17,186	0	
補填財源	補填財源	金 処 分 額											
		2. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4. その他	22,835	4,446	5,612	20,127	0	0	45,199	14,705	0	0	
		計		62,960	41,275	43,131	58,274	16,062	32,426	84,570	54,633	17,186	0
		(F)-(E) (G)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,069
		他会計借入金残高 (H)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		企業債償値		776,750	755,355	743,281	734,881	731,312	735,115	740,163	746,616	757,590	772,382
		計		776,750	755,355	743,281	734,881	731,312	735,115	740,163	746,616	757,590	772,382

○他会計繰入金

区分	年度	年 度										
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034	
収 入	収 入	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201	
	うち基準内繰入	50,477	46,224	42,065	41,972	41,964	39,189	39,334	35,415	36,341	20,518	
支 出	支 出	48,984	53,807	36,472	48,446	45,497	44,173	45,600	47,727	45,392	60,682	
	うち基準内繰入	18,951	20,581	18,775	19,436	19,597	19,269	19,434	19,434	19,379	19,416	
収 入	収 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	うち基準内繰入	18,951	20,581	18,775	19,436	19,597	19,269	19,434	19,434	19,379	19,416	
支 出	支 出	118,412	120,612	97,312	109,854	107,058	102,631	104,368	102,576	101,112	100,616	
	計											

(3) 浄化槽事業

(単位：千円)

【収益的収支】

区分		年度											
収益的	収支	年度	年度										
			令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
収益的	収入	1. 営業収入	7,300	7,044	6,789	6,533	6,277	6,021	5,765	5,510	5,254	4,989	
		(1) 使用料収入	7,298	7,042	6,786	6,531	6,275	6,019	5,763	5,508	5,252	4,987	
		(2) 雨水処理金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(3) その他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		2. 営業補助金	9,957	8,320	7,861	7,535	7,333	7,180	6,973	6,776	6,573	6,371	
		(1) 社会計画補助金	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	4,173	4,066	
		その他補助金	4,980	3,436	3,073	2,844	2,741	2,690	2,587	2,496	2,400	2,305	
		(2) 長期前受金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(3) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		経常収入	17,256	15,364	14,650	14,068	13,610	13,201	12,739	12,286	11,833	11,378	
収益的	支出	1. 営業費用	20,497	18,778	18,765	18,595	18,572	18,686	18,687	18,715	17,891	16,201	
		(1) 職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		基給	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(2) 経費	11,690	11,515	11,866	11,924	12,004	12,170	12,273	12,392	12,524	12,644	
		動力費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		修繕費	1,383	1,470	1,492	1,477	1,510	1,523	1,533	1,552	1,567	1,582	
		材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	10,307	10,045	10,373	10,447	10,494	10,647	10,740	10,839	10,957	11,062	
支出	減価償却費	(3) 減価償却費	8,807	7,263	6,900	6,671	6,568	6,516	6,414	6,323	6,235	6,141	
		2. 営業外費用	1,150	1,057	962	864	765	663	560	454	345	235	
		(1) 支払利息	1,150	1,057	962	864	765	663	560	454	345	235	
		(2) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		経常支出	21,647	19,835	19,727	19,459	19,337	19,349	19,246	19,168	18,236	16,435	
		(C)-(D)	△ 4,390	△ 4,471	△ 5,077	△ 5,391	△ 5,727	△ 6,149	△ 6,508	△ 6,882	△ 7,270	△ 7,655	
		(E)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別	損益	(H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(E)+(H)	△ 4,390	△ 4,471	△ 5,077	△ 5,391	△ 5,727	△ 6,149	△ 6,508	△ 6,882	△ 7,270	△ 7,655	

年度		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
経常	収入	79,72%	77,46%	74,26%	72,29%	70,38%	68,22%	66,19%	64,10%	62,13%	60,13%	58,13%
	支出	11,700	11,527	11,933	12,072	12,199	12,430	12,601	12,782	12,962	13,142	13,322
	減価償却費	62,37%	61,09%	56,87%	54,10%	51,44%	48,42%	45,74%	43,09%	40,45%	37,86%	35,27%
	水量	38,390	37,044	35,699	34,353	33,008	31,662	30,317	28,972	27,626	26,280	24,934
	処理原価	304,78	311,17	334,26	351,40	369,58	392,58	415,63	441,20	469,93	502,06	534,19
使用料		190,10	190,10	190,10	190,10	190,10	190,10	190,10	190,10	190,10	190,10	190,10

【資本的収支】

(単位：千円)

区 分		年 度											
資 本 的 収 入	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C)	業 費 平 準 化 債 権											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
		1. うち 資 本 計 出 資 助 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		2. 他 会 計 補 助 金	3,253	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	
		3. 他 会 計 補 助 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		5. 国 (都 道 府) 補 助 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		6. 固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		7. 工 事 事 負 担 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		8. そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(A)のうち要年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)		3,253	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357		
資 本 的 支 出	資本的支出額が資本的収入額に不足する額 (D)-(C)	業 費 平 準 化 債 権											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
		1. うち 建 設 改 良 給 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		2. 企 業 債 償 還 金	4,308	4,402	4,497	4,594	4,694	4,795	4,899	5,005	5,113	5,224	
		3. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		4. 他 会 計 へ の 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		5. そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(D)		4,308	4,402	4,497	4,594	4,694	4,795	4,899	5,005	5,113	5,224
		(E)		1,055	1,045	1,140	1,237	1,337	1,438	1,542	1,648	1,756	1,867
		(F)		1,055	1,045	1,140	1,237	1,337	1,438	1,542	1,648	1,756	1,867
補 填 財 源 不 足 額 (G)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
他 企 業 借 入 金 残 高 (H)		54,367	50,059	45,657	41,160	36,566	31,873	27,078	22,179	17,174	12,061		

○他会計繰入金

区 分		年 度										
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034	
収 益 的	収 支 分											
	うち基準内繰入	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	3,593	2,350	
	うち基準外繰入	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	3,593	2,350	
資 本 的	収 支 分	3,253	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	
	うち基準内繰入		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	うち基準外繰入	3,253	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	3,357	
合 計		8,230	8,240	8,145	8,048	7,949	7,847	7,743	7,637	6,950	5,707	

【收益的收支】

【收益的收支】

経常 汚水 処理 費	支 出	比 率 (%)	令和年度													
			2025	令和7年度	令和8年度	2027	令和9年度	令和10年度	令和11年度	2030	令和12年度	令和13年度	令和14年度	2033	令和15年度	令和16年度
経常 汚水 処理 費	回	率	104.78%	104.33%	96.70%	707.02%	103.03%	93.79%	1,021.312	84.46%	93.05%	89.34%				
経常 汚水 処理 費	千円		621,919	628,636	777,041	707,285	828,061	969,563	1,181,626	1,086,648	1,262,876	1,417%				
経常 汚水 処理 費	千円		76.92%	75.41%	61.56%	67.65%	57.79%	49.23%	46.32%	39.53%	42.60%	40.17%				
経常 汚水 処理 費	千円		2,859,511	2,832,716	2,798,533	2,771,866	2,744,941	2,712,455	2,686,112	2,651,816	2,625,577	2,571,896				
経常 汚水 処理 費	千円		217.49	221.92	277.66	255.17	301.67	357.45	380.22	444.59	413.87	438.15				

【資本的収支】

(単位：千円)

区分		年度											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
資本的収入	資本的収入	1. 企業資本費平準化債	646,767	623,389	296,685	833,697	1,178,792	427,580	454,761	415,466	274,369	464,974	
		うち資本費平準化債	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	40,500	
		2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		3. 他会計補助金	71,683	69,682	66,918	68,451	68,238	68,877	69,202	70,883	70,829	77,132	
		4. 他会計負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		5. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		6. 国（都道府県）補助金	545,450	605,970	263,667	860,886	1,168,390	408,466	476,187	449,948	207,544	449,647	
		7. 固定資産売却代金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		8. 工事負担金	7,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資本的支出	資本的支出	9. その他	7,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		計	1,278,400	1,299,040	627,269	1,763,033	2,415,420	904,922	1,000,150	936,297	552,741	991,753	
		(A)のうち翌年度へ繰り越され、	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		純計 (A)-(B) (C)	1,278,400	1,299,040	627,269	1,763,033	2,415,420	904,922	1,000,150	936,297	552,741	991,753	
		1. 建設改良費	1,201,518	1,217,918	546,991	1,560,324	2,109,249	744,382	943,325	831,647	461,529	863,793	
		うち職員給与費	12,149	12,392	12,640	12,892	13,150	13,413	13,681	13,955	14,234	14,519	
		2. 企業債償還金	477,302	454,006	435,229	411,202	390,993	355,891	362,595	387,382	391,118	415,967	
		3. 他会計長期借入返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		4. 他会計への支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資本的支出	資本的支出	5. その他	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	
		計	1,678,841	1,671,946	982,241	1,971,547	2,500,263	1,100,294	1,305,941	1,219,050	852,668	1,279,781	
		(D)	400,441	372,905	354,972	208,514	84,843	195,372	305,791	282,753	299,927	288,028	
		1. 損益勘定留保資金	341,937	353,670	349,360	188,387	84,843	195,372	260,592	268,048	299,927	289,096	
		2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		4. その他	58,505	19,235	5,612	20,127	0	0	45,199	14,705	0	0	
		計	400,441	372,905	354,972	208,514	84,843	195,372	305,791	282,753	299,927	289,096	
		(F)	0	0	0	0	△	0	0	0	0	△ 1,069	
補填財源	補填財源	(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		補填財源不足額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		他会計借入金残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		企業債償還金残高	6,845,703	7,016,059	6,879,370	7,303,721	8,096,420	8,175,053	8,300,785	8,396,810	8,361,470	8,525,983	
		計	6,845,703	7,016,059	6,879,370	7,303,721	8,096,420	8,175,053	8,300,785	8,396,810	8,361,470	8,525,983	
		(H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		計	6,845,703	7,016,059	6,879,370	7,303,721	8,096,420	8,175,053	8,300,785	8,396,810	8,361,470	8,525,983	
		(I)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		計	6,845,703	7,016,059	6,879,370	7,303,721	8,096,420	8,175,053	8,300,785	8,396,810	8,361,470	8,525,983	

○他会計繰入金

区 分	年 度	令和7年度から令和16年度										
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034	
収益的収入	うち基準内繰入金	400,447	370,258	344,628	370,339	359,456	354,822	358,508	353,167	351,452	343,742	
	うち基準外繰入金	257,330	241,664	242,631	245,437	242,942	242,893	243,361	242,888	243,572	239,515	
		143,117	128,594	101,997	124,902	116,514	111,929	115,148	110,279	107,880	104,228	
資本的収入	うち基準内繰入金	70,895	68,894	66,130	67,663	67,451	68,089	68,414	70,095	70,041	76,344	
	うち基準外繰入金	48,691	44,956	43,998	44,870	44,496	45,463	45,623	47,305	47,305	53,572	
		22,204	23,938	22,132	22,793	22,954	22,626	22,791	22,791	22,736	22,773	
合 計		471,342	439,153	410,757	438,002	426,907	422,911	426,923	423,262	421,493	420,087	

現状予測に基づくシミュレーションのポイントは以下のとおりです。

■現状予測に基づくシミュレーションのポイント

【公共下水道事業】

- 使用料収入：人口減少に伴い令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて約 6,200 千円の減収。
- 他会計補助金（収益的収支・資本的収支合算）：令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて約 31,000 千円の減少。
- 経常収支比率：期間中増減はあるが、令和 16（2034）年度には 88.27%と令和 7（2025）年度と比較し 14%の減少。
- 経費回収率：汚水処理費の増加に伴い減少し、令和 14（2032）年度に期間中最低値となる 38.57%をとる。
- 汚水処理原価：汚水処理費の増加と有収水量の減少に伴い令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて 218.10 円の増加。

【農業集落排水事業】

- 使用料収入：順次公共下水道事業への接続を進めることから期間中減少傾向。令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて約 17,180 千円の減収。
- 他会計補助金（収益的収支・資本的収支合算）：令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて約 17,800 千円の減少。
- 経常収支比率：期間中 100%以上を維持するが、減少傾向。
- 経費回収率：令和 16（2034）年度に使用料収入が大きく減少する影響を受け 21.61%まで減少。
- 汚水処理原価：汚水処理費の増加と有収水量の減少に伴い令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて 275.70 円の増加。

【浄化槽事業】

- 使用料収入：人口の減少に伴う浄化槽使用数の減少を予測しており令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて約 2,300 千円の減収。
- 他会計補助金（収益的収支・資本的収支合算）：令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて約 2,500 千円の減少。
- 経常収支比率：令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて 26.29%の減少。
- 経費回収率：期間中減少傾向で、令和 12（2030）年度には 50%を下回る。
- 汚水処理原価：汚水処理費の増加と有収水量の減少に伴い令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて 197.28 円の増加。

【参考：全事業合算】

●使用料収入：人口減少に伴い令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて約 25,700 千円の減収。

●他会計補助金（収益的収支・資本的収支合算）：令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて約 51,300 千円の減少。

●経常収支比率：令和 11（2029）年度に 100%を下回り、その後も減少し、令和 16（2034）年度に 89.34%%となる。

●経費回収率：汚水処理費の増加と使用料収入の減少に伴い減少傾向で、令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて 36.75%減少し、40.17%%となる。

●汚水処理原価：汚水処理費の増加と有収水量の減少に伴い令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度にかけて 220.66 円の増加。

3. 経営目標達成に向けた投資・財政計画（シミュレーション）

現状予測に基づいたシミュレーション結果について、前述のV-2で設定した経営目標値に対する所見と、目標達成に向けたシミュレーションパターンを事業ごとに示します。

なお、各シミュレーションパターンは使用料収入以外現状予測に基づいたシミュレーションと同条件のため、収益的収支のみの掲載とします。

（1）公共下水道事業

	見込み			
	令和 7（2025）	令和 12（2030）	令和 16（2034）	達成状況
経営目標①経常収支比率 100%	102.27%	90.61%	88.27%	未達成
経営目標②経費回収率 55%	79.56%	47.90%	41.21%	未達成

人口減少の予測に伴い使用料収入が減収する一方、減価償却費や支払利息等の増加に伴い経費は増加するため、現状のままでは計画期間中の目標達成は困難となる見込みです。

このため、継続的な目標達成に向け、次のとおりシミュレーションを行います。

【シミュレーションパターン】

特に影響が大きいと思われる『ウォーターPPPの導入』を投資・財政計画へ反映したうえ、使用料の見直しを検討します。

そのうえで、

パターン①令和10(2028)年度に使用料を19%引き上げ

パターン②令和10(2028)年度に使用料を34%引き上げ

パターン③令和10(2028)年度に使用料を95%引き上げ

パターン④令和10(2028)年度に使用料を143%引き上げ

【引き上げ率設定の根拠】

パターン①:20㎡あたりの使用料収入を比較し、県内1位の水準と同程度の使用料となる場合の引き上げ率

パターン②:計画終期に経常収支比率100%を目指した場合の引き上げ率

パターン③:計画終期に経費回収率80%を目指した場合の引き上げ率

パターン④:計画終期に経費回収率100%を目指した場合の引き上げ率

シミュレーションパターン①【収益的収支】

(単位：千円)

区分		年度											
収益的	収支	年度											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
収益的	1. 営業収入	513,612	502,489	502,210	584,314	578,261	579,415	575,242	576,006	571,395	583,641		
	(1) 使用料収入	441,566	437,631	438,397	517,408	513,069	514,111	509,442	510,574	505,883	518,059		
	(2) 雨水処理金	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,788	65,420	65,500	65,569		
	(3) その他	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12		
	2. 営業外収入	496,137	486,765	507,022	520,998	545,469	587,659	597,943	603,634	614,202	601,660		
	(1) 補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,822		
	他会社計補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,822		
	(2) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(3) 長期前受金	269,170	282,855	306,539	309,534	340,071	382,885	391,411	400,177	410,456	403,910		
	他収入	2,993	3,411	2,982	3,129	3,174	3,095	3,132	3,134	3,120	3,129		
収益的	1. 営業収入	1,009,750	989,253	1,009,232	1,105,312	1,123,730	1,167,074	1,173,185	1,179,640	1,185,597	1,185,301		
	(1) 職員給与	927,628	911,558	999,494	900,960	960,373	1,092,915	1,115,321	1,240,893	1,102,701	1,135,996		
	退職給付	23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,460	25,970	26,489	27,019	27,559		
	基礎給付	13,375	13,642	13,915	14,193	14,477	14,767	15,062	15,363	15,671	15,984		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(2) 経費	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575		
	動力費	334,642	289,386	332,804	227,774	229,353	283,596	298,719	420,042	266,927	297,755		
	修繕費	2,471	2,473	2,512	2,535	2,557	2,585	2,610	2,636	2,663	2,689		
	材料費	4,658	4,900	4,894	4,913	5,000	5,034	5,082	5,140	5,187	5,239		
	その他	13	13	18	15	16	17	16	17	17	17		
支出	(3) 減価償却費	327,500	282,000	325,380	220,310	221,780	275,960	291,010	412,250	259,060	289,810		
	2. 営業外支出	569,926	598,651	642,698	648,715	706,059	783,858	790,633	794,362	808,756	810,882		
	(1) 支払利息	59,689	66,582	73,640	74,304	85,870	104,489	107,923	111,411	113,991	113,053		
	(2) その他	58,683	65,590	72,652	73,309	84,878	103,498	106,930	110,419	112,999	112,061		
	常業支出	1,006	993	987	995	992	991	993	992	992	992		
	経常利益	987,317	978,140	1,073,133	975,265	1,046,243	1,197,404	1,223,244	1,352,304	1,216,693	1,249,049		
	(C)-(D)	22,433	11,113	△ 63,901	130,047	77,487	△ 30,330	△ 50,059	△ 172,663	△ 31,096	△ 63,749		
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
年度純利益 (又は純損失)		22,433	11,113	△ 63,901	130,047	77,487	△ 30,330	△ 50,059	△ 172,663	△ 31,096	△ 63,749		

区分		年度											
経常	収支	年度											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
経常	処理費 (千円)	102,27%	101.14%	94.05%	113.33%	107.41%	97.47%	95.91%	87.23%	97.44%	94.90%		
汚水	回費 (円)	555,041	563,498	710,127	640,385	760,987	901,906	952,842	1,112,260	1,016,491	1,056,507		
経常	水量 (m³)	79,56%	77.66%	61.73%	80.80%	67.42%	57.00%	53.47%	45.90%	49.77%	49.04%		
汚水	処理原価 (円)	2,556,214	2,532,270	2,521,456	2,497,512	2,473,311	2,459,665	2,435,979	2,426,195	2,402,509	2,427,483		
汚水	処理原価 (円)	217.13	222.53	281.63	256.41	307.68	366.68	391.15	458.44	423.10	435.23		
使用	料単価	172.74	172.82	173.87	207.17	207.44	209.02	209.13	210.44	210.56	213.41		

シミュレーションパターン②【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	年 度													
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034				
収益的収入	1. 営業収入	513,612	502,489	502,210	649,533	642,933	644,219	639,458	640,364	635,162	648,942				
	(1) 使用料収入	441,566	437,631	438,397	582,628	577,741	578,915	573,657	574,932	569,650	583,361				
	(2) 雨水処理金	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,788	65,420	65,500	65,569				
	(3) その他	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12				
	2. 営業外収入	496,137	486,765	507,022	520,998	545,469	587,659	597,943	603,634	614,202	601,660				
	(1) 社会補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,622				
	(2) 他会補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,622				
	(3) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	長期前受入	269,170	282,855	306,539	309,534	340,071	382,885	391,411	400,177	410,456	403,910				
	その他	2,993	3,411	2,982	3,129	3,174	3,095	3,132	3,134	3,120	3,129				
収益的支出	経常収入	1,009,750	989,253	1,009,232	1,170,532	1,188,402	1,231,878	1,237,400	1,243,998	1,249,364	1,250,603				
	(1) 営業収入	927,628	911,558	999,494	900,960	960,373	1,092,915	1,115,321	1,240,893	1,102,701	1,135,996				
	(2) 職員給与	23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,480	25,970	26,489	27,019	27,559				
	退職給付	13,375	13,642	13,915	14,193	14,477	14,767	15,062	15,363	15,671	15,984				
	その他	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575				
	経常支出	334,642	289,386	332,804	227,774	229,353	283,596	298,719	420,042	266,927	297,755				
	(1) 動力費	2,471	2,473	2,512	2,535	2,557	2,585	2,610	2,636	2,663	2,689				
	(2) 修繕費	4,658	4,900	4,894	4,913	5,000	5,034	5,082	5,140	5,187	5,239				
	(3) 材料費	13	13	18	15	16	17	16	17	17	17				
	その他	327,500	282,000	325,380	220,310	221,780	275,960	291,010	412,250	259,060	289,810				
経常損益	減価償却	569,926	598,651	642,698	648,715	706,059	783,858	790,633	794,362	808,756	810,682				
	営業外費用	59,889	66,582	73,640	74,304	85,870	104,489	107,923	111,411	113,991	113,053				
	(1) 支払利息	58,683	65,590	72,652	73,309	84,878	103,498	106,930	110,419	112,999	112,061				
	(2) その他	1,006	993	987	995	992	991	993	992	992	992				
	経常支出	987,317	978,140	1,073,133	975,265	1,046,243	1,197,404	1,223,244	1,352,304	1,216,693	1,249,049				
	(C)-(D)	22,433	11,113	△ 63,901	195,267	142,159	34,474	14,156	△ 108,305	32,671	1,553				
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	当年度純利益(又は純損失)	22,433	11,113	△ 63,901	195,267	142,159	34,474	14,156	△ 108,305	32,671	1,553				

区分	年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
経常収入	率	102.27%	101.14%	94.05%	120.02%	113.59%	102.88%	101.16%	91.99%	102.69%	100.12%
汚水処理費	(千円)	555,041	563,498	710,127	640,385	760,987	901,906	952,842	1,112,260	1,016,491	1,056,507
経常収入	率	79.56%	77.66%	61.73%	90.98%	75.92%	64.19%	60.20%	51.69%	56.04%	55.22%
有収水量	(m³)	2,556,214	2,532,270	2,521,456	2,497,512	2,473,311	2,459,665	2,435,979	2,426,195	2,402,509	2,427,483
汚水処理原価	(円)	217.13	222.53	281.63	256.41	307.68	366.68	391.15	458.44	423.10	435.23
使用料	単価	172.74	172.82	173.87	233.28	233.59	235.36	235.49	236.97	237.11	240.32

シミュレーションパターン③【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
収益的収支	1. 営業収入	513,612	502,489	502,210	914,760	905,935	907,755	900,600	902,087	894,480	914,502
	(1) 使用料収入	441,566	437,631	438,397	847,854	840,743	842,451	834,800	836,655	828,968	848,920
	(2) 雨水処理費	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,788	65,420	65,500	65,569
	(3) その他	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	2. 営業外収入	496,137	486,765	507,022	520,998	545,469	587,959	597,943	603,634	614,202	601,660
	(1) 補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,622
	他会計補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,622
	(2) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 長期前受金の収入	269,170	282,855	306,539	309,534	340,071	382,885	391,411	400,177	410,456	403,910
	その他	2,993	3,411	2,982	3,129	3,174	3,095	3,132	3,134	3,120	3,129
収益的支出	1. 営業費用	1,009,750	989,253	1,009,232	1,435,758	1,451,404	1,495,414	1,498,543	1,505,721	1,508,682	1,516,162
	(1) 職員給与	927,628	911,558	999,494	900,960	960,373	1,092,915	1,115,321	1,240,893	1,102,701	1,135,996
	退職給付	23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,460	25,970	26,489	27,019	27,559
	その他	13,755	13,642	13,915	14,193	14,477	14,767	15,062	15,363	15,671	15,984
	(2) 経費	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575
	減価償却	334,642	289,386	332,804	227,774	229,353	283,596	298,719	420,042	266,927	297,755
	力費	2,471	2,473	2,512	2,535	2,557	2,585	2,610	2,636	2,663	2,689
	修繕費	4,658	4,900	4,894	4,913	5,000	5,034	5,082	5,140	5,187	5,239
	材料費	13	13	18	15	16	17	16	17	17	17
	その他	327,500	282,000	325,380	220,310	221,780	275,960	291,010	412,250	259,060	289,810
経常損益	2. 営業外費用	569,926	598,651	642,698	648,715	706,059	783,858	790,633	794,362	808,756	810,682
	(1) 支払利息	59,689	66,582	73,640	74,304	85,870	104,489	107,923	111,411	113,991	113,053
	(2) その他	58,683	65,590	72,652	73,309	84,878	103,498	106,930	110,419	112,999	112,061
	経常損益	987,317	978,140	1,073,133	975,265	1,046,243	1,197,404	1,223,244	1,352,304	1,216,693	1,249,049
	(C)-(D)	22,433	11,113	△ 63,901	460,493	405,161	298,010	275,299	153,418	291,989	267,113
	特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当年度純利益(又は純損失)	22,433	11,113	△ 63,901	460,493	405,161	298,010	275,299	153,418	291,989	267,113

区分	年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
経常収支比率	率	102.27%	101.14%	94.05%	147.22%	138.73%	124.89%	122.51%	111.34%	124.00%	121.39%
汚水処理費(千円)	率	555,041	583,498	710,127	640,385	760,987	901,906	952,842	1,112,260	1,016,491	1,056,507
経常費用(千円)	率	79,566	77,666	61,735	132,40%	110,48%	93,41%	87,61%	75,22%	81,55%	80,35%
有収水量(m³)	率	2,566,214	2,532,270	2,521,456	2,497,512	2,473,311	2,459,665	2,435,979	2,426,195	2,402,509	2,427,483
汚水処理原価(円)	率	217.13	222.53	281.63	256.41	307.68	366.68	391.15	458.44	423.10	435.23
使用材料	率	172.74	172.82	173.87	339.48	339.93	342.51	342.70	344.84	345.04	349.71

シミュレーションパターン④【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	年 度										
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034	
収益的収支	1. 営業収益	513,612	502,489	502,210	1,123,462	1,112,887	1,115,127	1,106,090	1,108,033	1,098,533	1,123,467	
	(1) 使用料収入	441,566	437,631	438,397	1,056,556	1,047,695	1,049,824	1,040,289	1,042,601	1,033,022	1,057,886	
	(2) 雨水処理金	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,789	65,420	65,500	65,569	
	(3) その他	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
	2. 営業外収益	496,137	486,765	507,022	520,998	545,469	587,959	597,943	603,634	614,202	601,660	
	(1) 補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,622	
	他会計補助金	223,975	200,499	197,501	208,336	202,224	201,679	203,399	200,323	200,626	194,622	
	(2) その他補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(3) 長期前受金の収入	269,170	282,855	306,539	309,534	340,071	382,885	391,411	400,177	410,456	403,910	
	経常収益	1,009,750	989,253	1,009,232	1,644,460	1,658,356	1,702,787	1,704,032	1,711,667	1,712,736	1,725,127	
収益的支出	1. 営業費用	927,628	911,558	999,494	900,960	960,373	1,092,915	1,115,321	1,240,893	1,102,701	1,135,996	
	(1) 職員給与	23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,460	25,970	26,489	27,019	27,559	
	退職給付	13,375	13,642	13,915	14,193	14,477	14,767	15,062	15,363	15,671	15,984	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 経費	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575	
	動力費	334,642	289,386	332,804	227,774	229,353	283,596	298,719	420,042	266,927	297,755	
	修繕費	2,471	2,473	2,512	2,535	2,557	2,585	2,610	2,636	2,663	2,689	
	材料費	4,658	4,900	4,894	4,913	5,000	5,034	5,082	5,140	5,187	5,239	
	その他	13	13	18	15	16	17	16	17	17	17	
	(3) 減価償却費	327,500	282,000	325,380	220,310	221,780	275,960	291,010	412,250	259,060	289,810	
経常収益	2. 営業外収益	569,926	588,651	642,698	648,715	706,059	783,858	790,633	794,362	808,756	810,682	
	(1) 支払利息	59,689	66,582	73,640	74,304	85,870	104,489	107,923	111,411	113,991	113,053	
	(2) その他	58,683	65,590	72,652	73,309	84,878	103,498	106,930	110,419	112,999	112,061	
	経常支出	987,317	978,140	1,073,133	975,265	1,046,243	1,197,404	1,223,244	1,352,304	1,216,693	1,249,049	
	経常収益	22,433	11,113	△ 63,901	669,196	612,113	505,383	480,788	359,363	496,043	476,078	
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経常純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	当年度純利益	22,433	11,113	△ 63,901	669,196	612,113	505,383	480,788	359,363	496,043	476,078	

区分	年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
経常収益	率	102.27%	101.14%	94.05%	168.62%	158.51%	142.21%	139.30%	126.57%	140.77%	138.12%		
汚水処理費	(千円)	555,041	563,498	710,127	640,385	760,987	901,906	952,842	1,112,260	1,016,491	1,056,507		
経常収益	率	79.56%	77.66%	61.73%	164.99%	137.68%	116.40%	109.18%	93.74%	101.63%	100.13%		
有収水量	(m³)	2,556,214	2,532,270	2,521,456	2,497,512	2,473,311	2,459,665	2,435,979	2,426,195	2,402,509	2,427,483		
汚水処理原価	(円)	217.13	222.53	281.63	256.41	307.68	366.68	391.15	458.44	423.10	435.23		
使用料	単価	172.74	172.82	173.87	423.04	423.60	426.82	427.05	429.73	429.98	435.80		

令和10(2028)年度に使用料改定を行った場合、経常収支比率、経費回収率は次のとおりとなります。

■経常収支比率のパターン別予測

使用料改定率	令和10 (2028)年度	令和11 (2029)年度	令和12 (2030)年度	令和13 (2031)年度	令和14 (2032)年度	令和15 (2033)年度	令和16 (2034)年度
現状予測	104.86%	99.58%	90.61%	89.26%	81.20%	90.81%	88.27%
①19%増	113.33%	107.41%	97.47%	95.91%	87.23%	97.44%	94.90%
②34%増	120.02%	113.59%	102.88%	101.16%	91.99%	102.69%	100.12%
③95%増	147.22%	138.73%	124.89%	122.51%	111.34%	124.00%	121.39%
④143%増	168.62%	158.51%	142.21%	139.30%	126.57%	140.77%	138.12%

■経費回収率のパターン別予測

使用料改定率	令和10 (2028)年度	令和11 (2029)年度	令和12 (2030)年度	令和13 (2031)年度	令和14 (2032)年度	令和15 (2033)年度	令和16 (2034)年度
現状予測	67.90%	56.66%	47.90%	44.93%	38.57%	41.82%	41.21%
①19%増	80.80%	67.42%	57.00%	53.47%	45.90%	49.77%	49.04%
②34%増	90.98%	75.92%	64.19%	60.20%	51.69%	56.04%	55.22%
③95%増	132.40%	110.48%	93.41%	87.61%	75.22%	81.55%	80.35%
④143%増	164.99%	137.68%	116.40%	109.18%	93.74%	101.63%	100.13%

パターン①(使用料改定率19%)では経常収支比率が100%に至らない予測です。

パターン②(使用料改定率34%)では経常収支比率が100%に到達していますが、経費回収率が50%台まで低下することとなります。

パターン③および④(使用料改定率95%・143%)では経常収支比率が100%、経費回収率が80%や100%に到達しますが、改定率が前述のとおりパターン③で95%、パターン④で143%となり、住民の負担が大きくなります。

今後の財務状況のシミュレーションと住民負担双方を鑑み、本計画期間は「経常収支比率100%」「経費回収率55%」を目標とするパターン②に基づき本戦略を推進します。

(2) 農業集落排水事業

	見込み			
	令和 7 (2025)	令和 12 (2030)	令和 16 (2034)	達成状況
経営目標①経常収支比率 100%の維持	125.51%	125.53%	103.48%	達成
経営目標②経費回収率 100%	53.54%	71.16%	21.61%	未達成

仮に経営目標を公共下水道と同様とした場合、現状の使用料では上記のとおりとなります。

一般会計からの繰入金を上限まで繰り入れる想定でシミュレーションを行ったため、現状でも経常収支比率100%は計画期間内で達成できる見込みです。

一方で使用料収入の減少と汚水処理原価の増加により経費回収率は低下する予測で、経費回収率の目標値達成に着目し、次のとおりシミュレーションを行います。

農業集落排水事業においては従量制への変更に伴い、使用料の変更による急激な負担増を緩和するため、令和9(2027)年度から令和11(2029)年度までは激変緩和措置を行う予定です。

【シミュレーションパターン】

特に影響が大きいと思われる『ウォーターPPPの導入』を投資・財政計画へ反映したうえ、使用料の見直しを検討します。

そのうえで、

パターン①令和10(2028)年度に使用料を86%引き上げ

パターン②令和10(2028)年度に使用料を178%引き上げ

パターン③令和10(2028)年度に使用料を271%引き上げ

パターン④令和10(2028)年度に使用料を364%引き上げ

【引き上げ率設定の根拠】

パターン①:計画終期に経費回収率40%を目指した場合の引き上げ率

パターン②:計画終期に経費回収率60%を目指した場合の引き上げ率

パターン③:計画終期に経費回収率80%を目指した場合の引き上げ率

パターン④:計画終期に経費回収率100%を目指した場合の引き上げ率

シミュレーションパターン①【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	年度													
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034				
収益的収支	1. 営業	29,545	29,381	33,137	69,117	76,515	73,099	73,020	60,618	60,609	22,996				
	(1) 使用料収入	29,542	29,377	33,134	69,113	76,511	73,095	73,016	60,615	60,606	22,993				
	(2) 雨水処理金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	(3) その他	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4				
	2. 営業外	153,059	147,800	126,160	138,108	135,500	130,979	132,668	131,496	131,120	128,512				
	(1) 補助金	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201				
	他会計補助金	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201				
	(2) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	(3) 長期受入	53,241	47,412	47,265	47,333	47,682	47,260	47,377	47,996	49,030	46,954				
	その他	357	357	357	357	357	357	357	357	357	357				
収益的支出	1. 営業収入	182,804	177,180	159,297	207,225	212,015	204,077	205,688	192,115	191,729	151,508				
	(1) 経常	134,237	124,502	121,159	122,717	122,127	127,995	129,630	130,787	133,823	130,274				
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	基礎職給	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	退職給	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	(2) 経費	40,871	40,261	36,374	37,237	35,665	41,992	42,881	42,864	43,219	44,186				
	動力費	11,020	10,912	11,225	11,274	11,360	11,512	11,609	11,723	11,847	11,961				
	修繕費	1,627	1,743	1,767	1,747	1,787	1,802	1,814	1,837	1,854	1,872				
	材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
経常損益	(3) 減価償却	28,223	27,606	23,382	24,217	22,518	28,677	29,457	29,303	29,518	30,353				
	他費	93,366	84,241	84,785	85,480	86,462	86,004	86,794	87,924	90,604	86,088				
	2. 営業外	11,253	10,306	9,522	8,792	8,153	7,650	7,191	6,734	6,283	5,871				
	(1) 支払利息	10,352	9,395	8,615	7,886	7,244	6,743	6,284	5,827	5,376	4,964				
	(2) その他	900	911	907	906	908	907	907	907	907	907				
	経常支出	145,490	134,808	130,681	131,509	130,280	135,646	136,821	137,521	140,106	136,145				
	経常損益	37,114	42,372	28,616	75,716	81,736	68,431	68,867	54,593	51,623	15,363				
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
当年度純利益	(E)+(H)	37,114	42,372	28,616	75,716	81,736	68,431	68,867	54,593	51,623	15,363				

年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
経常収支比率	125.51%	131.43%	121.90%	157.57%	162.74%	150.45%	150.33%	139.70%	136.85%	111.28%
汚水処理費(千円)	55,177	53,611	54,981	54,828	54,875	55,227	55,869	56,584	57,175	57,197
経常費水量(m³)	53.54%	54.80%	60.26%	126.05%	139.43%	132.35%	130.69%	107.12%	106.00%	40.20%
汚水処理原価(円)	264,908	263,402	241,378	240,000	238,622	221,127	219,817	196,649	195,442	118,178
汚水処理単価	208.29	203.53	227.78	228.45	229.97	249.75	254.16	287.74	292.54	483.99
使用料	111.52	111.53	137.27	287.97	320.64	330.56	332.17	308.24	310.10	194.56

シミュレーションパターン②【収益的収支】

(単位：千円)

区分		年度																	
収益的支出	収益的支出	1. 営業収益		(A)															
		使用料収入	雑収入																
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)		
		雨水処理負担金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		雨水処理負担金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		雨水処理負担金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		雨水処理負担金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		雨水処理負担金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		雨水処理負担金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		雨水処理負担金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
収益的支出	収益的支出	2. 営業外収益		(B)															
		補助金	雑収入																
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)		
		補助金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		補助金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		補助金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		補助金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		補助金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		補助金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		補助金	雑収入	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
経常損益	経常損益	1. 営業費用		(C)															
		職員給与	雑支出																
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)		
		職員給与	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		職員給与	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		職員給与	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		職員給与	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		職員給与	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		職員給与	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		職員給与	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
特別損益	特別損益	2. 経常外費用		(D)															
		減価償却費	雑支出																
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)		
		減価償却費	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		減価償却費	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		減価償却費	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		減価償却費	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		減価償却費	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		減価償却費	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
		減価償却費	雑支出	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)

年度		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
経常収支	率	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
		125.51%	131.43%	121.90%	183.57%	191.79%	177.10%	176.73%	161.50%	158.24%	119.64%
汚水処理費	(千円)	55,177	53,611	54,981	54,828	54,875	55,227	55,869	56,584	57,175	57,197
経常費用	率	53.54%	54.80%	60.26%	188.40%	208.39%	197.82%	195.34%	160.11%	158.43%	60.08%
有収水量	(m³)	264,908	263,402	241,378	240,000	238,622	221,127	219,817	196,649	195,442	118,178
汚水処理原価	(円)	208.29	203.53	227.78	228.45	229.97	249.75	254.16	287.74	292.54	483.99
使用単価	単価	111.52	111.53	137.27	430.41	479.23	494.06	496.47	460.70	463.48	290.79

シミュレーションパターン③【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度											
	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
収益的収支	1. 営業収益	29,545	29,381	33,137	137,859	152,615	145,800	145,644	120,907	120,889	45,865	
	(1) 使用料収入	29,545	29,377	33,134	137,855	152,611	145,797	145,640	120,904	120,886	45,861	
	(2) 雨水処理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(3) その他	0	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	2. 営業外収益	153,059	147,800	126,160	138,108	135,500	130,979	132,668	131,496	131,120	128,512	
	(1) 補助金	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201	
	他社会計補助金	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201	
	(2) その他補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	長期前受金の戻入	53,241	47,412	47,265	47,333	47,682	47,260	47,377	47,996	49,030	46,954	
	(3) その他	357	357	357	357	357	357	357	357	357	357	
収益的支出	経常収入	182,604	177,180	159,297	275,967	288,115	276,779	278,312	252,404	252,009	174,377	
	1. 営業収入	134,237	124,302	121,159	122,717	122,127	127,995	129,630	130,787	133,823	130,274	
	(1) 職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	基礎給料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 経費	40,871	40,261	36,374	37,237	35,665	41,992	42,881	42,864	43,219	44,186	
	動力費	11,020	10,912	11,225	11,274	11,360	11,512	11,609	11,723	11,847	11,961	
	修繕費	1,627	1,743	1,767	1,747	1,787	1,802	1,814	1,837	1,854	1,872	
	材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出	その他	28,223	27,606	23,382	24,217	22,518	28,677	29,457	29,303	29,518	30,353	
	(3) 減価償却費	93,366	84,241	84,785	85,480	86,462	86,004	86,749	87,924	90,604	86,088	
	2. 営業外費用	11,253	10,306	9,522	8,792	8,153	7,650	7,191	6,734	6,283	5,871	
	(1) 支払利息	10,352	9,395	8,615	7,886	7,244	6,743	6,284	5,827	5,376	4,964	
	(2) その他	900	911	907	906	908	907	907	907	907	907	
	経常支出	145,490	134,808	130,681	131,509	130,280	135,646	136,821	137,521	140,106	136,145	
	(C)-(D)	37,114	42,372	28,616	144,458	157,835	141,133	141,491	114,882	111,903	38,232	
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当年度純利益	(E)-(H)	37,114	42,372	28,616	144,458	157,835	141,133	141,491	114,882	111,903	38,232	

年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
経常収支比率	125.51%	131.43%	121.90%	209.85%	221.15%	204.05%	203.41%	183.54%	179.87%	128.08%
汚水処理費(千円)	55,177	53,611	54,981	54,828	54,875	55,227	55,869	56,584	57,175	57,197
経常費回収率	53.54%	54.80%	60.26%	251.43%	278.11%	263.99%	260.68%	213.67%	211.43%	80.18%
有収水量(m³)	264,908	263,402	241,378	240,000	238,822	221,127	219,817	196,649	195,442	118,178
汚水処理原価(円)	208.29	203.53	227.78	220.00	229.97	249.75	254.16	287.74	292.54	483.99
使用材料単価	111.52	111.53	137.27	574.40	639.55	659.34	662.55	614.82	618.52	388.07

シミュレーションパターン④【収益的収支】

(単位：千円)

区分			年度											
収益的収入	収益	1. 営業収入	29,545	29,381	33,137	172,415	190,870	182,348	182,152	151,215	151,192	57,361		
		(1) 使用料収入	29,542	29,377	33,134	172,412	190,867	182,344	182,148	151,211	151,188	57,358		
		(2) 雨水処理金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益	(3) その他の営業外収入	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
		(1) 補助金	153,059	147,800	126,160	138,108	135,500	130,979	132,668	131,496	131,120	128,512		
		他会計補助金	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201		
	収益	その他の補助金	99,461	100,031	78,537	90,418	87,461	83,362	84,934	83,143	81,733	81,201		
		その長期前受金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益	(2) 長期前受金の収入	53,241	47,412	47,265	47,333	47,682	47,260	47,377	47,996	49,030	46,954		
		(3) その他の営業収入	357	357	357	357	357	357	357	357	357	357		
収益的支出	収益	1. 営業費用	182,604	177,180	159,297	310,523	326,371	313,326	314,820	282,711	282,312	185,873		
		(1) 職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		基礎給	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益	退職給	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(2) 経費	40,871	40,261	36,374	37,237	35,665	41,992	42,881	42,864	43,219	44,186		
	収益	動力費	11,020	10,912	11,225	11,274	11,360	11,512	11,609	11,723	11,847	11,961		
		修繕費	1,627	1,743	1,767	1,747	1,787	1,802	1,814	1,837	1,854	1,872		
		材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益	その他	28,223	27,606	23,382	24,217	22,518	28,677	29,457	29,303	29,518	30,353		
(3) 減価償却費		93,366	84,241	84,785	85,480	86,462	86,004	86,749	87,924	90,604	86,088			
2. 営業外費用		11,253	10,306	9,522	8,792	8,153	7,650	7,191	6,734	6,283	5,871			
支出	支出	(1) 支払利息	10,352	9,395	8,615	7,886	7,244	6,743	6,284	5,827	5,376	4,964		
		(2) その他の経常支出	900	911	907	906	908	907	907	907	907	907		
	経常損益	(D) 支出	145,490	134,808	130,681	131,509	130,280	135,646	136,821	137,521	140,106	136,145		
		(E) (C)-(D)	37,114	42,372	28,616	179,014	196,091	177,681	177,999	145,190	142,206	49,728		
	特別損益	(F) 利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		(G) 損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別損益	(H) 特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		(I) (F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別損益	(J) (E)+(H)	37,114	42,372	28,616	179,014	196,091	177,681	177,999	145,190	142,206	49,728		

区分		年度										
経常	収支	年度	年度									
			令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
経常	収入	率	125.51%	131.43%	121.90%	236.12%	250.52%	230.99%	230.10%	205.58%	201.50%	136.53%
汚水	処理費 (千円)		55,177	53,611	54,981	54,828	54,875	55,227	55,869	56,584	57,175	57,197
経常	費用	率	53.54%	54.80%	60.26%	314.46%	347.82%	330.17%	326.03%	267.23%	264.43%	100.28%
有収	水量 (m³)		264,908	263,402	241,378	240,000	238,622	221,127	219,817	196,649	195,442	118,178
汚水	処理原価 (円)		208,29	203,53	227,78	228,45	229,97	249,75	254,16	287,74	292,54	483,99
使用	材料単価		111.52	111.53	137.27	718.38	799.87	824.61	828.64	768.94	773.57	485.35

令和10(2028)年度に使用料改定を行った場合、経常収支比率、経費回収率は次のとおりとなります。

■経常収支比率のパターン別予測

使用料改定率	令和 10 (2028)年度	令和 11 (2029)年度	令和 12 (2030)年度	令和 13 (2031)年度	令和 14 (2032)年度	令和 15 (2033)年度	令和 16 (2034)年度
現状予測	133.28%	135.58%	125.53%	125.66%	119.32%	116.85%	103.48%
①86%増	157.57%	162.74%	150.45%	150.33%	139.70%	136.85%	111.28%
②178%増	183.57%	191.79%	177.10%	176.73%	161.50%	158.24%	119.64%
③271%増	209.85%	221.15%	204.05%	203.41%	183.54%	179.87%	128.08%
④364%増	236.12%	250.52%	230.99%	230.10%	205.58%	201.50%	136.53%

※令和 10 (2028) 年度～令和 11 (2029) 年度は激変緩和を考慮した割合を算出

■経費回収率のパターン別予測

使用料改定率	令和 10 (2028)年度	令和 11 (2029)年度	令和 12 (2030)年度	令和 13 (2031)年度	令和 14 (2032)年度	令和 15 (2033)年度	令和 16 (2034)年度
現状予測	67.77%	74.96%	71.16%	70.26%	57.59%	56.99%	21.61%
①86%増	126.05%	139.43%	132.35%	130.69%	107.12%	106.00%	40.20%
②178%増	188.40%	208.39%	197.82%	195.34%	160.11%	158.43%	60.08%
③271%増	251.43%	278.11%	263.99%	260.68%	213.67%	211.43%	80.18%
④364%増	314.46%	347.82%	330.17%	326.03%	267.23%	264.43%	100.28%

※令和 10 (2028) 年度～令和 11 (2029) 年度は激変緩和を考慮した割合を算出

パターン①(使用料改定率86%)、パターン②(使用料改定率178%)、パターン③(使用料改定率271%)では計画終期に経費回収率が100%を下回る予測です。

パターン④(使用料改定率364%)では経費回収率が100%に到達していますが、住民に大きな負担となります。

使用料改定により、上記のとおり経常収支比率、経費回収率の改善効果が得られますが、現状においては使用者負担の増大も大きなものとなります。住民負担を鑑み、農業集落排水事業単独での健全経営は困難と考え、令和9(2027)年度より処理区域ごとに順次公共下水道事業への接続と併せて経営統合を前向きに検討してまいります。

(3) 浄化槽事業

	見込み			
	令和 7 (2025)	令和 12 (2030)	令和 16 (2034)	達成状況
経営目標①経常収支比率 100%	79.72%	68.22%	53.43%	未達成
経営目標②経費回収率 100%	62.37%	48.42%	37.86%	未達成

仮に経営目標を公共下水道と同様とした場合、現状の使用料では上記のとおりとなります。

減価償却費や支払利息は減少傾向となる予測です。

しかし、休廃止になる浄化槽が微増傾向にあることから使用料収入は減少し、修繕費等の経費は増加傾向となるため、現状のままでは目標の達成には至らない予測です。

シミュレーションを行うと次のとおりとなります。

【シミュレーションパターン】

特に影響が大きいと思われる『ウォーターPPPの導入』を投資・財政計画へ反映したうえ、使用料の見直しを検討します。

そのうえで、

パターン①令和10(2028)年度に使用料を88%引き上げ

パターン②令和10(2028)年度に使用料を154%引き上げ

パターン③令和10(2028)年度に使用料を112%引き上げ

パターン④令和10(2028)年度に使用料を165%引き上げ

【引き上げ率設定の根拠】

パターン①：計画終期に経常収支比率80%を目指した場合の引き上げ率

パターン②：計画終期に経常収支比率100%を目指した場合の引き上げ率

パターン③：計画終期に経費回収率80%を目指した場合の引き上げ率

パターン④：計画終期に経費回収率100%を目指した場合の引き上げ率

シミュレーションパターン①【収益的収支】

(単位：千円)

区分		年度										
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034	
収益的収支	収益	1. 営業収入	7,300	7,044	6,789	12,279	11,799	11,318	10,837	10,356	9,875	9,378
		(1) 使用料収入	7,298	7,042	6,786	12,277	11,797	11,316	10,835	10,354	9,873	9,376
		(2) 雨水処理負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) その他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		2. 営業外収益	9,957	8,320	7,861	7,535	7,333	7,180	6,973	6,776	5,713	3,791
		(1) 補助金	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	3,593	2,350
		他会計補助金	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	3,593	2,350
		その他の補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 長期前受金戻入	4,980	3,436	3,073	2,844	2,741	2,690	2,587	2,496	2,120	1,441
		(3) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益的収支	収益	経常営業収入	17,256	15,364	14,650	19,815	19,132	18,498	17,810	17,133	15,588	13,170
		1. 営業費用	20,497	18,778	18,765	18,595	18,572	18,686	18,687	18,715	17,891	16,201
		(1) 職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		基給	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 経費	11,690	11,515	11,866	11,924	12,004	12,170	12,273	12,392	12,524	12,644
		動力費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		修繕費	1,383	1,470	1,492	1,477	1,510	1,523	1,533	1,552	1,567	1,582
		材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出	支出	(3) 減価償却	10,307	10,045	10,373	10,447	10,494	10,647	10,740	10,839	10,957	11,062
		その他	8,807	7,263	6,900	6,671	6,568	6,516	6,414	6,323	5,367	3,557
		2. 営業外費用	1,150	1,057	962	864	765	663	560	454	345	235
		(1) 支払利息	1,150	1,057	962	864	765	663	560	454	345	235
		(2) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		経常営業支出	21,647	19,835	19,727	19,459	19,337	19,349	19,246	19,168	18,236	16,435
		(C)-(D)	△ 4,390	△ 4,471	△ 5,077	355	△ 205	△ 852	△ 1,436	△ 2,036	△ 2,648	△ 3,266
		経常利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益(又は純損失)	当年度純利益(又は純損失)	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(F)-(G)-(H)	△ 4,390	△ 4,471	△ 5,077	355	△ 205	△ 852	△ 1,436	△ 2,036	△ 2,648	△ 3,266

年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
経常収入	79.72%	77.46%	74.26%	101.83%	99.94%	95.60%	92.54%	89.38%	85.48%	80.13%
汚水処理費(千円)	11,700	11,527	11,933	12,072	12,199	12,430	12,601	12,782	12,982	13,172
経常収入	62.37%	61.09%	56.87%	101.70%	96.70%	91.04%	85.99%	81.00%	76.05%	71.18%
有収水量(m³)	38,390	37,044	35,699	34,353	33,008	31,662	30,317	28,972	27,626	26,236
汚水処理原価(円)	304.78	311.17	334.26	351.40	369.58	392.58	415.63	441.20	469.93	502.06
使用料	190.10	190.10	190.10	357.39	357.39	357.39	357.39	357.39	357.39	357.39

シミュレーションパターン②【収益的収支】

(単位：千円)

区分		年度										令和7年度 2025										令和8年度 2026										令和9年度 2027										令和10年度 2028										令和11年度 2029										令和12年度 2030										令和13年度 2031										令和14年度 2032										令和15年度 2033										令和16年度 2034																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		収益的収入										収益的支出										経常収入										経常支出										経常損										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別										経常損別							

区分	年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
経常収入	率	79.72%	77.46%	74.26%	123.98%	120.36%	116.13%	112.30%	108.34%	104.48%	100.16%
汚水処理費	(千円)	11,700	11,527	11,933	12,072	12,199	12,430	12,601	12,782	12,982	13,172
経常収入	率	62.37%	61.09%	56.87%	137.41%	130.65%	123.00%	116.17%	109.44%	102.75%	96.17%
汚水処理原価	(m)	38,390	37,044	35,699	34,353	33,008	31,662	30,317	28,972	27,626	26,236
汚水処理原価	(円)	304,78	311,17	334,26	351,40	369,58	392,58	415,63	441,20	469,93	502,06
使用料	単価	190.10	190.10	190.10	482.85	482.85	482.85	482.85	482.85	482.85	482.85

シミュレーションパターン③【収益的収支】

(単位：千円)

区分		年度												
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034			
収益的収支	収益	1. 営業	7,300	7,044	6,789	13,847	13,305	12,762	12,220	11,678	11,136	10,575		
		(1) 使用料収入	7,298	7,042	6,786	13,845	13,303	12,760	12,218	11,676	11,134	10,573		
		(2) 雨水処理負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		(3) その他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
		2. 営業外	9,957	8,320	7,861	7,535	7,333	7,180	6,973	6,776	5,713	3,791		
		(1) 補助金	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	3,593	2,350		
		他会計補助金	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	3,593	2,350		
		(2) その他補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		長期受入金	4,980	3,436	3,073	2,844	2,741	2,690	2,587	2,496	2,120	1,441		
		(3) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収益的収支	収益	経常収入	17,256	15,364	14,650	21,382	20,638	19,942	19,193	18,454	16,848	14,367		
		1. 営業費用	20,497	18,778	18,765	18,595	18,572	18,686	18,687	18,715	17,891	16,201		
		(1) 職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		基礎給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		その他の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		経費	11,690	11,515	11,866	11,924	12,004	12,170	12,273	12,392	12,524	12,644		
		動力費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		修繕費	1,383	1,470	1,492	1,477	1,510	1,523	1,533	1,552	1,567	1,582		
		材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収益的収支	支出	その他	10,307	10,045	10,373	10,447	10,494	10,647	10,740	10,839	10,957	11,062		
		(3) 減価償却	8,807	7,263	6,900	6,671	6,568	6,516	6,414	6,323	5,367	3,557		
		2. 営業外費用	1,150	1,057	962	864	765	663	560	454	345	235		
		(1) 支払利息	1,150	1,057	962	864	765	663	560	454	345	235		
		(2) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		経常支出	21,647	19,835	19,727	19,459	19,337	19,349	19,246	19,168	18,236	16,435		
		経常損益	△ 4,390	△ 4,471	△ 5,077	1,923	1,301	593	△ 53	△ 714	△ 1,388	△ 2,069		
		特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当年度純利益(又は純損失)	純利益(又は純損失)	(E)+(H)	△ 4,390	△ 4,471	△ 5,077	1,923	1,301	593	△ 53	△ 714	△ 1,388	△ 2,069		

区分	年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度		
経常収入	率	79.72%	74.26%	74.26%	109.88%	106.73%	103.06%	99.73%	96.28%	92.39%	87.41%		
汚水処理費	(千円)	11,700	11,527	11,933	12,072	12,199	12,430	12,601	12,782	12,982	13,172		
経常収入	率	62.37%	61.09%	56.87%	114.69%	109.05%	102.66%	96.96%	91.35%	85.76%	80.27%		
汚水処理量	(m)	38,390	37,044	35,699	34,353	33,008	31,662	30,317	28,972	27,626	26,236		
汚水処理原価	(円)	304.78	311.17	334.26	351.40	369.58	392.58	415.63	441.20	469.93	502.06		
使用料	単価	190.10	190.10	190.10	403.01	403.01	403.01	403.01	403.01	403.01	403.01		

シミュレーションパターン④【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
収益的収支	1. 営業収入	7,300	7,044	6,789	17,308	16,630	15,953	15,275	14,597	13,919	13,219
	(1) 使用料収入	7,298	7,042	6,786	17,306	16,628	15,950	15,273	14,595	13,917	13,217
	(2) 雨水処理負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) その他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	2. 営業外収入	9,957	8,320	7,861	7,535	7,333	7,180	6,973	6,776	5,713	3,791
	(1) 補助金	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	3,593	2,350
	他会計補助金	4,977	4,884	4,788	4,691	4,592	4,490	4,386	4,280	3,593	2,350
	その他の補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2) 長期前受金	4,980	3,436	3,073	2,844	2,741	2,690	2,587	2,496	2,120	1,441
	(3) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益的支出	経常収入	17,256	15,364	14,650	24,843	23,963	23,132	22,248	21,373	19,632	17,010
	1. 営業費用	20,497	18,778	18,765	18,595	18,572	18,686	18,687	18,715	17,891	16,201
	(1) 職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	基礎給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2) 経費	11,690	11,515	11,866	11,924	12,004	12,170	12,273	12,392	12,524	12,644
	動力費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	修繕費	1,383	1,470	1,492	1,477	1,510	1,523	1,533	1,552	1,567	1,582
	材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常支出	(3) 減価償却費	10,307	10,045	10,373	10,447	10,494	10,647	10,740	10,839	10,957	11,062
	2. 営業外費用	8,807	7,263	6,900	6,671	6,568	6,516	6,414	6,323	5,367	3,557
	(1) 支払利息	1,150	1,057	962	864	765	663	560	454	345	235
	(2) その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常支出	21,647	19,835	19,727	19,459	19,337	19,349	19,246	19,168	18,236	16,435
	経常損益	△ 4,390	△ 4,471	△ 5,077	5,384	4,627	3,783	3,002	2,205	1,395	575
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当年度純利益(又は純損失)	△ 4,390	△ 4,471	△ 5,077	5,384	4,627	3,783	3,002	2,205	1,395	575

区分	年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
経常収入	率	79.72%	77.46%	74.26%	127.67%	123.93%	119.55%	115.60%	111.50%	107.65%	103.50%
汚水処理費用	率	11,700	11,527	11,933	12,072	12,199	12,430	12,601	12,782	12,982	13,172
経常収入	率	62.37%	61.09%	56.87%	143.36%	136.31%	128.32%	121.21%	114.18%	107.20%	100.34%
汚水処理費用	率	38,390	37,044	35,699	34,353	33,008	31,662	30,317	28,972	27,626	26,236
汚水処理費用	率	304.78	311.17	334.26	351.40	369.58	392.58	415.63	441.20	469.93	502.06
使用料	率	190.10	190.10	190.10	503.76	503.76	503.76	503.76	503.76	503.76	503.76

令和10(2028)年度に使用料改定を行った場合、経常収支比率、経費回収率は次のとおりとなります。

■経常収支比率のパターン別予測

使用料改定率	令和10 (2028)年度	令和11 (2029)年度	令和12 (2030)年度	令和13 (2031)年度	令和14 (2032)年度	令和15 (2033)年度	令和16 (2034)年度
現状予測	72.29%	70.38%	68.22%	66.19%	64.10%	60.13%	53.43%
①88%増	101.83%	98.94%	95.60%	92.54%	89.38%	85.48%	80.13%
②154%増	123.98%	120.36%	116.13%	112.30%	108.34%	104.48%	100.16%
③112%増	109.88%	106.73%	103.06%	99.73%	96.28%	92.39%	87.41%
④165%増	127.67%	123.93%	119.55%	115.60%	111.50%	107.65%	103.50%

■経費回収率のパターン別予測

使用料改定率	令和10 (2028)年度	令和11 (2029)年度	令和12 (2030)年度	令和13 (2031)年度	令和14 (2032)年度	令和15 (2033)年度	令和16 (2034)年度
現状予測	54.10%	51.44%	48.42%	45.74%	43.09%	40.45%	37.86%
①88%増	101.70%	96.70%	91.04%	85.99%	81.00%	76.05%	71.18%
②154%増	137.41%	130.65%	123.00%	116.17%	109.44%	102.75%	96.17%
③112%増	114.69%	109.05%	102.66%	96.96%	91.35%	85.76%	80.27%
④165%増	143.36%	136.31%	128.32%	121.21%	114.18%	107.20%	100.34%

パターン①(使用料改定率88%)では経常収支比率、経費回収率ともに100%に至らず、パターン②(使用料改定率154%)では計画終期に経費回収率が100%を下回る予測です。

パターン③(使用料改定率112%)では経常収支比率、経費回収率ともに計画終期に80%台となる予測です。

パターン④(使用料改定率165%)では経常収支比率、経費回収率ともに計画期間中100%を維持できる予測です。

使用料改定により、上記のとおり経常収支比率、経費回収率の改善効果が得られますが、現状においては使用者負担の増大も大きなものとなります。本計画期間は適正使用料の検証や公共下水道の経営統合も含め検討し、維持管理費用低減等の工夫を行いながら、事業を継続することとします。

(4) 全事業合算 【参考：全事業経営統合を行った場合】

	見込み			
	令和 7 (2025)	令和 12 (2030)	令和 16 (2034)	達成状況
経営目標①経常収支比率 100%	104.78%	93.79%	89.34%	未達成
経営目標②経費回収率 55%	76.92%	49.23%	40.17%	未達成

参考まで、仮に全事業を経営統合し、全事業を合算した場合のシミュレーションを行います。

仮に経営目標を公共下水道と同様とした場合、現状の使用料では上記のとおりとなります。

事業の規模の影響から公共下水道事業の収支が事業全体に大きな影響を与えており、シミュレーションを行うと次のとおりとなります。

【シミュレーションパターン】

特に影響が大きいと思われる『ウォーターPPPの導入』を投資・財政計画へ反映したうえ、使用料の見直しを検討します。

そのうえで、

パターン①令和10(2028)年度に3事業共に使用料を19%引き上げ

パターン②令和10(2028)年度に3事業共に使用料を33%引き上げ

パターン③令和10(2028)年度に3事業共に使用料を100%引き上げ

パターン④令和10(2028)年度に3事業共に使用料を149%引き上げ

【引き上げ率設定の根拠】

パターン①：公共下水道事業単独での試算にあわせた引き上げ率

パターン②：計画終期に経常収支比率100%を目指した場合の引き上げ率

パターン③：計画終期に経費回収率80%を目指した場合の引き上げ率

パターン④：計画終期に経費回収率100%を目指した場合の引き上げ率

シミュレーションパターン①【収益的収支】

(単位：千円)

区分		年度											
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034		
収益的収入	1. 営業収入	550,458	538,913	542,136	636,309	634,684	633,348	628,821	621,346	616,425	604,292		
	(1) 使用料収入	478,405	474,050	478,317	569,397	569,486	568,039	563,015	555,908	550,907	538,704		
	(2) 雨水処理金	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,788	65,420	65,500	65,569		
	(3) その他	18	17	18	18	18	18	18	18	18	18		
	2. 営業外収入	659,153	642,884	641,043	666,642	688,303	725,818	737,584	741,907	751,035	733,964		
	(1) 補助金	328,413	305,413	280,827	303,446	294,276	289,531	292,720	287,747	285,952	278,173		
	他会計補助金				0	0	0	0	0	0	0		
	(2) その他補助金	327,391	333,703	356,877	359,710	390,495	432,835	441,375	450,669	461,606	452,305		
	(3) 長期受託金	3,350	3,768	3,339	3,486	3,531	3,452	3,489	3,491	3,477	3,486		
	経常収入	1,209,610	1,181,797	1,183,179	1,302,950	1,322,987	1,359,166	1,366,405	1,367,460	1,367,460	1,338,255		
収益的支出	1. 営業費用	1,082,362	1,054,838	1,139,418	1,042,272	1,101,072	1,239,596	1,263,638	1,390,395	1,254,415	1,282,471		
	(1) 職員給与	23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,460	25,970	26,489	27,019	27,559		
	基本給	13,375	13,642	13,915	14,193	14,477	14,767	15,062	15,363	15,671	15,984		
	退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575		
	(2) 経費	387,203	341,162	381,043	276,935	277,021	337,758	353,873	475,298	322,670	354,586		
	動力費	13,491	13,386	13,737	13,809	13,917	14,097	14,220	14,359	14,510	14,650		
	修繕費	7,668	8,112	8,153	8,137	8,297	8,360	8,430	8,529	8,609	8,693		
	材料費	13	13	18	15	16	17	16	17	17	17		
	その他	366,031	319,651	359,135	254,973	254,792	315,284	331,207	452,392	299,534	331,225		
支出	(3) 減価償却費	672,099	690,155	734,383	740,866	799,090	876,378	883,796	888,608	904,727	900,326		
	2. 営業外費用	72,092	77,945	84,123	83,961	94,787	112,803	115,673	118,598	120,620	119,159		
	(1) 支払利息	70,185	76,041	82,229	82,059	92,887	110,905	113,773	116,699	118,720	117,260		
	(2) その他	1,906	1,904	1,894	1,901	1,900	1,899	1,900	1,899	1,899	1,900		
	経常支出	1,154,453	1,132,783	1,223,541	1,126,233	1,195,859	1,352,399	1,379,311	1,508,993	1,375,035	1,401,630		
	経常損益	55,157	49,014	40,363	176,717	127,127	6,767	△ 12,906	△ 145,740	△ 7,575	△ 63,375		
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	当年度純利益	55,157	49,014	40,363	176,717	127,127	6,767	△ 12,906	△ 145,740	△ 7,575	△ 63,375		
又は純損失													

		年度											
経常	収支	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度		
		2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034		
汚水	処理費	621,919	628,636	777,041	707,285	828,061	969,563	1,021,312	1,181,626	1,086,648	1,126,876		
経常	費用	76,92%	75.41%	61.56%	80.50%	68.77%	58.59%	55.13%	47.05%	50.70%	47.81%		
汚水	水量	2,859,511	2,832,716	2,798,533	2,771,866	2,744,941	2,712,455	2,686,113	2,651,816	2,625,577	2,571,896		
汚水	処理原価	217,49	221.92	277.66	255.17	301.67	357.45	380.22	445.59	413.87	438.15		

シミュレーション②【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	年 度										
		令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034	
収 益 的 収 入	1. 営 業 収 入 (A)	(1) 使 用 料 収 入	550,458	538,913	542,136	703,296	701,683	700,176	695,058	686,747	681,237	667,669
		(2) 雨 水 処 理 負 担 金	478,405	474,050	478,317	636,385	636,485	634,867	629,252	621,309	615,720	602,081
		(3) そ の 他	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,788	65,420	65,500	65,569
	2. 営 業 外 収 入 (B)	(1) 補 助 金	659,153	642,884	641,043	666,642	688,303	725,818	737,584	741,907	751,035	733,964
		他 会 計 補 助 金	328,413	305,413	280,827	303,446	294,276	289,531	292,720	287,747	285,952	278,173
		そ の 他 補 助 金	328,413	305,413	280,827	303,446	294,276	289,531	292,720	287,747	285,952	278,173
	(2) 長 期 前 受 金 戻 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	327,391	333,703	356,877	359,710	390,495	432,835	441,375	450,669	461,606	452,305	452,305
	経 常 業 収 入 (C)	3,350	3,768	3,339	3,486	3,531	3,452	3,489	3,491	3,477	3,486	3,486
	収 益 的 支 出	1. 経 営 業 収 入 (C)	1,209,610	1,181,797	1,183,179	1,369,938	1,389,985	1,425,994	1,432,642	1,428,654	1,432,272	1,401,632
(1) 経 営 常 業 用 費			1,082,362	1,054,838	1,139,418	1,042,272	1,101,072	1,239,596	1,263,638	1,390,395	1,254,415	1,282,471
職 員 給 与 費			23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,460	25,970	26,489	27,019	27,559
2. 経 営 常 業 用 費 (D)		基 礎 給 付 費	13,375	13,642	13,915	14,193	14,477	14,767	15,062	15,363	15,671	15,984
		退 職 給 付 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		そ の 他	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575
3. 経 営 常 業 用 費 (E)		動 力 費	387,203	341,162	381,043	276,935	277,021	337,758	353,873	475,298	322,670	354,586
		修 繕 費	13,491	13,386	13,737	13,809	13,917	14,097	14,220	14,359	14,510	14,650
		材 料 費	7,668	8,112	8,153	8,137	8,297	8,360	8,430	8,529	8,609	8,693
支 出		4. 経 営 常 業 用 費 (F)	他 の 減 価 償 却 費	13	13	18	15	16	17	16	17	17
	そ の 他		366,031	319,651	359,135	254,973	254,792	315,284	331,207	452,392	299,534	331,225
	他 の 減 価 償 却 費		672,099	690,155	734,383	740,866	799,090	876,378	883,796	888,608	904,727	900,326
	5. 経 営 常 業 用 費 (G)	(1) 支 払 外 債 費	72,092	77,945	84,123	83,961	94,787	112,803	115,673	118,598	120,620	119,159
		(2) 支 払 利 息	70,185	76,041	82,229	82,059	92,887	110,905	113,773	116,699	118,720	117,260
		そ の 他	1,906	1,904	1,894	1,901	1,900	1,899	1,900	1,899	1,899	1,900
	6. 経 営 常 業 用 費 (H)	経 営 損 益 出 入 (D)-(E)	1,154,453	1,132,783	1,223,541	1,126,233	1,195,859	1,352,399	1,379,311	1,508,993	1,375,035	1,401,630
		経 営 損 益 出 入 (E)-(F)	55,157	49,014	△ 40,363	243,705	194,126	73,595	53,331	△ 80,339	57,237	2
		経 営 損 益 出 入 (F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特 殊 損 失 別 項 (I)	特 殊 損 失 別 項 (G)-(H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特 殊 損 失 別 項 (H)-(I)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (J)	当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (I)-(J)	55,157	49,014	△ 40,363	243,705	194,126	73,595	53,331	△ 80,339	57,237	2	
	当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (J)-(K)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

年度	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034
経 営 常 業 収 入 (千 円)	104.78%	104.33%	96.70%	121.64%	116.23%	105.44%	103.87%	94.68%	104.16%	100.00%
汚 水 処 理 費 回 収 率	621.919	628.636	777.041	707.285	828.061	969.563	1,021.312	1,181.626	1,086.648	1,126.876
経 営 常 業 支 出 (千 円)	76.92%	75.41%	61.56%	89.98%	76.86%	65.48%	61.61%	52.58%	56.66%	53.43%
有 限 公 司 収 入 量 (m)	2,859,511	2,832,716	2,798,533	2,771,866	2,744,941	2,712,455	2,686,113	2,651,816	2,625,577	2,571,896
汚 水 処 理 原 価 (千 円)	217.49	221.92	277.66	255.17	301.67	357.45	380.22	445.59	413.87	438.15

シミュレーションパターン③【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	令和7年度										
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	
収益的収入	1. 営業的収入	1. 営業的収入	550,458	538,913	542,136	1,023,881	1,022,318	1,019,997	1,012,050	999,737	991,412	970,973
		(1) 使用料収入	478,405	474,050	478,317	956,970	957,120	954,687	946,244	934,300	925,894	905,386
		(2) 雨水処理金	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,788	65,420	65,569	65,569
	2. 営業的収入	(3) その他	18	17	18	18	18	18	18	18	18	18
		2. 営業的収入	659,153	642,884	641,043	666,642	688,303	725,818	737,584	741,907	751,035	733,964
		(1) 補助金	328,413	305,413	280,827	303,446	294,276	289,531	292,720	287,747	285,952	278,173
	収益的収入	他会計補助金	328,413	305,413	280,827	303,446	294,276	289,531	292,720	287,747	285,952	278,173
		その他の補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(2) 長期前受入	327,391	333,703	356,877	359,710	390,495	432,835	441,375	450,669	461,606	452,305
	収益的支出	1. 営業的支出	(3) その他	3,350	3,768	3,339	3,486	3,531	3,452	3,489	3,491	3,477
経常的収入			1,209,610	1,181,797	1,183,179	1,690,523	1,710,620	1,745,814	1,749,634	1,741,644	1,742,447	1,704,936
1. 営業的支出			1,082,362	1,054,838	1,139,418	1,042,272	1,101,072	1,239,596	1,263,638	1,390,395	1,254,415	1,282,471
2. 経常的支出		員給与費	23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,460	25,970	26,489	27,019	27,559
		基退職給付費	13,375	13,642	13,915	14,193	14,477	14,767	15,062	15,363	15,671	15,984
		その他の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 経常的支出		経常的支出	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575
		(1) 経常的支出	387,203	341,162	381,043	276,935	277,021	337,758	353,873	475,298	322,670	354,586
		(2) 経常的支出	13,491	13,386	13,737	13,809	13,917	14,097	14,220	14,359	14,510	14,650
支出		1. 経常的支出	修繕費	7,668	8,112	8,153	8,137	8,297	8,360	8,430	8,529	8,609
	材料費		13	13	18	15	16	17	16	17	17	17
	その他の		366,031	319,651	359,135	254,973	254,792	315,284	331,207	452,392	299,534	331,225
	2. 経常的支出	減価償却費	672,099	690,155	734,383	740,866	799,090	876,378	883,796	888,608	904,727	900,326
		営業外費用	72,092	77,945	84,123	83,961	94,787	112,803	115,673	118,598	120,620	119,159
		(1) 支払利息	70,185	76,041	82,229	82,059	92,887	110,905	113,773	116,699	118,720	117,260
	2. 経常的支出	その他の	1,906	1,904	1,894	1,901	1,900	1,899	1,900	1,899	1,899	1,900
		経常的支出	1,154,453	1,132,783	1,223,541	1,126,233	1,195,859	1,352,399	1,379,311	1,508,993	1,375,035	1,401,630
		(1) 経常的支出	55,157	49,014	△ 40,363	564,290	514,761	393,415	370,323	232,651	367,412	303,306
	特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(F) 特別純益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(G) 特別純益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(H) 特別純益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別純益	経常的特別純益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

経路	汚水常	処理費	支	比率	令和年度										
					令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	令和11年度 2029	令和12年度 2030	令和13年度 2031	令和14年度 2032	令和15年度 2033	令和16年度 2034	
経路汚水	常	処理費	支	比率	104.78%	104.33%	96.70%	150.10%	143.05%	129.09%	126.85%	115.42%	126.72%	121.64%	
経路汚水	常	処理費	支	比率	621.919	628.636	777.041	707.285	828.061	969.563	1,021.312	1,181.626	1,086.648	1,126.876	
汚水	処理原	水量	(m³)		76.92%	75.41%	61.56%	135.30%	115.59%	98.47%	92.65%	79.07%	85.21%	80.34%	
汚水	処理原	水量	(m³)		2,839,511	2,832,716	2,798,533	2,771,866	2,744,941	2,712,455	2,686,113	2,651,816	2,625,577	2,571,896	
汚水	処理原	水量	(m³)		219.49	221.92	277.66	255.17	301.67	357.45	380.22	445.59	413.87	438.15	

シミュレーションパターン④【収益的収支】

(単位：千円)

区分	年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
		2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
収益的収入	1. 営業収益	550,458	538,913	542,136	1,258,339	1,256,812	1,253,895	1,243,880	1,228,641	1,218,256	1,192,792
	(1) 使用料収入	478,405	474,050	478,317	1,191,428	1,191,615	1,188,586	1,178,074	1,163,203	1,152,739	1,127,205
	(2) 雨水処理工場の収益	72,034	64,846	63,801	66,894	65,180	65,291	65,798	65,420	65,500	65,569
	(3) その他	18	17	18	18	18	18	18	18	18	18
	2. 営業補助金	659,153	642,884	641,043	666,642	688,303	725,818	737,594	741,907	751,035	733,964
	(1) 他会計補助金	328,413	305,413	280,827	303,446	294,276	289,531	292,720	287,747	285,952	278,173
	(2) その他補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) 長期前受金の収入	327,391	333,703	356,877	359,710	390,495	432,835	441,375	450,669	461,606	452,305
	(4) その他	3,350	3,768	3,339	3,486	3,531	3,452	3,489	3,491	3,477	3,486
	経常収入	1,209,610	1,181,797	1,183,179	1,924,981	1,945,115	1,979,713	1,981,484	1,970,548	1,968,291	1,926,756
収益的支出	1. 営業費用	1,082,362	1,054,838	1,139,418	1,042,272	1,101,072	1,239,596	1,263,638	1,390,395	1,254,415	1,282,471
	(1) 職員給与	23,060	23,521	23,992	24,472	24,961	25,460	25,970	26,489	27,019	27,559
	基給	13,375	13,642	13,915	14,193	14,477	14,767	15,062	15,363	15,671	15,984
	退職給付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	9,686	9,879	10,077	10,278	10,484	10,694	10,907	11,126	11,348	11,575
	(2) 経費	387,203	341,162	381,043	276,935	277,021	337,758	353,873	475,298	322,670	354,586
	動力	13,491	13,386	13,737	13,809	13,917	14,097	14,220	14,359	14,510	14,650
	修繕費	7,668	8,112	8,153	8,137	8,297	8,360	8,430	8,529	8,609	8,693
	材料費	13	13	18	18	15	16	17	17	17	17
	その他	366,031	319,651	359,135	254,973	254,792	315,284	331,207	452,392	299,534	331,225
支出	(3) 減価償却費	672,099	690,155	734,383	740,866	799,090	876,378	883,796	888,608	904,727	900,326
	2. 営業外費用	72,092	77,945	84,123	83,961	94,787	112,803	115,673	118,598	120,620	119,159
	(1) 支払利息	70,185	76,041	82,229	82,059	92,887	110,905	113,773	116,699	118,720	117,260
	(2) その他	1,906	1,904	1,894	1,901	1,900	1,899	1,900	1,899	1,899	1,900
	経常支出	1,154,453	1,132,783	1,223,541	1,126,233	1,195,859	1,352,399	1,379,311	1,508,993	1,375,035	1,401,630
	経常損益	55,157	49,014	△ 40,363	798,748	749,256	627,313	602,152	461,555	594,256	525,126
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(F)-(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年度純利益(又は純損失)	55,157	49,014	△ 40,363	798,748	749,256	627,313	602,152	461,555	594,256	525,126

経常収入	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
経常収入	1,209,610	1,181,797	1,183,179	1,924,981	1,945,115	1,979,713	1,981,484	1,970,548	1,968,291	1,926,756
経常支出	1,154,453	1,132,783	1,223,541	1,126,233	1,195,859	1,352,399	1,379,311	1,508,993	1,375,035	1,401,630
経常損益	55,157	49,014	△ 40,363	798,748	749,256	627,313	602,152	461,555	594,256	525,126
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年度純利益(又は純損失)	55,157	49,014	△ 40,363	798,748	749,256	627,313	602,152	461,555	594,256	525,126

経常収入	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
経常収入	1,209,610	1,181,797	1,183,179	1,924,981	1,945,115	1,979,713	1,981,484	1,970,548	1,968,291	1,926,756
経常支出	1,154,453	1,132,783	1,223,541	1,126,233	1,195,859	1,352,399	1,379,311	1,508,993	1,375,035	1,401,630
経常損益	55,157	49,014	△ 40,363	798,748	749,256	627,313	602,152	461,555	594,256	525,126
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年度純利益(又は純損失)	55,157	49,014	△ 40,363	798,748	749,256	627,313	602,152	461,555	594,256	525,126

令和10(2028)年度に使用料改定を行った場合、経常収支比率、経費回収率は次のとおりとなります。

■経常収支比率のパターン別予測

使用料改定率	令和10 (2028)年度	令和11 (2029)年度	令和12 (2030)年度	令和13 (2031)年度	令和14 (2032)年度	令和15 (2033)年度	令和16 (2034)年度
現状予測	107.62%	103.03%	93.79%	92.55%	84.46%	93.05%	89.34%
①19%増	115.69%	110.63%	100.50%	99.06%	90.34%	99.45%	95.48%
②33%増	121.64%	116.23%	105.44%	103.87%	94.68%	104.16%	100.00%
③100%増	150.10%	143.05%	129.09%	126.85%	115.42%	126.72%	121.64%
④149%増	170.92%	162.65%	146.39%	143.66%	130.59%	143.22%	137.47%

■経費回収率のパターン別予測

使用料改定率	令和10 (2028)年度	令和11 (2029)年度	令和12 (2030)年度	令和13 (2031)年度	令和14 (2032)年度	令和15 (2033)年度	令和16 (2034)年度
現状予測	67.65%	57.79%	49.23%	46.32%	39.53%	42.60%	40.17%
①19%増	80.50%	68.77%	58.59%	55.13%	47.05%	50.70%	47.81%
②33%増	89.98%	76.86%	65.48%	61.61%	52.58%	56.66%	53.43%
③100%増	135.30%	115.59%	98.47%	92.65%	79.07%	85.21%	80.34%
④149%増	168.45%	143.90%	122.59%	115.35%	98.44%	106.08%	100.03%

パターン①(使用料改定率19%)では経常収支比率が100%に至らない予測です。

パターン②(使用料改定率33%)では経常収支比率が100%に到達していますが、経費回収率が50%台まで低下することとなります。

パターン③および④(使用料改定率100%・149%)では経常収支比率が100%、経費回収率が80%や100%に到達しますが、改定率が前述のとおりパターン③で100%、パターン④で149%となり、住民の負担が大きくなります。

事業規模の影響から公共下水道事業の使用料改定率と同様の数値となり、農業集排水事業、浄化槽事業単独での使用料改定率と比較すると低廉な改定率となる見込みです。

（５）投資・財政計画（シミュレーション）の策定にあたっての説明

①収支計画のうち投資についての説明

収支計画には、主に次の取組に要する収入・支出を計上しています。

○下水道ストックマネジメント支援制度等による施設管理・改築を見込んでいます。

○ウォーターPPPの導入を踏まえて、想定される経費圧縮を加味した金額を見込んでいます。

②収支計画のうち財源についての説明

【収益的収入 営業収益】

項目	説明
使用料収入	【公共】家庭用・大口（営業用・団体用・旅館・工業用・プールと畑）の令和 5 年度実績をもとに将来も同率で減少していくと仮定しています。 【農集】公共への接続を加味して、地域ごとの世帯数（一般）とその他（大口）の実績値から使用料件数で算定しています。 【浄化槽】公共と同様。家庭用のみで減少を見込んでいます。
雨水処理負担金	令和 3～5 年度の繰入金のうち、雨水処理負担金の割合をこの先も同割合で繰入したと仮定し、算定しています。
その他	令和 3～5 年度を実績とし、直近 3 ヶ年平均で試算。ただし、農集・浄化槽のみ法適用の関係から、令和 5 年度の実績値は 11 か月分であるため、1 か月を計算したのちに 12 か月分として計算している。

【収益的収入 営業外収益】

項目	説明
他会計補助金	総務省から発出される『地方公営企業繰出金について（通知）』の繰出基準に基づき算定した金額等を見込んでいます。
長期前受金戻入	令和 5 年度までに取得した資産（施設）分に加え、令和 6 年度以降に取得予定の資産分を踏まえて算出しています。償却率は、施設の耐用年数（10～50 年）に応じて設定しています。
その他	令和 3～5 年度を実績とし、その後直近 3 ヶ年平均としています。ただし、農集・浄化槽のみ法適用の関係から、令和 5 年度の実績値は 11 か月分であるため、1 か月を計算したのちに 12 か月分として計算しています。

【資本的収入】

項目	説明
企業債	【公共】 将来建設予定より計算しています。 【農集】 資本費平準化債を加味して計算しています。利率は 0.7%と仮定しています。 資本費平準化債は、据置期間 5 年 償還期間 20 年で試算しています。 【浄化槽】 なし。
企業債 _資本費平準化債	【農集】 令和 6 年度実績値 40,500,000 円で毎年度発行されると試算しています。 その他の条件は、据置期間 5 年 償還期間 20 年で試算しています。
他会計補助金	繰出基準に基づき算定した金額及び過年度に発行した下水道事業債の元金償還金に伴う収支不足額を見込んでいます。
国（都道府県）補助金	【公共】 将来建設予定より計算しています。 【農集】 最適化構想より試算しています。 【浄化槽】 なし。
工事負担金	【公共】 直近の事業計画を反映し、それ以降はないものとして算定しています。

③収支計画のうち投資以外の経費についての説明

【収益的支出 営業費用】

項目	説明
経費	職員給与費や修繕費、委託料等、各年度の取組に必要となる費用について物価変動を考慮しながら個別に積み上げて計上しています。また、ウォーター PPP の導入による経費の圧縮も加味しています。
減価償却費	令和 5 年度までに取得した資産（施設）分に加え、令和 6 年度以降に取得予定の資産分を踏まえて算出しています。償却率は、施設の耐用年数（10～50 年）に応じて設定しています。

【収益的支出 営業外費用】

項目	説明
支払利息	令和 5 年度までに借入した下水道事業債の利子償還金に加え、令和 7 年度以降に発行する分の償還金を見込んでいます。利率は、借入期間に応じて設定しています。
その他	令和 3～5 年度を実績とし、その後“直近”3 ヶ年平均。ただし、農集・浄化槽のみ法適用の関係から、令和 5 年度の実績値は 11 か月分であるため、1 か月を計算したのちに 12 か月分として計算しています。

【資本的支出】

項目	説明
建設改良費	【公共】【4 条分】 将来建設予定より計算しています。 【農集】 最適化構想より試算しています。 【浄化槽】 なし。
建設改良費_うち 職員給与費	【公共】 令和 6 年度実績値を発生した過去実績の給与の割合で按分しています。
企業債償還金	令和 5（2023）年度までに借入した下水道事業債の元金償還金に加え、 令和 6（2024）年度以降に発行する分の償還金を見込んでいます。

VII

今後の取組

1. 目標値達成に向けた具体的な取組

前項で設定した下水道経営の基本方針を実現するためには、計画期間内に目標を達成する必要があります。

具体的には経営の基本方針における目標達成や投資・財政計画の推進に向け、次のとおり活動を実施します。

※(★)について、投資財政計画達成に向けた主な取組

(1) 快適

ア. 水洗化率の向上

- 公共下水道接続地域における未接続世帯に対しての周知を引き続き行う等、水洗化率の向上に向けて広報及び啓発活動を行います。

イ. 下水道資源の有効活用

- 下水処理過程で発生する消化ガスを活用した発電設備の導入を検討します。
- 省エネルギー型の設備への更新を計画的に進め、温室効果ガスの排出削減を図ります。
- 下水汚泥のコンポスト化(肥料化)を今後も行います。

(2) 強靱

ア. 浸水被害の防止

- 県の流域下水道 BCP と連携し、上山市独自の下水道 BCP を策定・更新します。

イ. 災害対策

- 重要な下水道施設の耐震化を進めるとともに、非常用電源の確保など、長期停電に備えた対策を実施します。

(3) 持続性

ア. 適切な施設管理

- スtockマネジメント計画に基づき、老朽化した下水道管や設備の状態を定期的に調査し、優先順位をつけて更新や修繕を実施します。
- 不明水対策による有収率向上及び維持管理費用の適正化に努めます。
- 予防保全型の維持管理を導入し、故障が発生する前に適切な補修を行うことで、施設の長寿

命化を図ります。

イ. 経営の健全化

- 重要な社会基盤施設の役割を鑑みた必要な繰入額の精査検討を行います。
- 下水道事業の安定運営を確保するため、使用料の適切な改定を検討します。現行の料金体系を見直し、持続可能な財源の確保を目指します。また、使用料改定にあたっては、住民への丁寧な説明と意見交換を行い、理解と協力を得ながら実施します。これにより、計画期間内の財務目標の達成を目指します。(★)

ウ. 人材の育成

- 本市においては、本戦略の計画期間に多数の投資事業を予定しています。また、一方では、全国的に自治体の技術職員が不足している等、深刻な課題となっています。
- このため、本市においては、今後の投資コストの効率化や施設及び設備の効率的運用を図るため、より一層の技術職員の確保と育成に努めます。

エ. 広域化・共同化

- 事業の効率化だけでなく、維持管理費の削減を考慮し、公共下水道、農業集落排水事業及び浄化槽の経営状況を踏まえた経営統合の検討を行います。
- 今後の施設維持管理等の見通しを踏まえ、長期的に污水处理施設の運営を続けていくためには、施設の維持管理費の削減や使用料の見直し等により経営状況を改善することが必要であることから、6処理区の内4処理区において、農業集落排水施設を公共下水道に接続する取組を順次進めます。(★)

オ. 民間活力との連携

- 経費圧縮と業務効率化を図るため、官民連携によるウォーターPPPの導入を行います。老朽化が進む下水道インフラへの対応が求められる中、民間の専門性や技術力を活用することで、運営コストの削減とサービスの質の向上を両立します。(★)

2. 目標値達成に向けたロードマップ[°]

上山市下水道事業では、水洗化に係る加入促進や、ストックマネジメント支援制度を活用した老朽化対策による事業費の抑制、地方公営企業会計法の適用による企業会計方式への移行と財政マネジメントの向上など、経営健全化に向けた取組を行っています。しかし、現在も一般会計からの補助金に頼らざるを得ない状況が続いています。

この状況からの脱却のため、国土交通省「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進」に基づき、経常収支比率及び経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

経常収支比率及び経費回収率の向上と使用料単価の改善に向けて、令和7(2025)年度に下水道使用料の在り方を検討し、令和10(2028)年度に下水道使用料の改定を予定します。また、使用料改定の結果を経営戦略にフィードバックするため、使用料改定の翌年に経営戦略の見直しを行うサイクルを確立します。

■目標に向けたロードマップ

【収益確保・経費削減に向けた活動】

年度	収益確保の活動	経費削減の活動
令和7(2025)年度	使用料改定の検証	コスト効率化、投資の平準化に向けた検討
令和8(2026)年度	使用料改定の検討	
令和9(2027)年度		ウォーターPPPの導入予定
令和10(2028)年度	使用料改定の実施	
令和11(2029)年度	使用料改定の効果検証	
令和12(2030)年度		
令和13(2031)年度		
令和14(2032)年度		
令和15(2033)年度		
令和16(2034)年度		

【その他の活動】

年度	その他の活動
令和 7（2025）年度	
令和 8（2026）年度	農業集落排水事業から公共下水道事業への一部統廃合（糸目、金生）
令和 9（2027）年度	
令和 10（2028）年度	
令和 11（2029）年度	農業集落排水事業から公共下水道事業への一部統廃合（仙石）
令和 12（2030）年度	
令和 13（2031）年度	農業集落排水事業から公共下水道事業への一部統廃合（小穴）
令和 14（2032）年度	
令和 15（2033）年度	農業集落排水事業から公共下水道事業への一部統廃合（思川）
令和 16（2034）年度	

■ロードマップに伴う経営目標値の推移（公共下水道事業）

年度		経常収支比率	経費回収率
令和 5（2023）年度	現状値	111.6%	100.0%
令和 11（2029）年度	中間値	113.6%	75.9%
令和 16（2034）年度	目標値	100.1%	55.2%

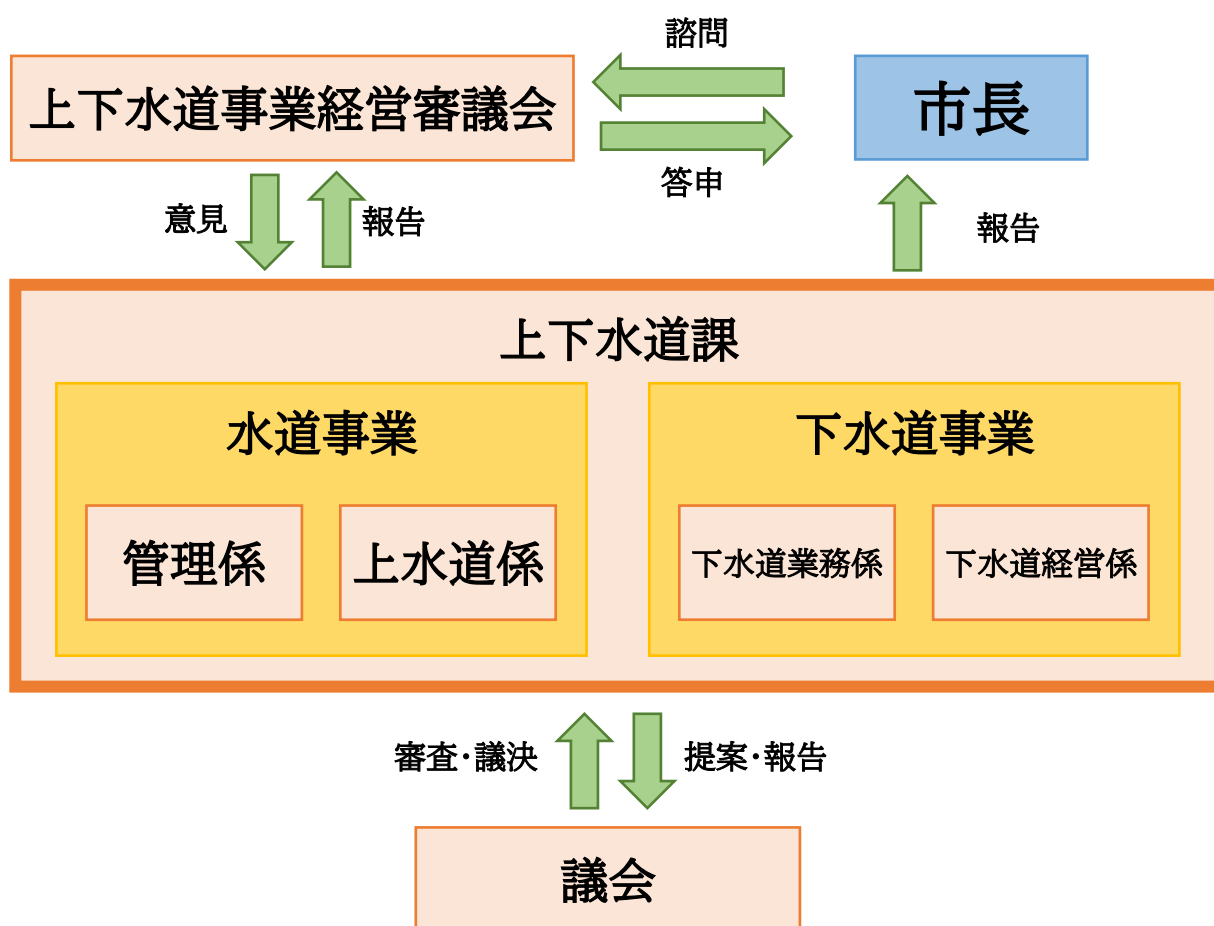
第四部 推進体制と計画の見直し

I 経営の推進体制

本戦略における取組は、上下水道課を中心として実施します。進捗状況については、上下水道課で情報収集及び進捗管理を行います。

また、上下水道課が事務局となり「上下水道事業経営審議会」や議会に対し意見等を求め推進します。

■経営推進体制イメージ





PDCA サイクルと次回の見直し

1. PDCA サイクルの実行

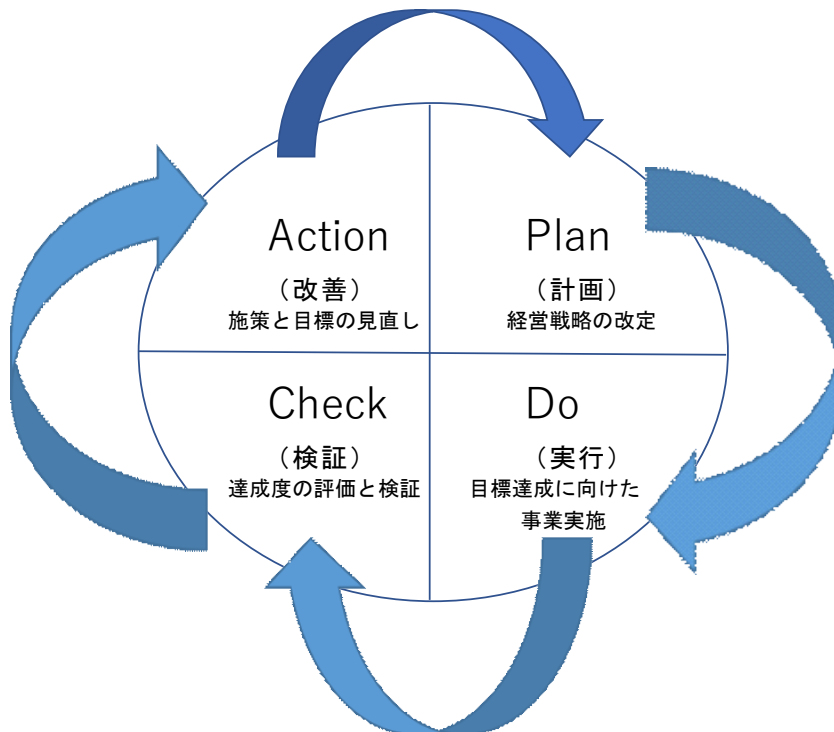
経営戦略はPDCAサイクルにおける計画(Plan)に位置付けられます。今後は実行(Do)、検証(Check)、改善(Action)等のPDCAサイクルを確実に実施することが重要です。

検証においては、経営比較分析表を毎年度作成し、経営指標を用いた経営分析や類似団体との比較分析を行います。

また、議会へ定期的に経営状況を報告し、意見を求める等、チェック機能の充実を図ります。これらのPDCAサイクルにより経営状況を的確に把握し、経営の健全化及び効率化に取り組んでいきます。

なお、PDCAのサイクルイメージは次の図のとおりです。

■PDCA サイクルイメージ



2. 次回以降の見直し

本戦略の次回以降の見直しについては、上山市水道ビジョンの改定状況のほか、水道料金の妥当性の検証及び下水道使用料の妥当性の検証、検討や投資計画の進捗等、経営の変化にあわせて、令和11(2029)年度から定期的に行います。

なお、自然災害等の突発的な事象があれば、次のスケジュールに関わらず適宜見直しを行います。

また見直し及び検討に当たっては、上下水道経営審議会へ意見を求め、改定後は広く市民等へ公表することとします。

■経営戦略及び使用料の見直し・検討スケジュール

年度	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)	令和13 (2031)	令和14 (2032)	令和15 (2033)	令和16 (2034)
経営戦略				見直し	改定				見直し	改定
使用料	検証		検討	改定予定	検証					

【参考】用語集

	用 語	解 説
あ	維持管理費	人件費、動力費、薬品費など、施設、設備等を稼働して給水または下水処理を行うことに係る費用（ランニングコスト）
	ウォーターPPP	水道、下水道分野において、公共施設等運営事業に段階的に移行するための官民連携方式として、長期契約で管理と更新を一体的にマネジメントする方式
	オキシデーションディッチ法	最初沈殿池を設けず、機械式エアレーション装置を有する水深の浅い無終端水路を反応タンクとして、低負荷条件で活性汚泥処理を行い、最終沈殿池で固液分離を行う一連の処理方式
	汚水処理原価	有収水量 1 m ³ 当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費と汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表す指標 【汚水処理費／年間有収水量（m ³ ）】
か	加圧ポンプ場	より高い配水池に加圧ポンプでポンプアップするための施設。
	拡張工事	水道事業の規模拡大のために実施する、水源、浄水場、配水池及び水道管等など水道施設の増設・改良を行う工事
	管渠	下水（汚水や雨水）を流すための管
	管路	水道：導水管、送水管及び配水管の総称 下水道：管渠、マンホール、ます、取付管の総称
	管路経年化率	法定耐用年数を超えている水道管の割合を示す指標 【（法定耐用年数を経過した管路延長／管路延長）×100】
	管路更新率	水道管の全長に対する、1 年間に更新された長さの割合を示す指標 【（当該年度に更新した管路延長／管路延長）×100】
	企業債	地方公共団体が建設・改良の財源に充てるために起こす地方債（借金）
	企業債残高対事業規模比率	使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標 【（企業債現在高合計－一般会計負担額）／ （営業収益－受託工事収益－雨水処理負担金）×100】
	基準内繰入金・ 基準外繰入金	一般会計が負担・補助等する必要な経費として、財政措置（交付税措置）が認められる繰入金を基準内繰入金、繰出基準に基づかないものを基準外繰入金といい、基準外繰入金は一般的に現金収支不足（赤字補填）に対する補助分となる

	用 語	解 説
か	給水原価	有収水量 1 m ³ 当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す指標 【{経常費用－(受託工事費＋材料費及び不用品売却原価＋付帯事業費)}／年間有収水量】
	給水人口	給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口
	供給単価	水道水 1 m ³ 当たりの販売価格のことで、有収水量 1 m ³ 当たりについて、どれだけの単価で販売しているかを表す指標 【給水収益／年間有収水量】
	供用開始	下水道の整備により、下水道が使用可能となること
	経営戦略	公営企業が、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本となる計画
	経営統合	下水道事業の経営基盤の強化および経営の効率化、持続可能な事業運営の確立を図るため、経営主体を単一とすること
	経常収支	事業年度に属する経常収益から経常費用を差し引いたもの
	経常収支比率	地方公営企業法を適用している企業に用いる、経常費用が経常収益によって、どの程度賄われているかを示す指標。この比率が 100% 未満である場合、収益（稼いだお金）で費用（支払うお金）を賄えず経常損失が生じていることを意味する 【(経常収益／経常費用) × 100】
	経常収益	営業収益（上下水道使用料金等）と、営業外収益（長期前受金戻入やその他営業活動以外収入等）の合計
	経常費用	営業費用（維持管理費や減価償却費等）と、営業外費用（企業債の支払利息やその他営業活動以外の支出等）の合計
	経費回収率	使用料で汚水処理費を回収している割合を示す指標。高いほど経営が健全であると言える 【(下水道使用料／汚水処理費) × 100】
	下水道事業計画区域	排除された下水を処理することができる区域
	BCP (Business Continuity Plan：業務継続計画)	災害発生時のヒト、モノ、情報及びライフライン等の利用できる資源に制約がある状況下においても、適切な業務執行を行うことを目的とした計画
	減価償却費	長期にわたって使用する固定資産の価値の減少相当分を費用として計上したもの

	用 語	解 説
か	広域化・共同化	複数の市町村等の枠を超えて、施設や処理地域の統合、下水汚泥の共同処理、維持管理業務の共同化などをすることで、効率的な運営を行うこと (例) 既設の流域下水道の汚泥処理施設に、単独公共下水道や集落排水汚泥を受け入れる共同処理や、単独浄化槽から合併浄化槽への転換など
	公営企業会計	上下水道事業等地方公共団体が運営している公営企業が取り入れている複式簿記の会計処理
	公共下水道事業	本市が管理する、主として市街地における下水を処理する事業
	口径	水道管の太さを表す単位で、一般的に、ミリメートル(mm)で表記され、内径を指す。口径が大きければ大きいほど、水道管は太くなり、一度に流せる水の量が多くなる
	口径別料金	各需要者の給水管や水道メーターの口径の大小等により区分し、料金を賦課する料金制度
さ	災害時用水量	災害が起きて断水になった場合、給水所を設置し、地域住民へ飲み水を配るための水量。農林水産省によると、飲料用と調理用だけで1人あたり1日3リットルの水が必要とされている
	事後保全型	施設・設備の異状の兆候(機能低下等)や故障の発生後に対策を行う管理方法
	資産維持費	給水サービス・汚水処理水準の維持向上及び施設実体の維持のために、事業内に再投資されるべきものとして見込まれる費用
	施設利用率	水道事業：1日平均配水能力に対する1日平均配水量の割合を示すもので、施設の利用状況を総合的に判断する上で重要な指標 【(1日平均配水量／1日配水能力)／100】 下水道事業：施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、1日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標 【(晴天時1日平均処理水量／晴天時現在処理能力)×100】
	指定管理者制度	公共施設の管理を民間企業に委ねる制度
	資本的収支	上下水道施設等の改築及び更新に要する収支
	資本費	上下水道施設・管路等の整備に係る費用(イニシャルコスト)。総務省においては、この資本費を減価償却費及び企業債償還に係る利息等としている
	収益的収支	上下水道施設等の維持管理に要する収支

	用 語	解 説
さ	収益的収支比率	地方公営企業法非適用企業に用いる、給水収益や一般会計からの繰入金等の総収益で、総費用に地方債償還金を加えた額をどの程度賄えているかを表す指標を示す指標 【総収益／（総費用＋地方債償還金）×100】
	従量制	使用水量に応じて使用料を算定する料金体系
	受水費	原水の不足などのために、他の地方公共団体や水道用水供給事業から原水や浄水などを受けるための費用
	浄化槽事業 （特定地域生活排水処理事業）	生活排水処理を緊急に促進する必要がある地域において、市町村が設置主体となって合併処理浄化槽の整備を行うのに必要な費用を助成する事業
	処理区域内人口	下水処理が開始されている処理区域に居住する人口
	人頭制	1人あたりの使用料を定め、その数に応じて使用料を徴収する料金体系
	水洗化人口	実際に下水道に接続している人口
	水洗化率	処理区域内人口に対する水洗化人口の割合を示す指標 【（現在水洗便所設置済人口／現在処理区域内人口）×100】
	ストックマネジメント	目標とする明確なサービス水準を定め、その状態を点検及び調査等によって客観的に把握及び評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、点検及び調査、修繕及び改築を一体的に捉えて下水道施設を計画的かつ効率的に管理すること
	送水ポンプ場	配水池等の水道施設へ水を送るためのポンプ場
た	耐震化率	管路全体のうち、耐震管及び耐震適合性のある管の割合を示す指標。 「耐震管」とは、地震の際でも継手の接合部分が離脱しない構造となっている管のことで、「耐震適合性のある管」とは、耐震管以外の管路でも地盤によっては管路の破損や継手の離脱等の被害が軽微な管のこと 【（耐震管延長／管路総延長）×100】
	耐震適合格率	基幹管路（導水管・送水管・配水本管）のうち、耐震管及び耐震適合性のある管の占める割合を示す指標 【（耐震適合性のある管路延長／管路総延長）×100】
	他会計補助金	上下水道整備に伴う一般会計からの補助金
	脱炭素化	温室効果ガスである二酸化炭素の排出を実質ゼロにすること
	長期前受金戻入	資産取得時の補助金等を減価償却に応じて収益化した現金を伴わない収益

	用 語	解 説
た	長寿命化対策	既存施設をより長く安全に利用するため、老朽化の進行を防ぎ延命措置を行うこと
	沈殿分離槽前置型接触ばっ気法	沈殿分離槽を前置した接触ばっ気方式で、沈殿分離槽を前置することにより、後段に組み合わせる接触ばっ気槽への流入負荷の安定化と処理性能の向上を図ったもの
	定額制	1世帯あたり又は1人あたりの使用料を定め、その数に応じて使用料を徴収する料金体系
	投資・財政計画	施設・設備の合理的な投資の見通しである「投資試算」等の支出と、財源見通しである「財源試算」が均衡するように調整した収支計画
	独立採算	繰入金（税金）ではなく、利用料または使用料で経営を行わなければならないという原則
	土壌被覆型接触ばっ気法	ばっ気槽内に接触材を充填し、ばっ気装置により槽内の汚水を攪拌するとともに、槽内に十分な酸素を供給し、接触充填材の表面に生成した生物膜により浸出水中の有機物を効率よく除去する方法
な	内部留保資金	減価償却費など企業外への現金支出を伴わないことにより、企業内部に留保される資金
	農業集落排水事業	農業振興地域で生活排水処理を実施する事業
は	配水池	日中と深夜など時間的に増減する水の使用量と、浄水場から送られる水量との差を調整すると同時に、適正な水圧を保って安定した給水を行う機能を持った水道水のストック施設
	標準活性汚泥法	反応タンク（エアレーションタンク）内で、下水と活性汚泥と呼ばれる微生物とをエアレーションによって混合して、その後、最終沈殿池で活性汚泥を沈殿させ、上澄みの水を処理水として流出させる方法
は	PPP／PFI	官民連携事業の総称であり、PFI（民間資金等活用事業）以外に指定管理者制度の導入や包括的民間委託等の手段がある
	包括的民間委託	維持管理等で複数の業務を一体的（包括的）に発注し、また、複数年契約にて民間企業に委託すること。これにより、民間のノウハウを生かしつつ業務の効率化を図る
	法定耐用年数	法令で定められた資産が利用できるとされる期間
や	有収水量	上下水道の使用水量等、使用料金の算定の基準になるもの

	用 語	解 説
や	有収率	水道事業：浄水場や配水場から市内に送り出す給水量に対して、料金など水道局の収入として計上される有収水量の割合を示す指標 【(年間有収水量／年間配水量) × 100】 下水道事業：処理した汚水のうち、使用料徴収の対象となる有収水量の割合を示す指標 【(年間有収水量／年間汚水処理水量) × 100】
	予防保全型	寿命を予測し、異状や故障に至る前に対策を実施する管理方法
ら	流動比率	流動資産（１年以内に現金化が予定される資産）の流動負債（１年以内に支払いを要する負債）に対する割合を示す指標 【(流動資産／流動負債) × 100】
	流量調整槽前置型嫌気ろ床槽併用接触ばっ気法	嫌気ろ床槽から流入した汚水を上部の接触材によって整流し、接触材に付着した微生物の働きにより、汚水中の有機物などの分解・除去を行う方法
	料金回収率	水道料金収入（供給単価）で給水費用（給水原価）をどれだけ回収できているかを示す指標。高いほど経営が健全であると言える 【(供給単価／給水原価) × 100】
	老朽管	布設後、法定耐用年数を経過した管

改定の経過

令和6年9月25日 第1回上山市上下水道事業経営審議会

- ◆ 報告
 - 令和5年度上下水道事業の決算について
 - 令和6年度上下水道事業の概要について
 - 上下水道事業経営戦略改定について

令和6年12月11日 第2回上山市上下水道事業経営審議会

- ◆ 協議
 - 上山市上下水道事業経営戦略改定について(諮問)
- ◆ 報告
 - 官民連携手法(ウォーターPPP)導入について(下水道)

令和7年2月13日 第3回上山市上下水道事業経営審議会

- ◆ 協議
 - 上下水道事業経営戦略(案)の全体構成について
 - 上山市上下水道事業経営戦略改定について

令和7年2月25日～3月10日 パブリックコメント

令和7年3月13日 第4回上山市上下水道事業経営審議会

- ◆ 協議
 - 上山市上下水道事業経営戦略改定について(答申)

上山市 上下水道事業経営戦略

2025(令和7)年3月

発 行:上山市上下水道課

〒999-3192 山形県上山市河崎一丁目1番10号

電 話:023-672-1111

FAX:023-672-1112